

道央自動車道

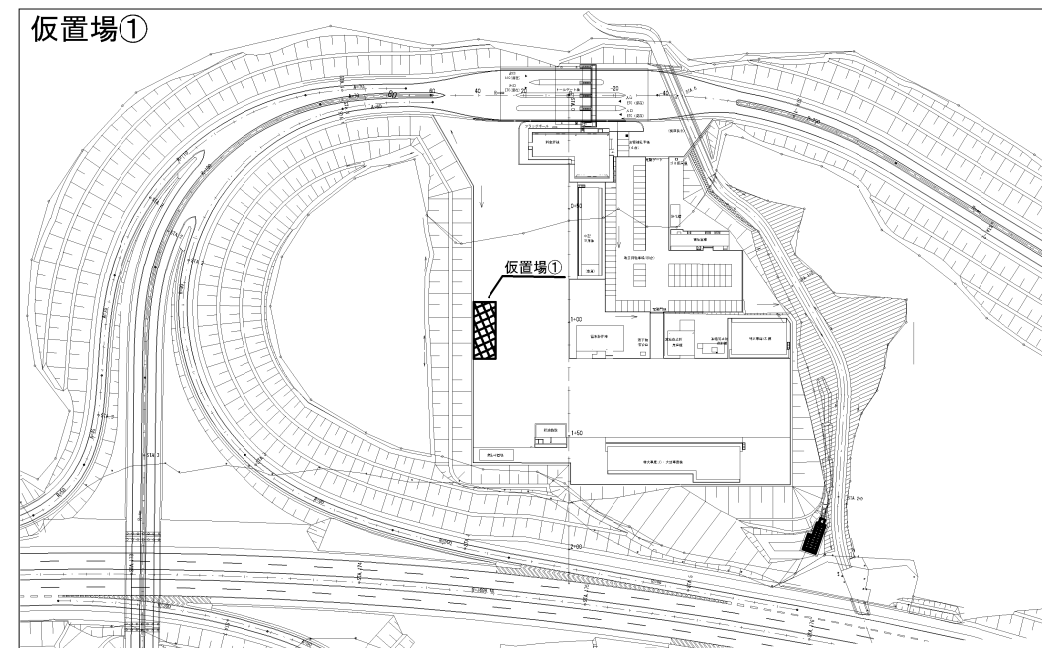
北広島管内通信管路設置工事

設 計 図

令和 7 年 9 月

東日本高速道路株式会社

北海道支社 北広島管理事務所



道央自動車道 北広島管内通信管路工設置工事			
図面の種類	位 置 図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

平面图

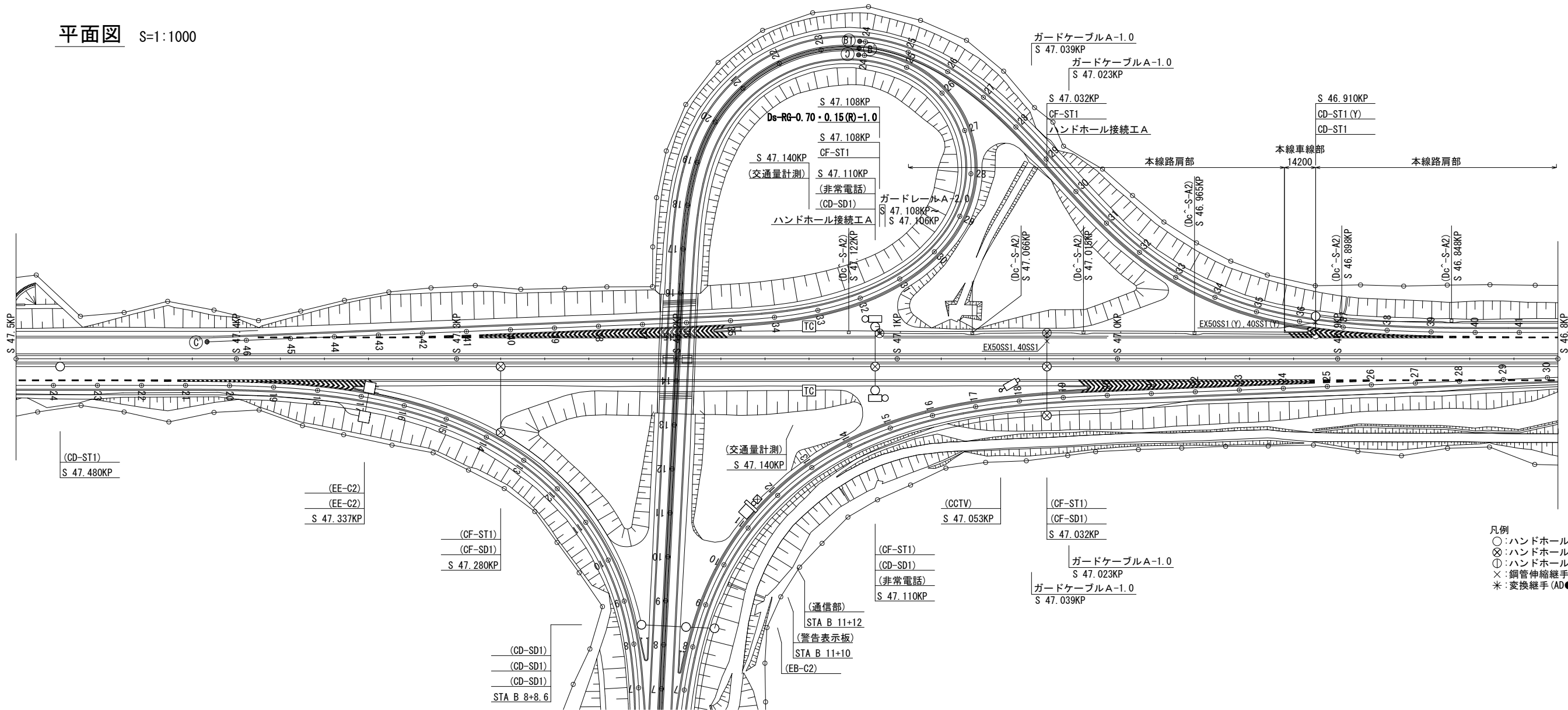
目 次

番号	図 面 名 称	図面番号
1	通信管路平面図（１）～（２０）	１～２０

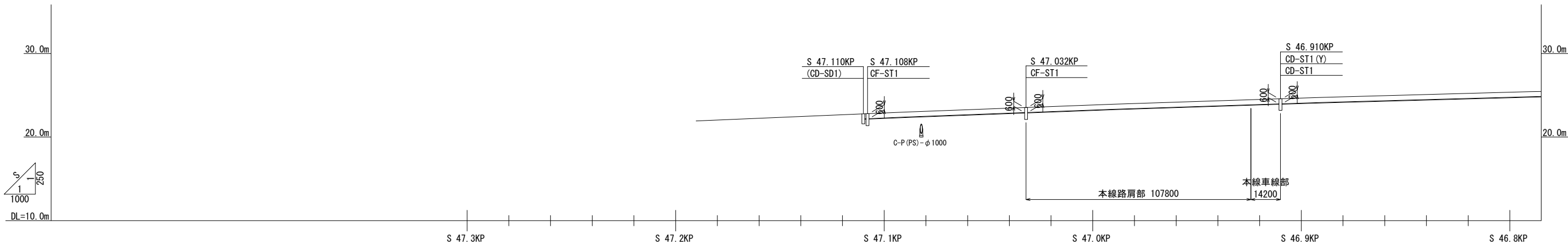
通信管路平面図(1)

1 / 20

平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(1) S 47.500KP ~ S 46.800KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

注1: () は本工事の対象外

[illegible]

Technical drawing of a railway track layout. The drawing shows a horizontal track with stationing markers from S 46.8KP to S 46.1KP. Key features include:

- Track Centerline:** Labeled C-P (PS) - $\phi 1000$.
- Structures:** CD-ST1, CF-ST1, and a structure labeled 苗小牧東-3.
- Dimensions:** 600, 800, and 250.
- Scale:** DL=10.0m.
- Orientation:** Indicated by a triangle with 'S' and 'N'.

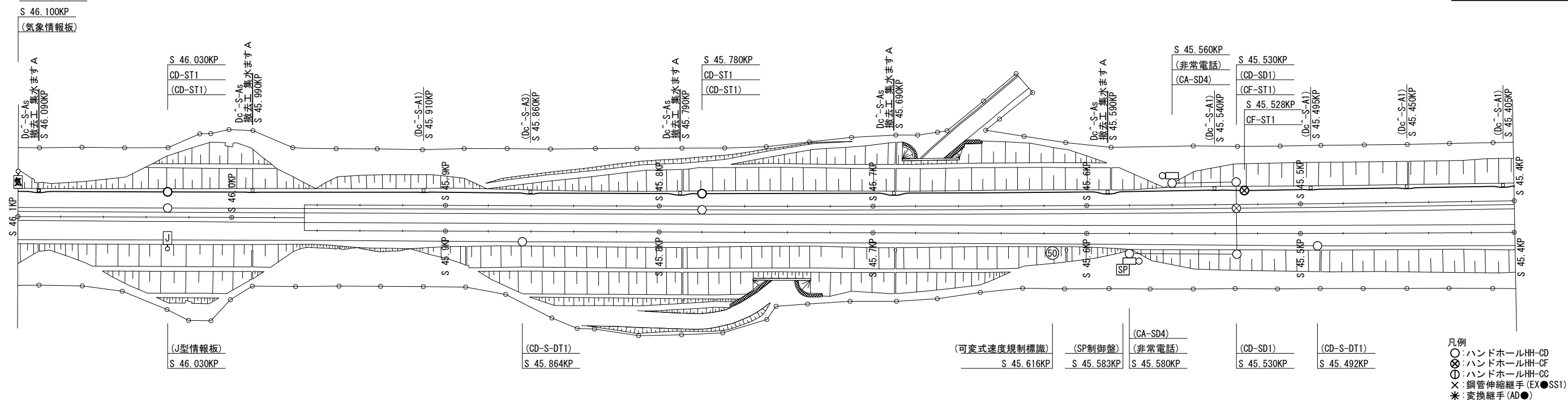
[illegible]

注1：（ ）は本工事の対象外

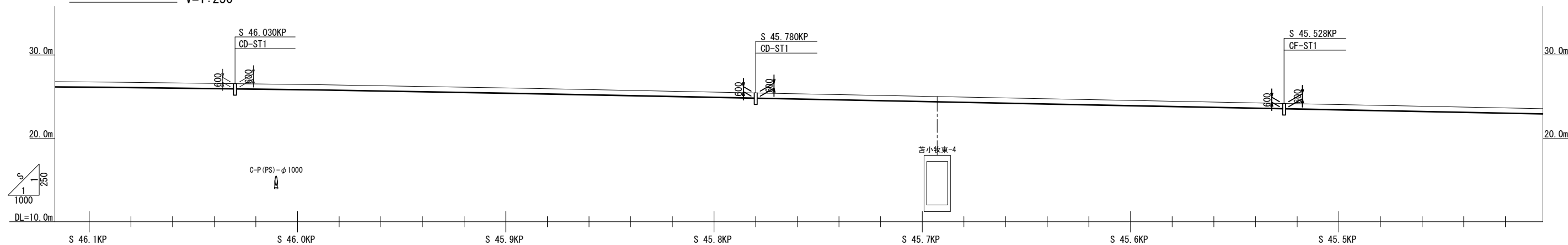
平面图

S=1 : 1 000

通信管路平面図(4)



縦断模式図

 $H=1:1000$ $V=1:250$ 

接続図

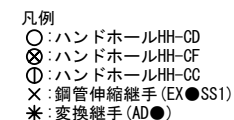
接続図

The diagram illustrates the track configuration and signaling for a railway section. It features two main track lines: the '下り線' (Downward Line) at the top and the '上り線' (Upward Line) at the bottom. The '下り線' includes a '法面保護路肩' (Outer Shoulder Protection) and a '路肩' (Shoulder) section. The '上り線' includes a '中分' (Center Line) and a '路肩' (Shoulder) section. The diagram shows various track segments with labels such as 'E5S-VE54 (1) 42 (1)' and 'VE54 (1)', distance markers like '70.0 (252.0)' and '250.0', and various signal and switch symbols. A callout box at the top right specifies 'CCP-AP 0.65-20P' and 'PS25 (2)'.

北海道自動車道 管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(4) 8.46.100K ~ S.45.400K 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北海道管理事務所		

注1：（ ）は本工事の対象外

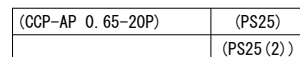
S=1 : 1000



H=1 : 1000
V=1 : 250

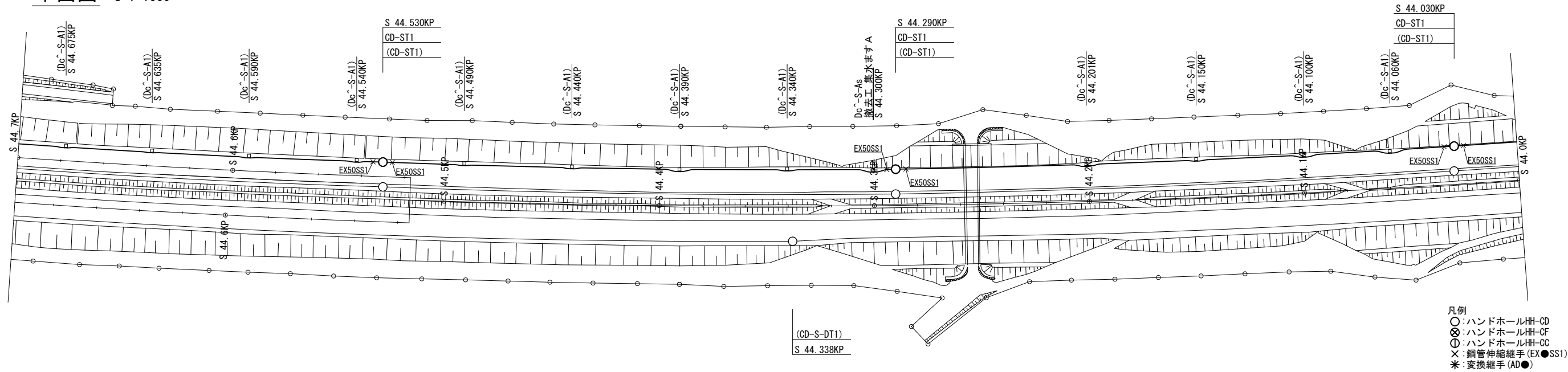


接続図

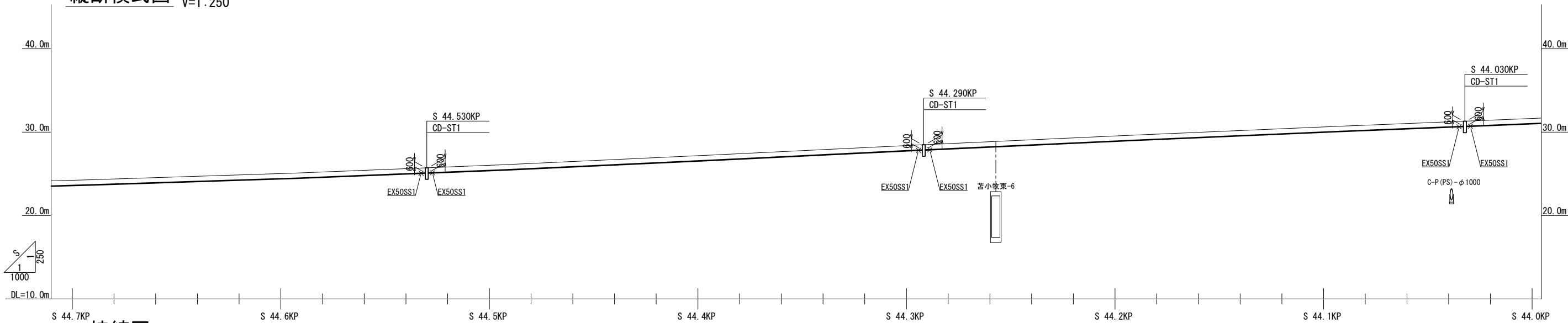


注1：（ ）は本工事の対象外

平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



接続図

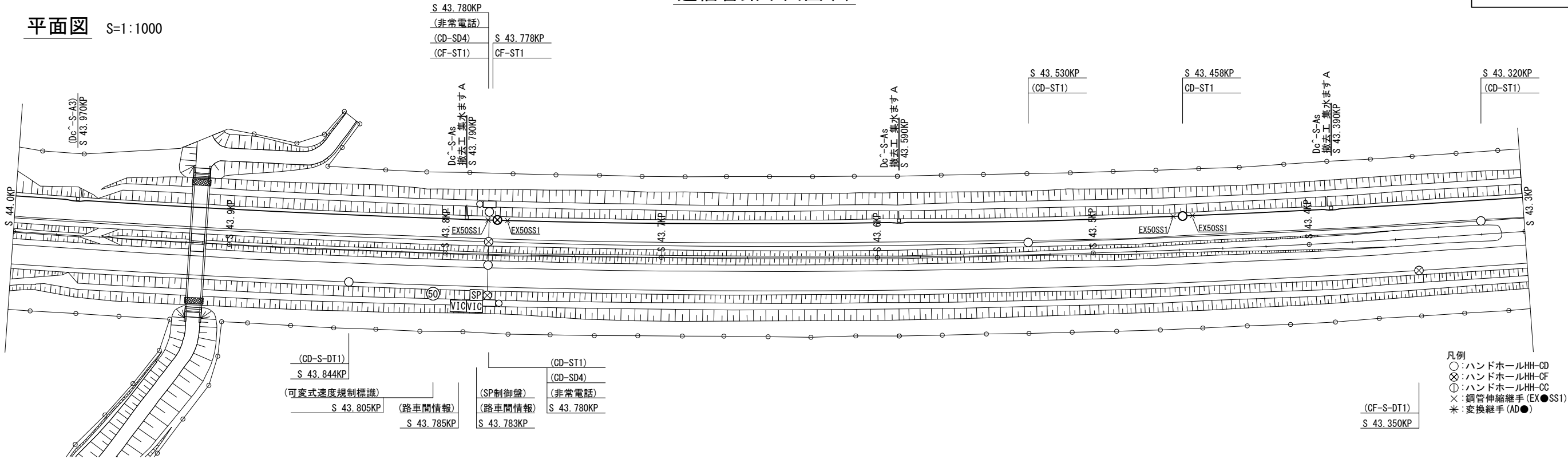
下り線	法面 保護路肩				
	路肩	E5S-PS50(1)VE42(1) 170.0(248.0)			
	中分	(VE54(1)) (CCP-AP 0.9-60P)			
上り線	中分	S 44.6KP S 44.5KP S 44.4KP S 44.3KP S 44.2KP S 44.1KP S 44.0KP			
	路肩	(PS40(1)) 56-12SM+0G1+4K-1F2			
	保護路肩 法面				

注1：()は本工事の対象外

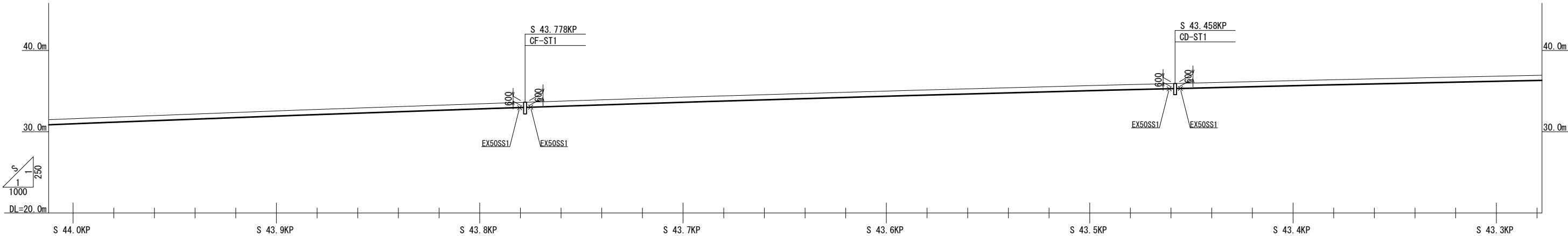
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(6) S 44.700KP ~ S 44.000KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路平面図(7)

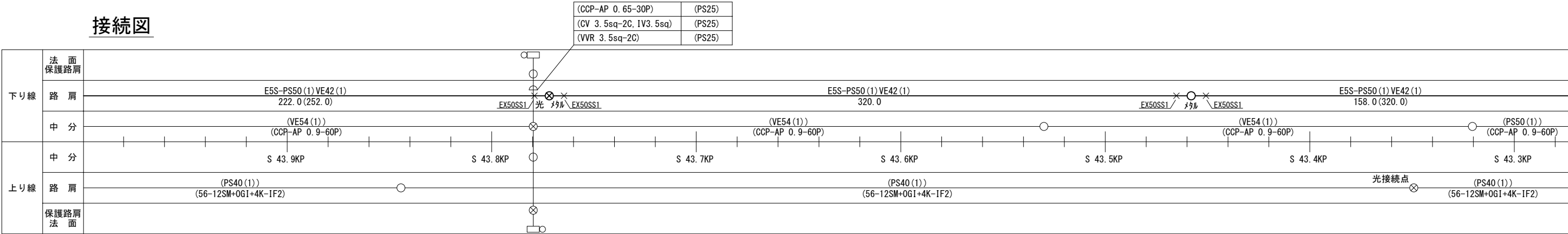
平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250

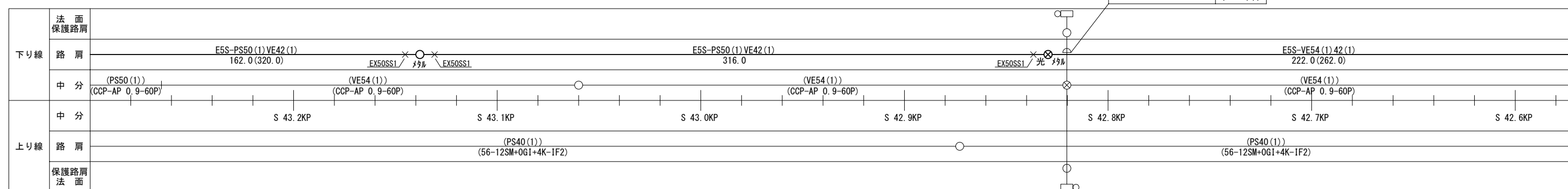
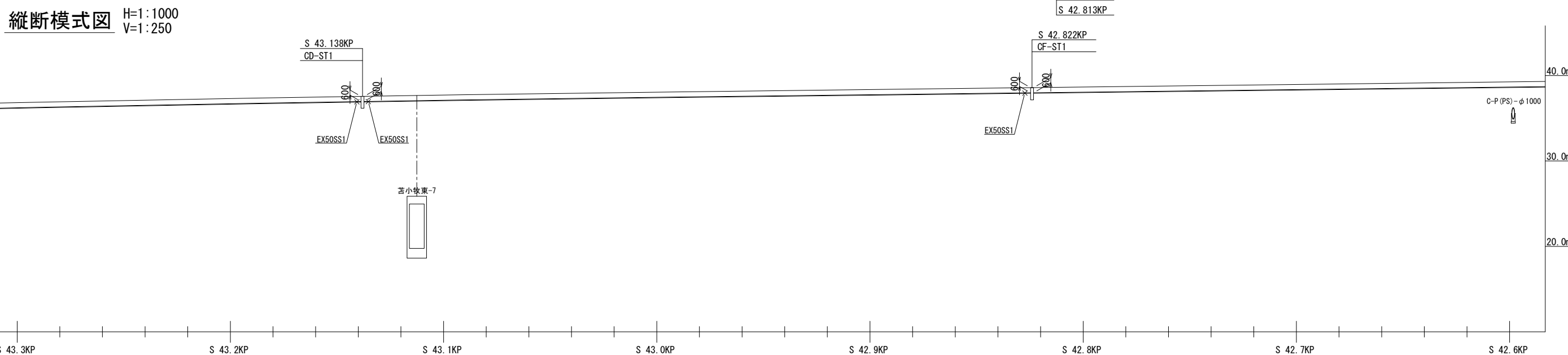


接続図



注1: () は本工事の対象外

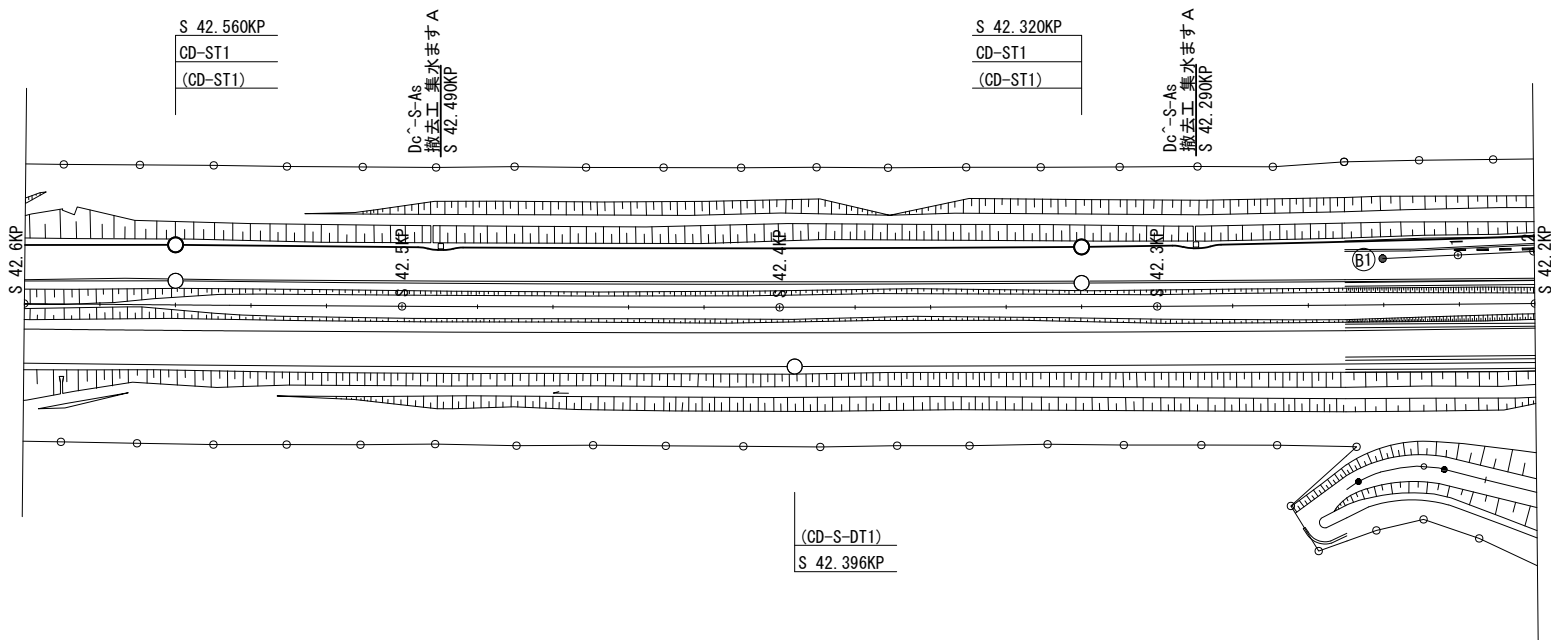
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(7) S 44.000KP ~ S 43.300KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		



注1：（ ）は本工事の対象外

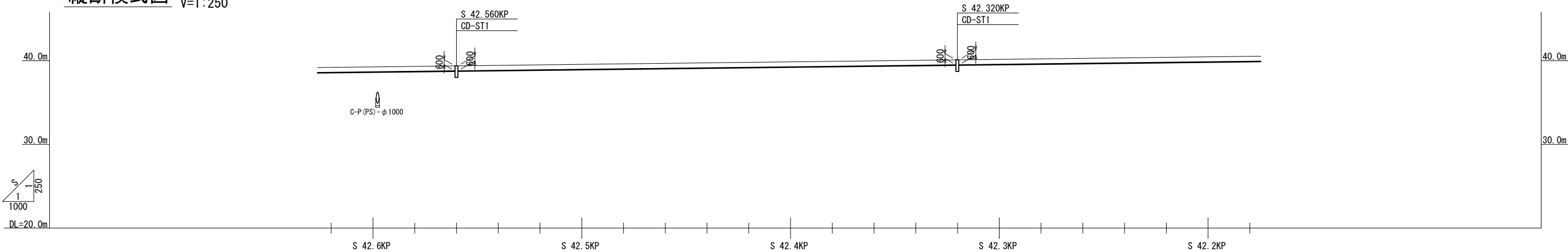
通信管路平面図(9)

平面図 S=1:1000



- 凡例
- :ハンドホールHH-CD
 - ⊗:ハンドホールHH-CF
 - ⊙:ハンドホールHH-CC
 - ×:銅管伸縮継手(EX●SS1)
 - *:変換継手(AD●)

縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



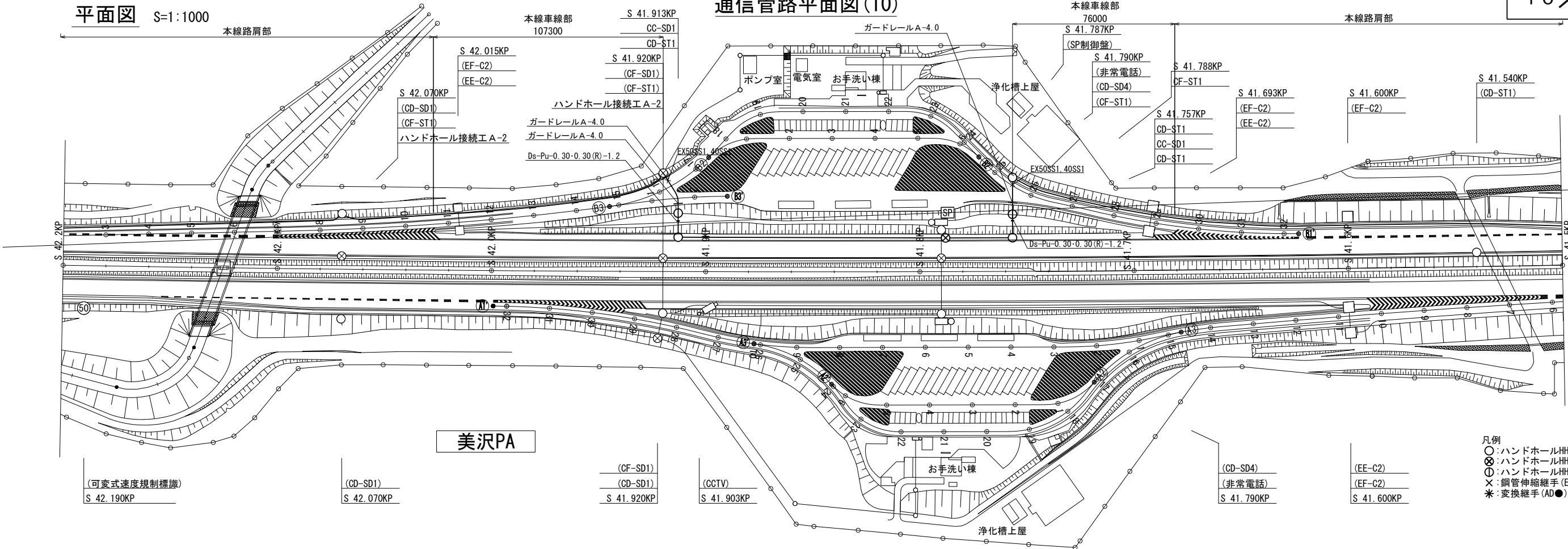
接続図

下り線	法面 保護路肩	
	路肩	E5S-VE54(1)42(1) 40.0(262.0)
上り線	中分	(VE54(1)) (CCP-AP 0.9-60P)
	中分	S 42.6KP
	路肩	(PS40(1)) (56-12SM+0G1+4K-1F2)

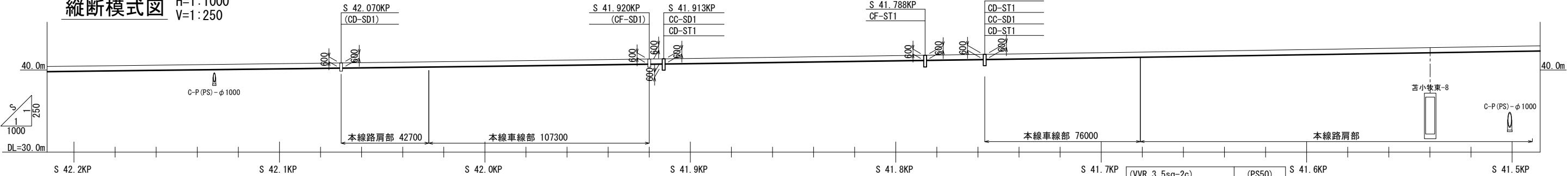
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(9) S 42.600KP ~ S 42.200KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

注1: () は本工事の対象外

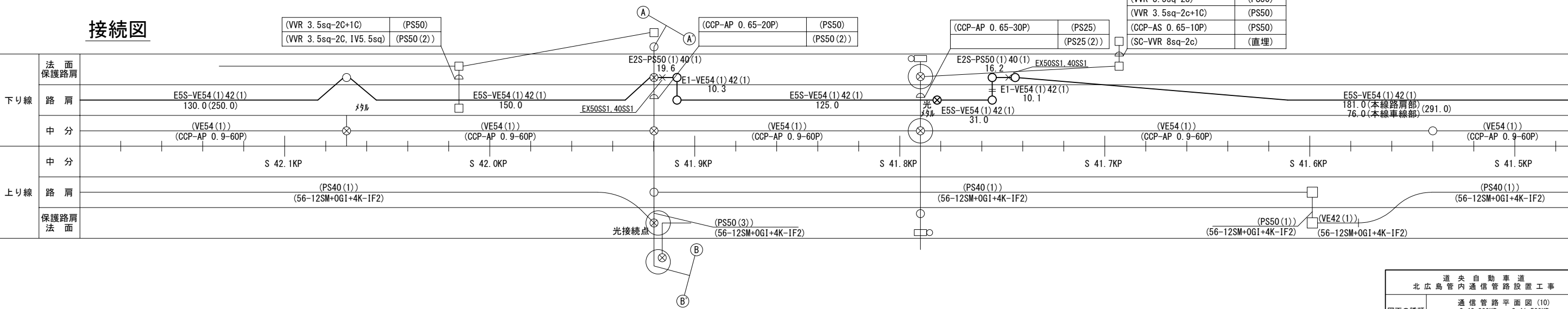
平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



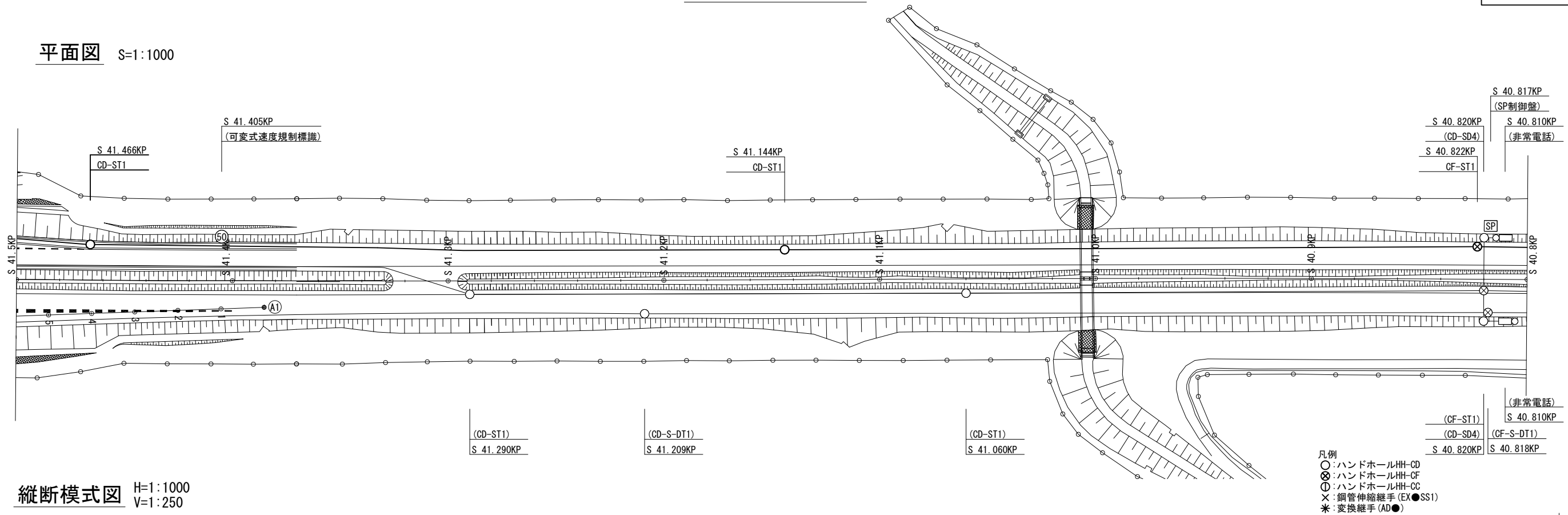
接続図



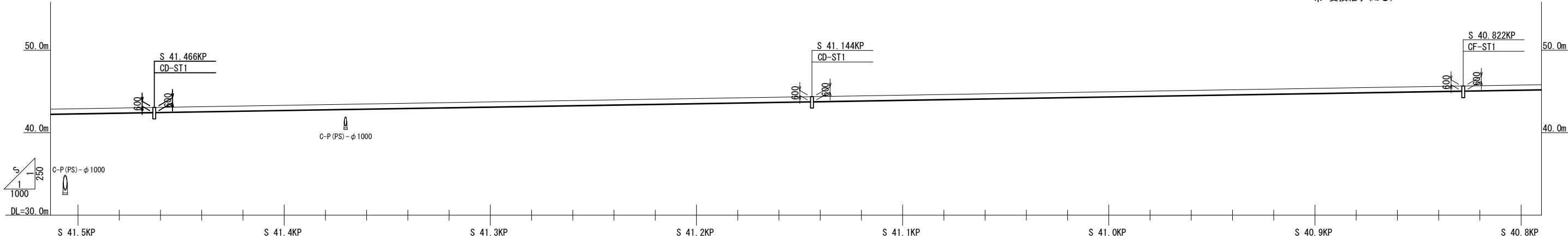
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(10) S 42.200KP ~ S 41.500KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

注1: () は本工事の対象外

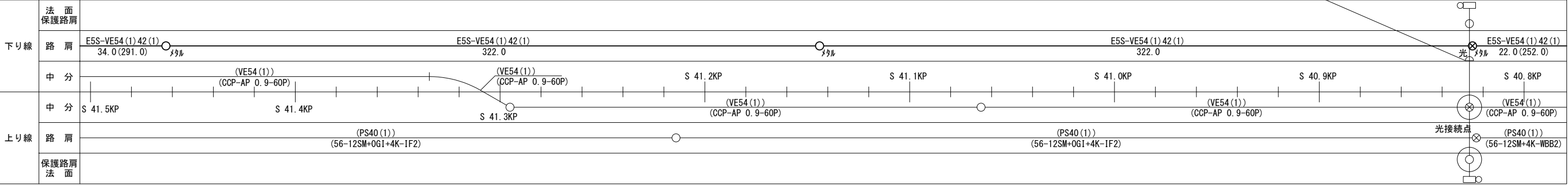
平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



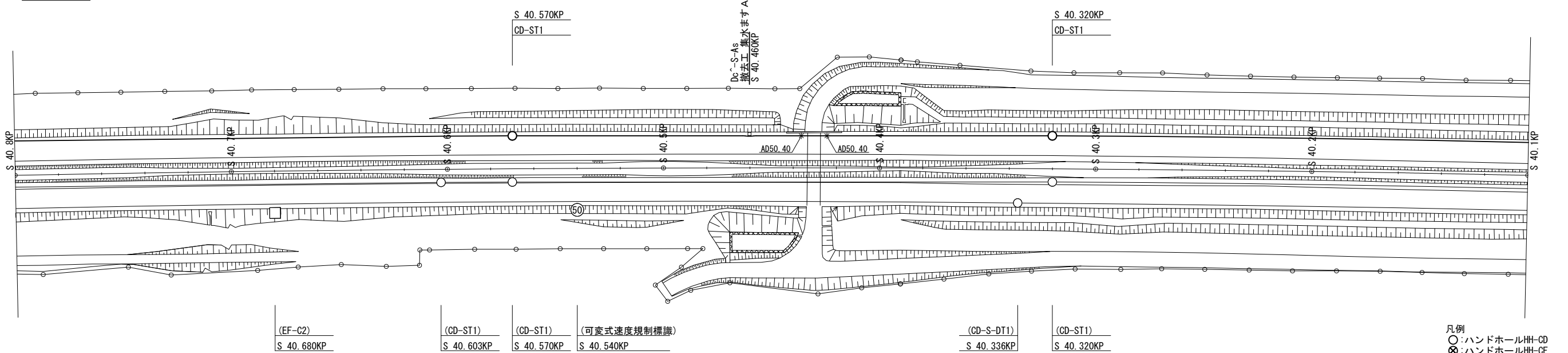
接続図



注 1 : () は本工事の対象外

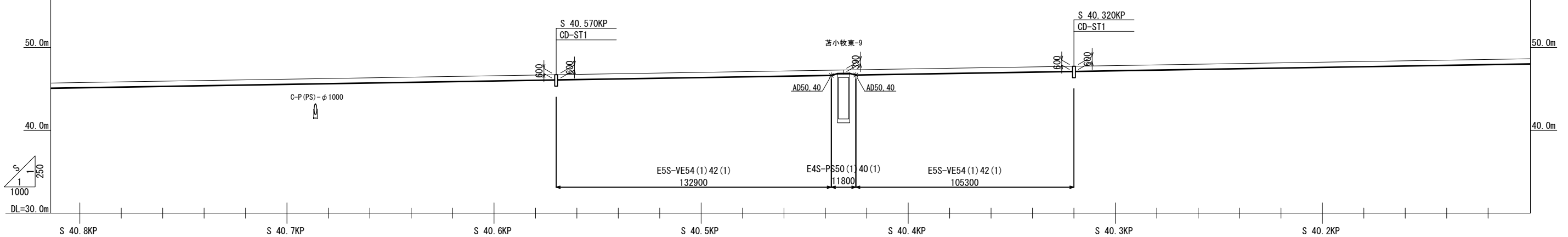
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(11) S 41.500KP ~ S 40.800KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

平面図 S=1:1000



- 凡例
- : ハンドホールHH-CD
 - ⊗: ハンドホールHH-CF
 - ⊙: ハンドホールHH-CC
 - ×: 鋼管伸縮継手 (EX●SS1)
 - *: 変換継手 (AD●)

縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



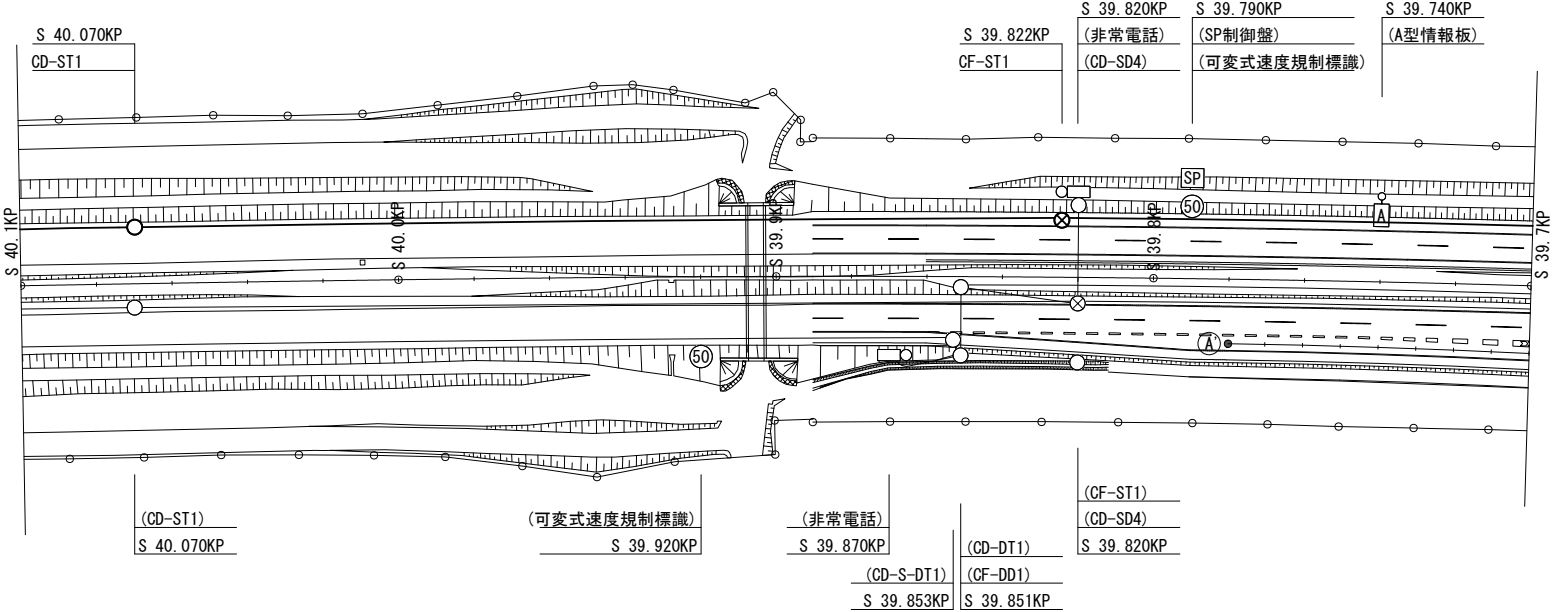
接続図

下り線	法面 保護路肩										
	路肩	E5S-VE54 (1) 42 (1) 230.0 (252.0)									
上り線	中分	S 40.7KP S 40.6KP S 40.5KP S 40.4KP S 40.3KP S 40.2KP S 40.1KP									
	中分	(VE54 (1)) (CCP-AP 0.9-60P)									
	路肩	(PS40 (1)) (56-12SM+4K-WBB2)									
	保護路肩 法面										

注1: () は本工事の対象外

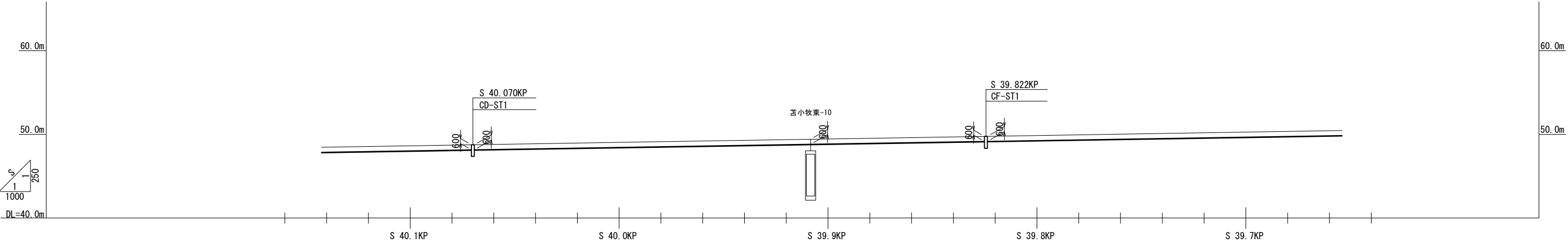
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(12) S 40.800KP ~ S 40.100KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

平面図 S=1:1000

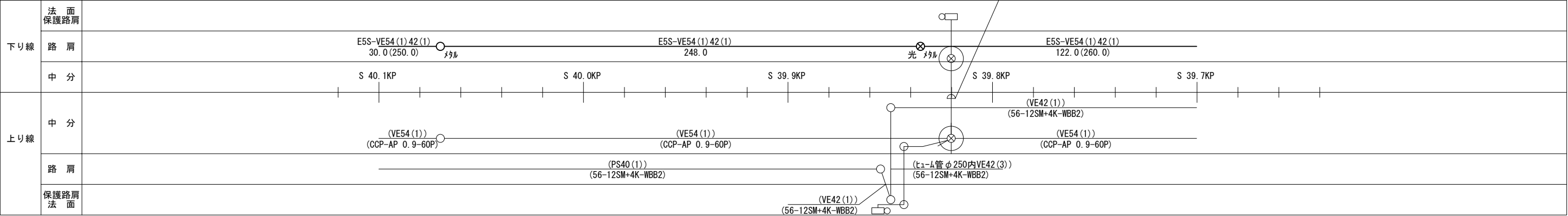


- 凡例
- :ハンドホールHH-CD
 - ⊗:ハンドホールHH-CF
 - ⊙:ハンドホールHH-CC
 - ×:鋼管伸縮継手(EX●SS1)
 - ※:変換継手(AD●)

縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



接続図

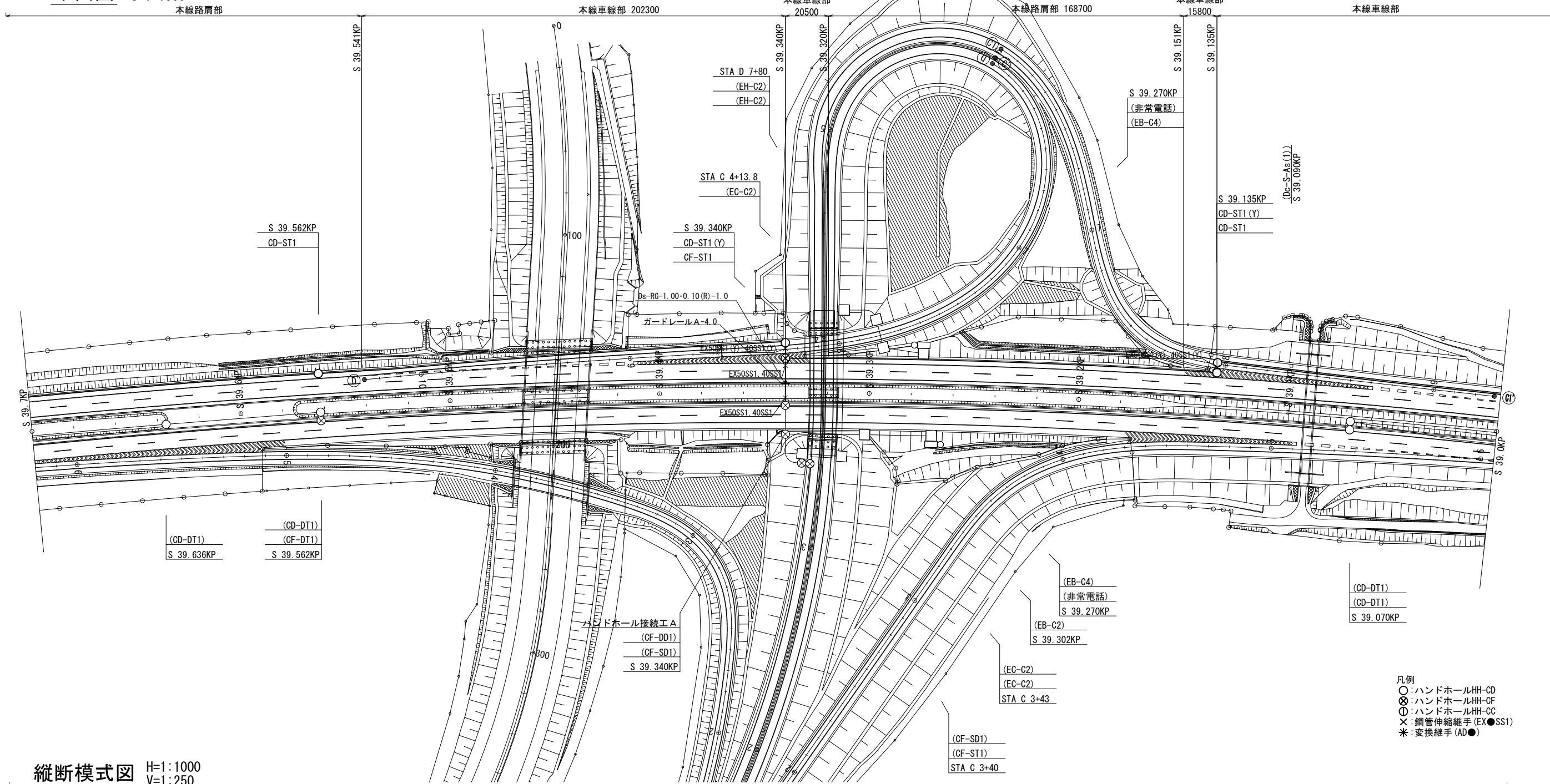


注1: () は本工事の対象外

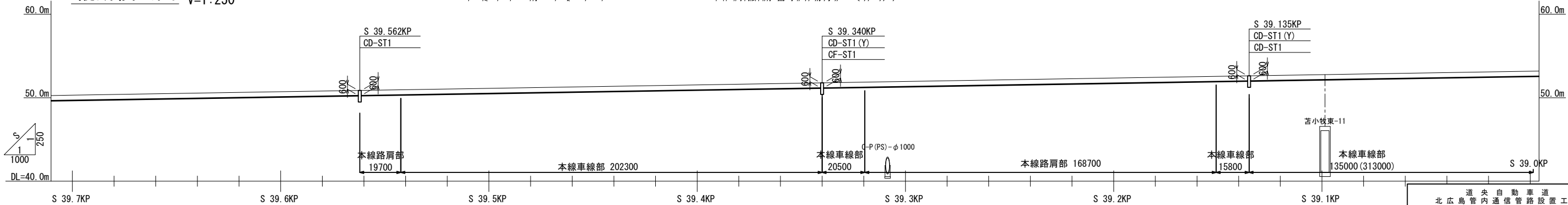
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(13) S 40.100KP ~ S 39.700KP 苫小牧東IC~新千歳空港IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名	株式会社 近代設計		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路平面図(14)

平面図 S=1:1000



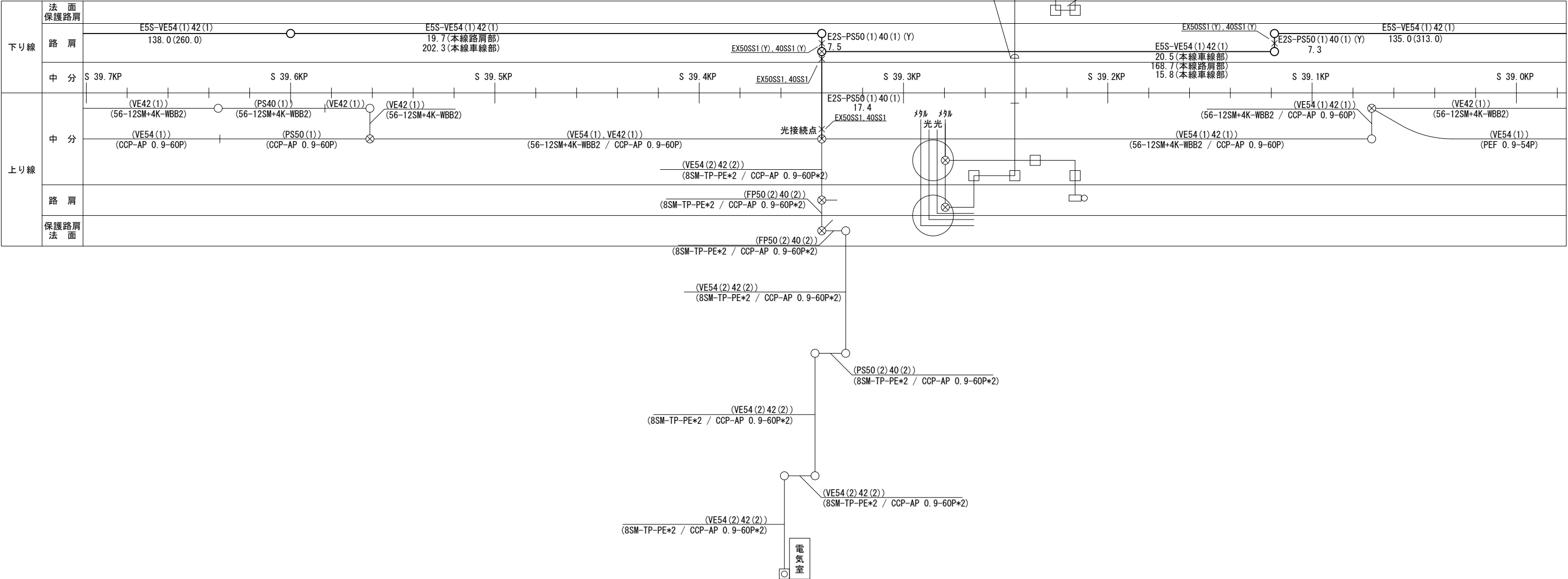
縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(14) S 39.700KP ~ S 39.000KP 新千歳空港IC		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

注 1 : () は本工事の対象外

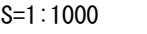
接続図



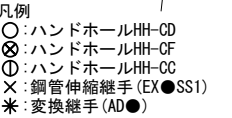
凡例
○：ハンドホールHH-CD
⊗：ハンドホールHH-CF
①：ハンドホールHH-CC
×：銅管伸縮継手 (EX●SS1)
＊：変換継手 (AD●)

注 1： () は本工事の対象外

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通 信 管 路 平 面 図 (15) S 39.700KP ~ S 39.000KP 新千歳空港IC		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		



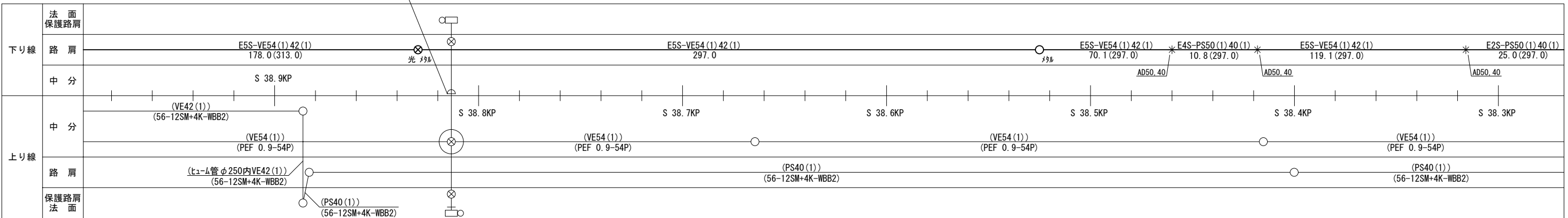
本線車線部 130000



H=1 : 100
V=1 : 250

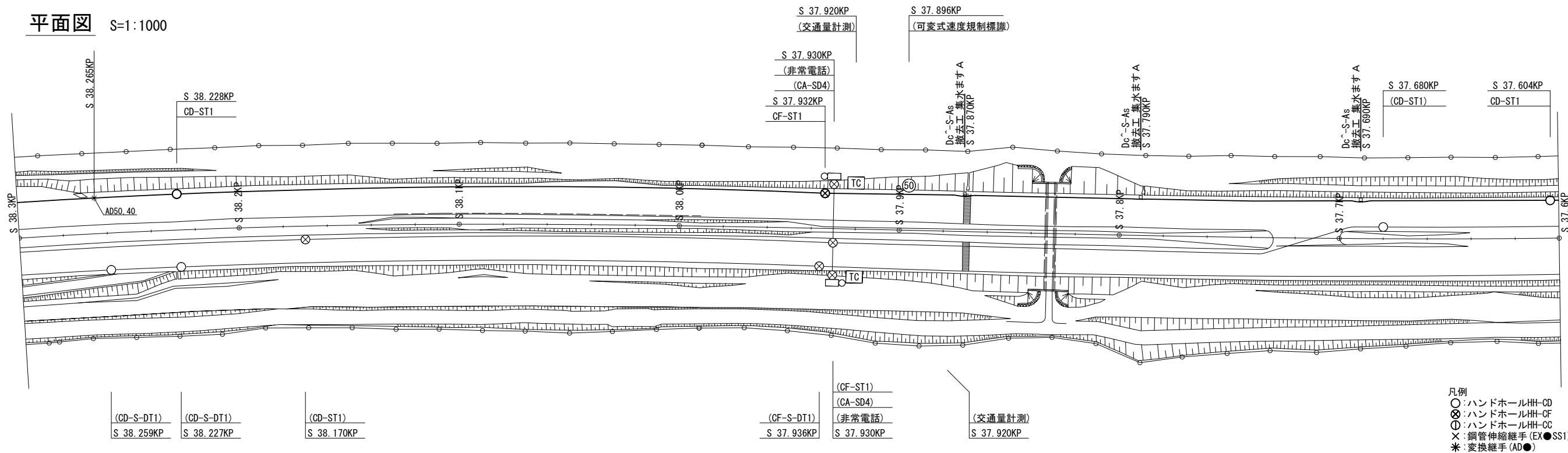


(0. 65-14PF)	(PS25)
	(PS25 (2))

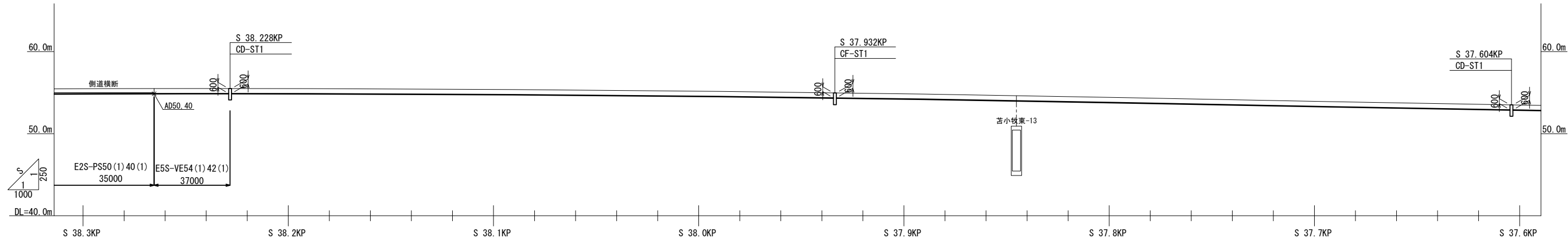


注1：（ ）は本工事の対象外

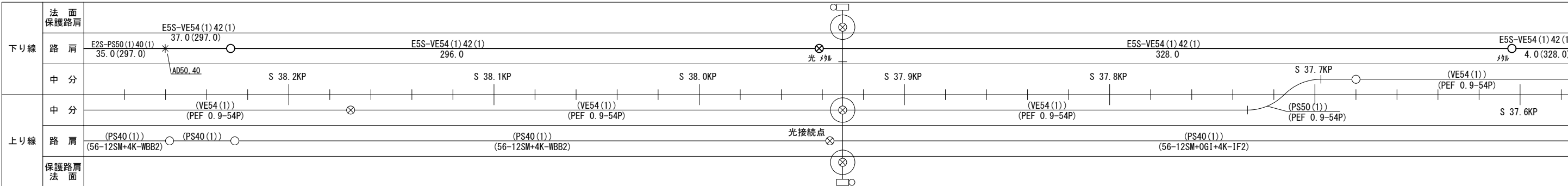
平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



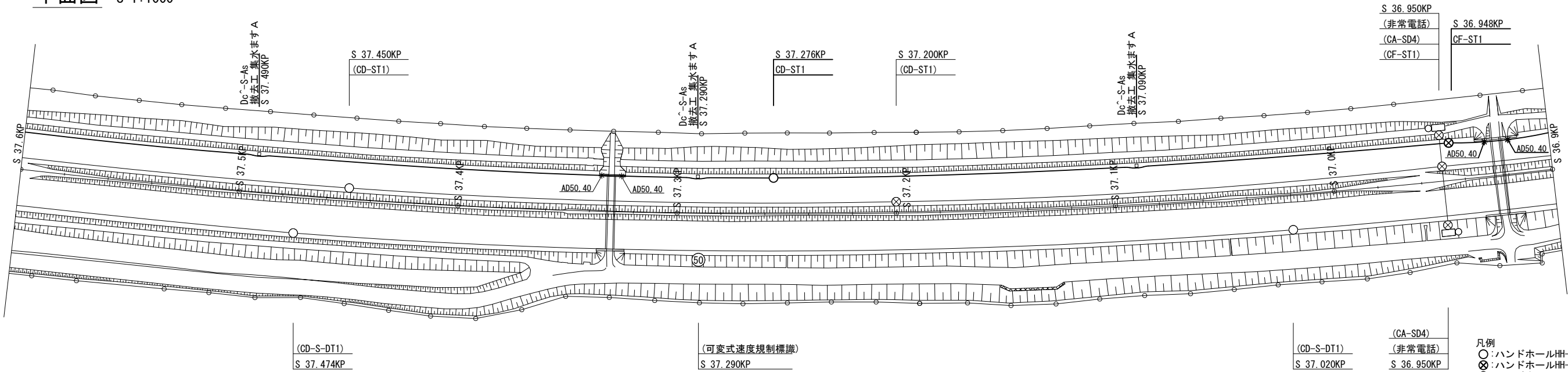
接続図



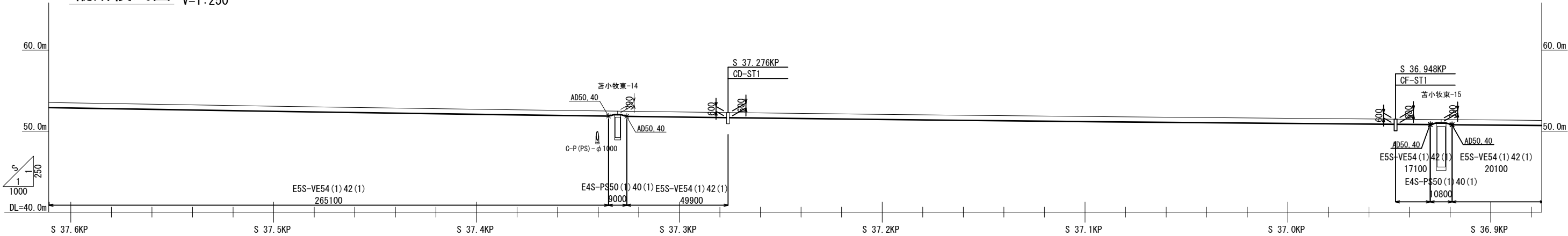
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図 (17) S 38.300KP ~ S 37.600KP 新千歳空港IC~千歳IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	北広島管理事務所		

注 1 : () は本工事の対象外

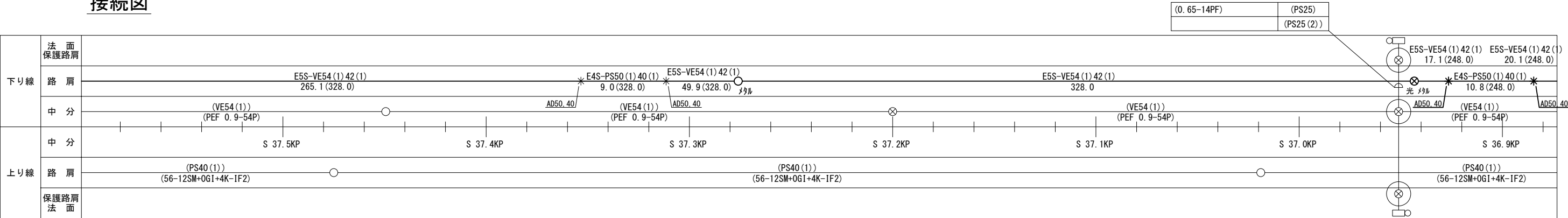
平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



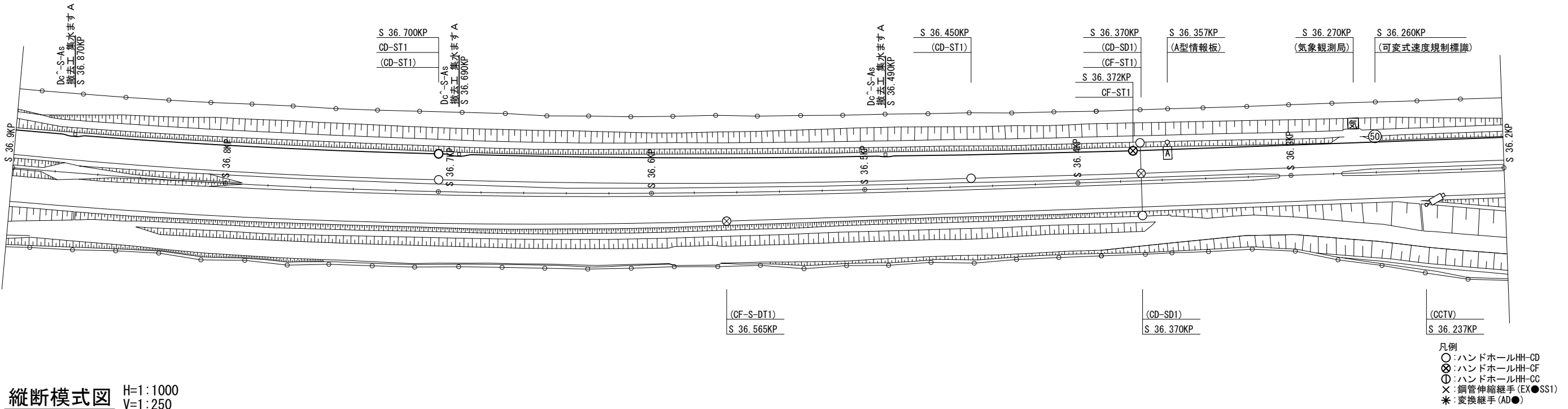
接続図



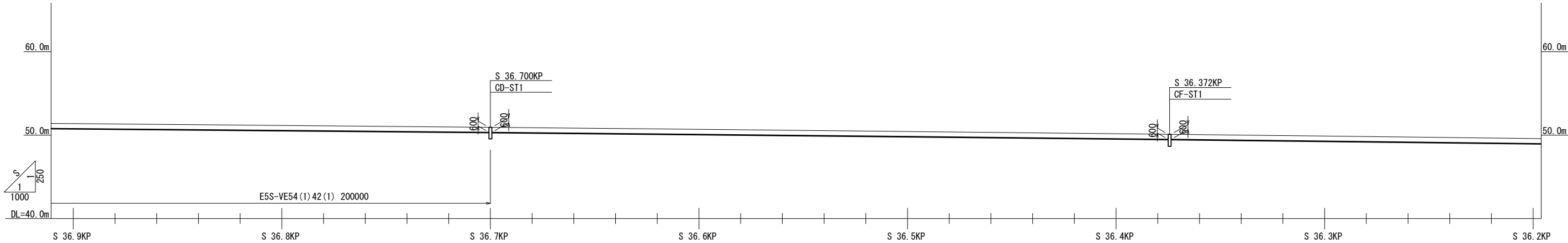
注1：（ ）は本工事の対象外

道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図(18) S 37.600KP ~ S 36.900KP 新千歳空港IC~千歳IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

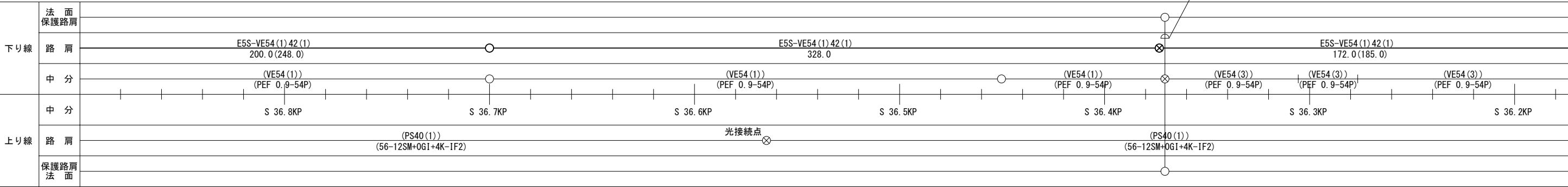
平面図 S=1:1000



縦断模式図 H=1:1000 V=1:250



接続図

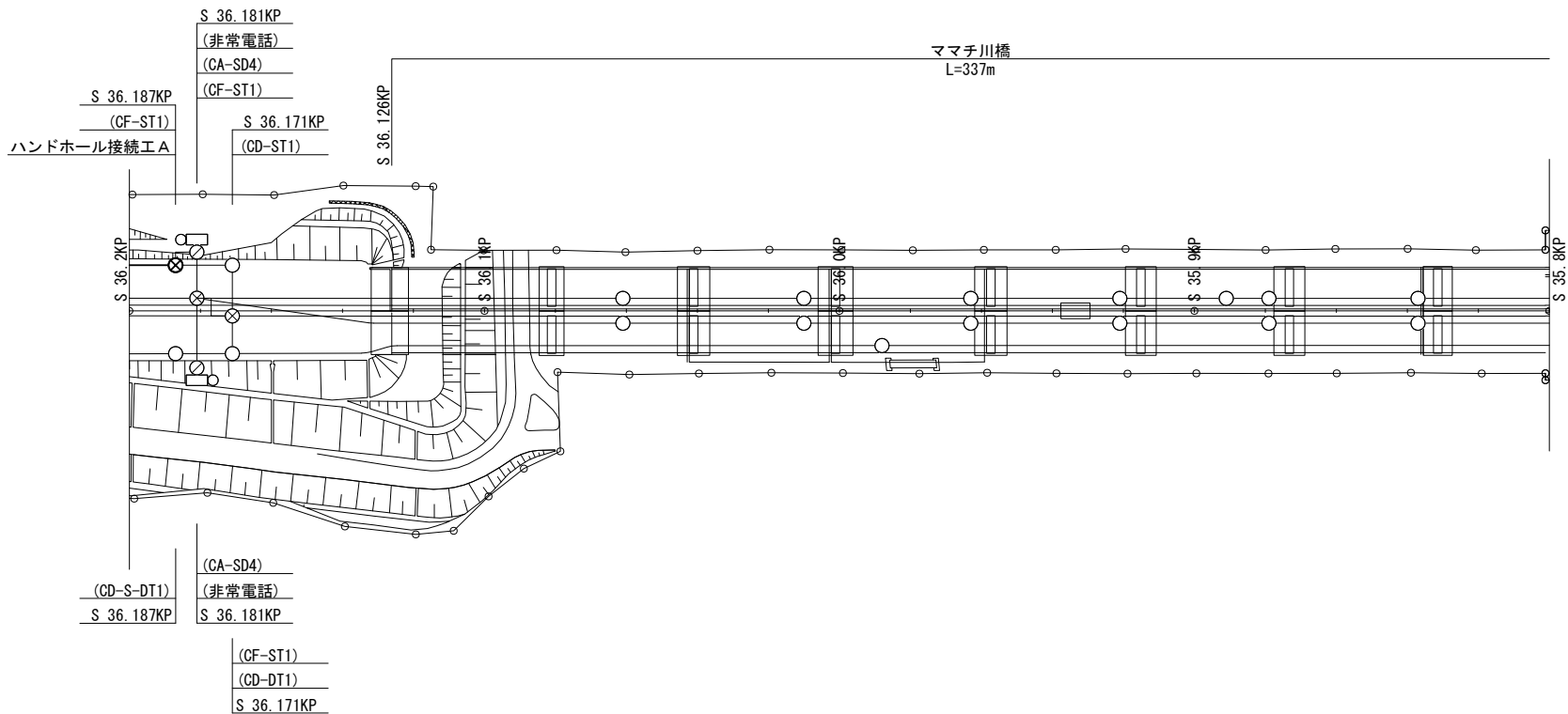


注 1 : () は本工事の対象外

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通 信 管 路 平 面 図 (19) S 36.900KP ~ S 36.200KP 新千歳空港IC~千歳IC間		
縮 尺	図 示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

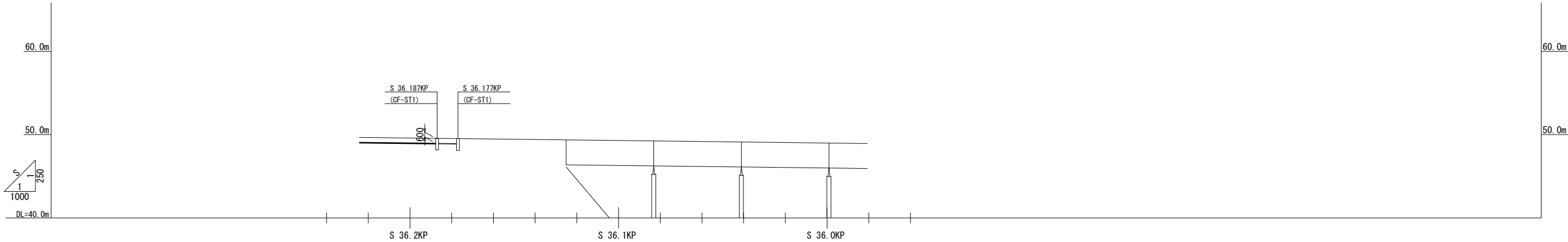
通信管路平面図 (20)

平面図 S=1:1000

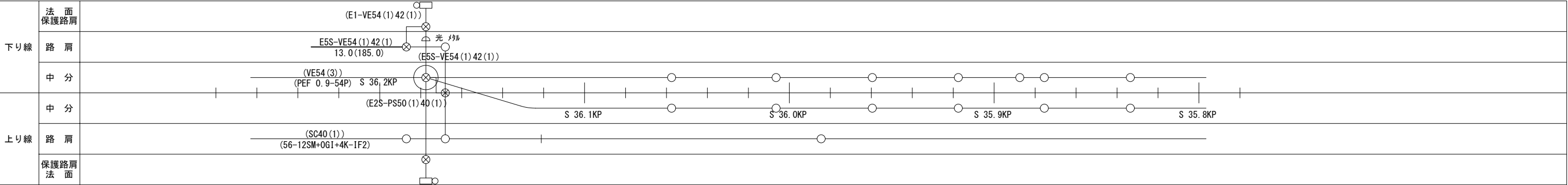


- 凡例
- : ハンドホールHH-CD
 - ⊗: ハンドホールHH-CF
 - ①: ハンドホールHH-CC
 - ×: 鋼管伸縮継手 (EX●SS1)
 - *: 変換継手 (AD●)

縦断模式図 H=1:1000
V=1:250



接続図



注 1 : () は本工事の対象外

道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路平面図 (20) S 36.200KP ~ S 35.800KP 新千歳空港IC~千歳IC間		
縮尺	図示	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

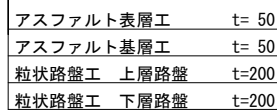
詳細図

目 次

番号	図 面 名 称	図面番号
1	路肩土工部配管詳細図（１）～（５）	1 ～ 5
2	路肩土工部ハンドホール詳細図（１）～（６）	6 ～ 11
3	ボックスカルバート部配管詳細図	12
4	集水ます及び撤去工詳細図	13
5	管路部標準断面図（１）～（２）	14 ～ 15
6	苫小牧東ＩＣ 配管詳細図	16
7	美沢ＰＡ 配管詳細図	17
8	新千歳空港ＩＣ 配管詳細図	18
9	Ｓ４５．０３２ＫＰ付近 配管詳細図	19
10	防護柵撤去設置工詳細図（１）～（２）	20 ～ 21
11	試掘工詳細図	22

標準横断図

本線路肩部
(切土部)



本線車線部

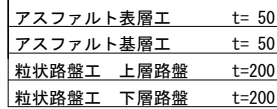


S=1:25

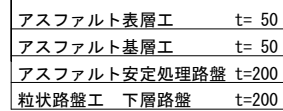


項 目	規 格	單位	數 量	備 考
埋設標	MK-A	個	1	
碎石		m ³	0.005	現地發生材使用

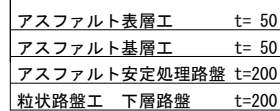
本線路肩部
(盛土部)



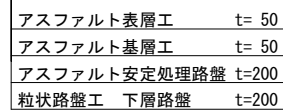
美沢PA右路肩部



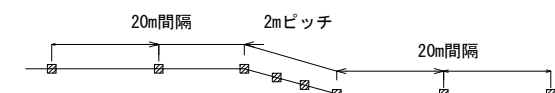
部帶離分中央東牧小苔



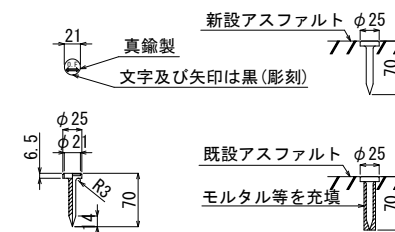
新千歳空港IC右路肩部



シフト変更部及び埋設深度変更部の設置方法



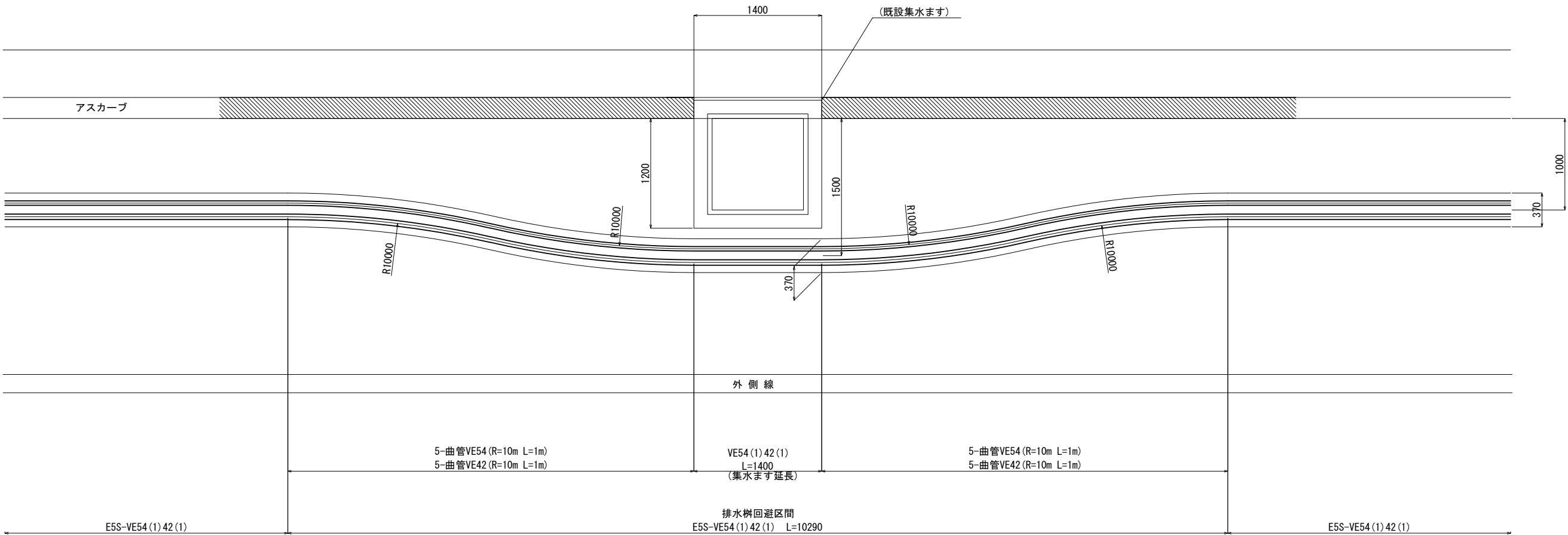
S=1:10



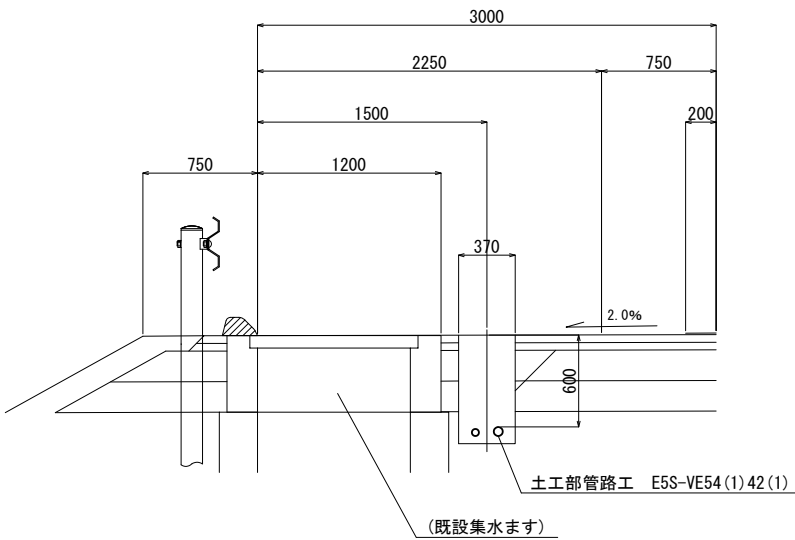
設置図

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 配管詳細図 (1)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

平面図 (参考)

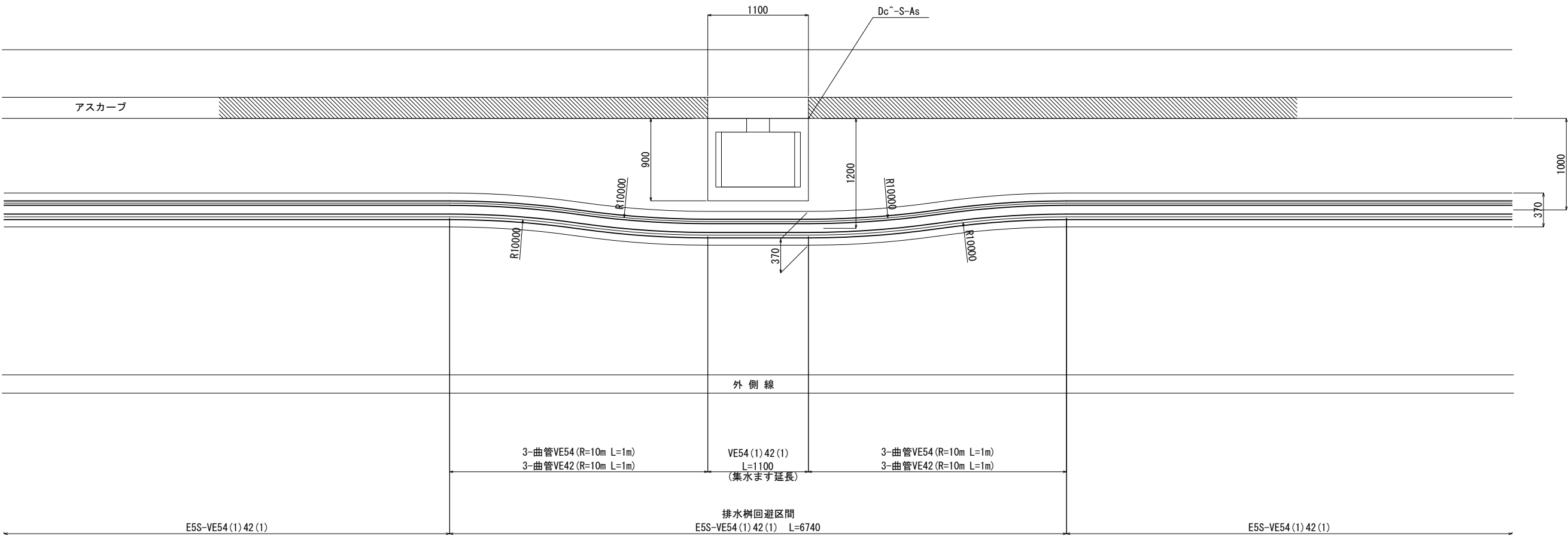


断面図

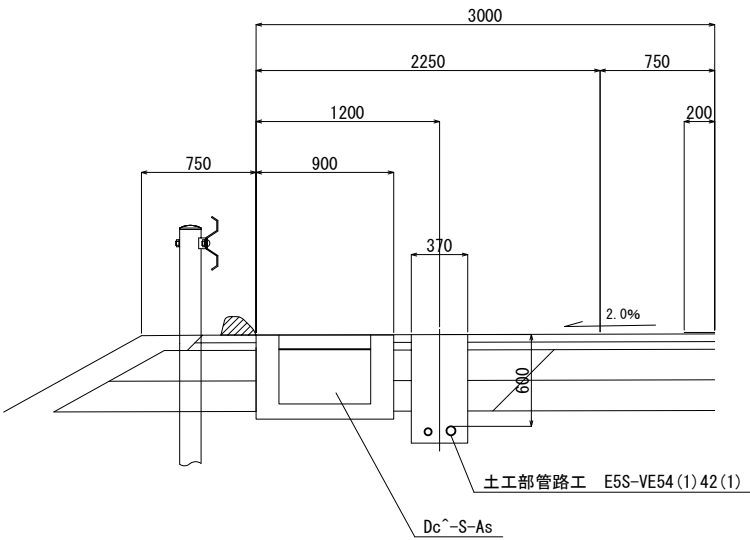


道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 配管詳細図 (2)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

平面図 (参考)

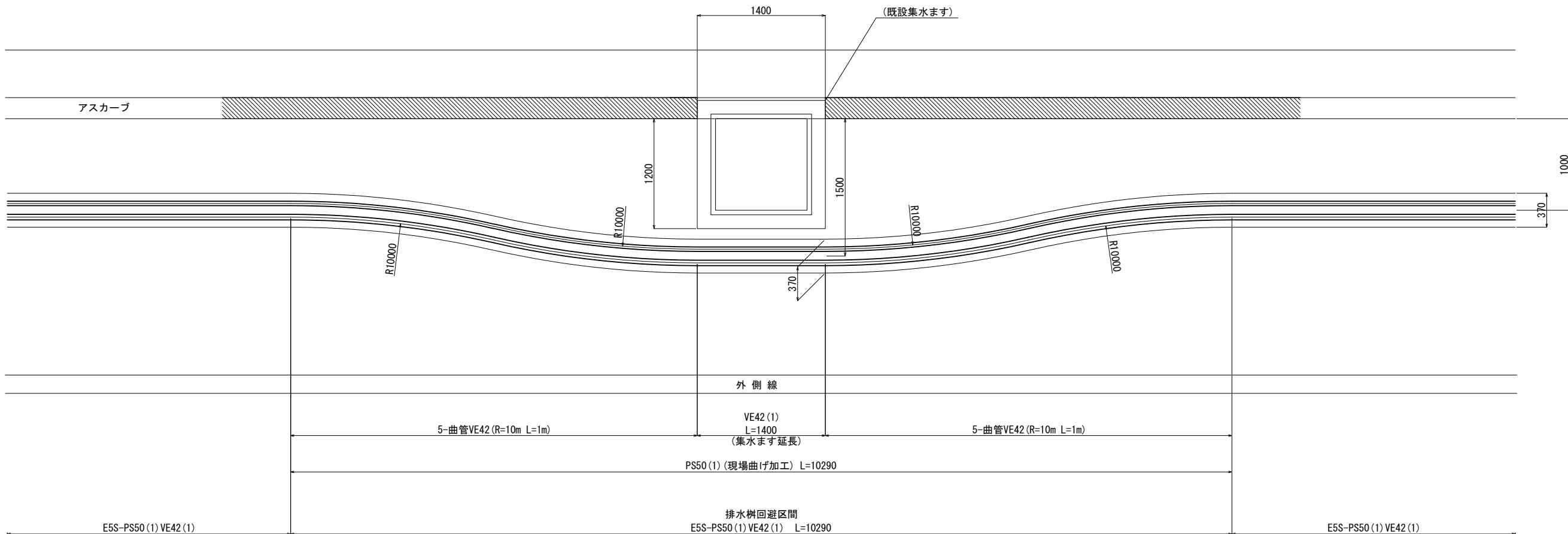


断面図

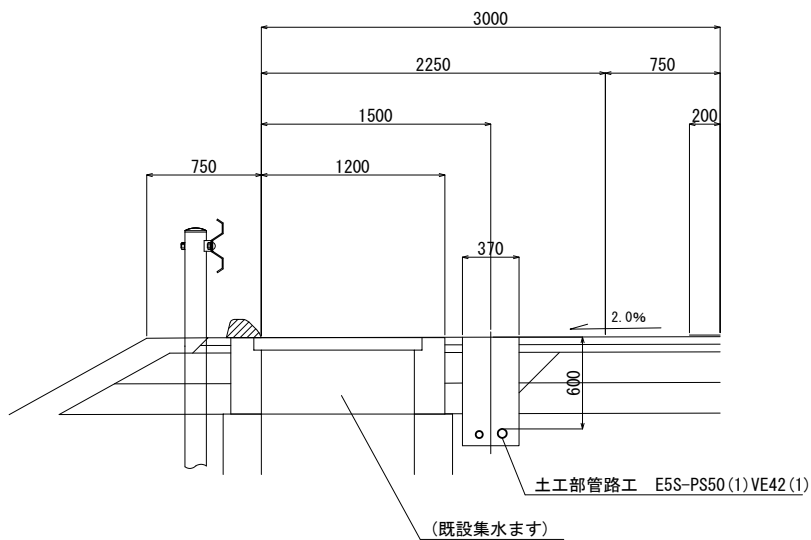


道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 配管詳細図 (3)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

平面図（参考）

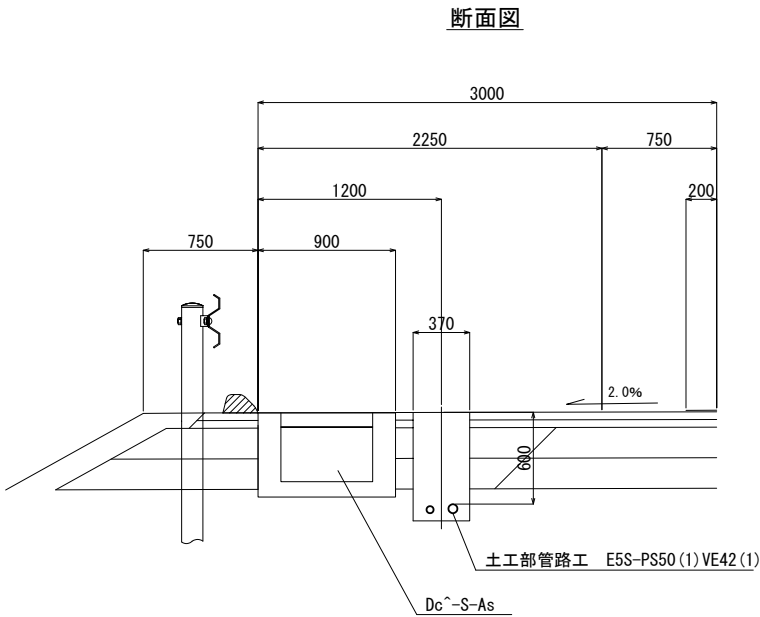
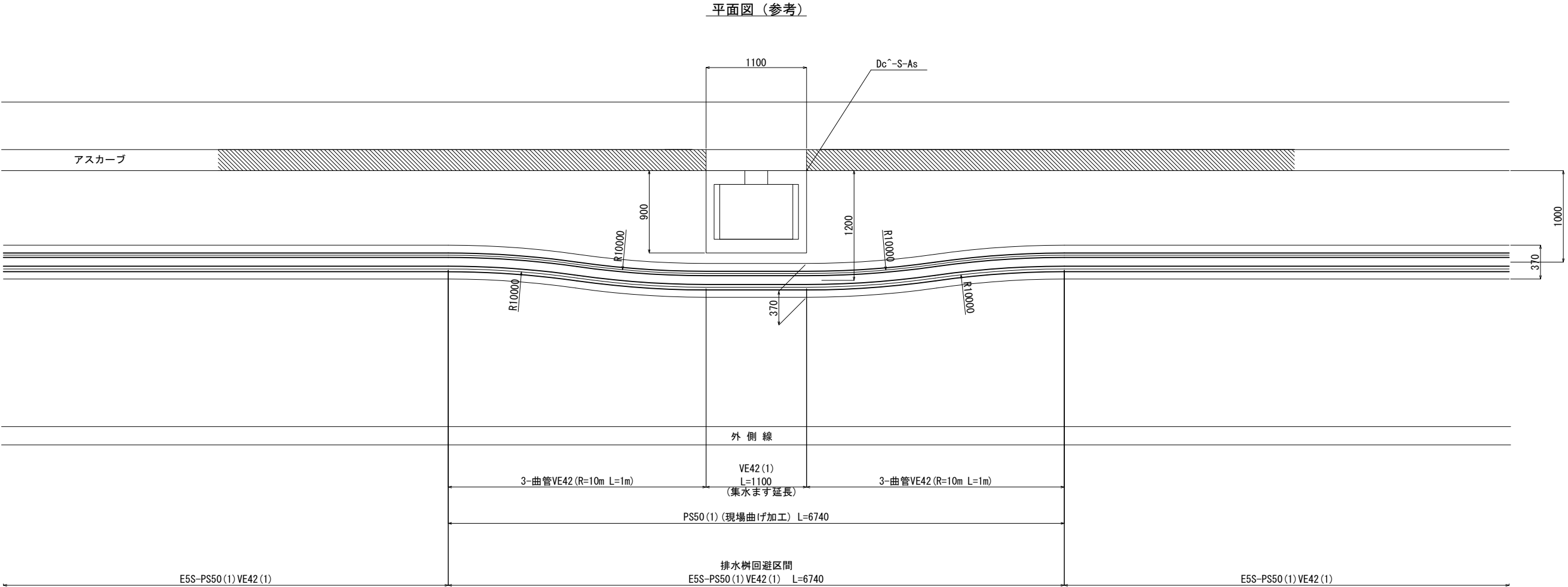


断面図

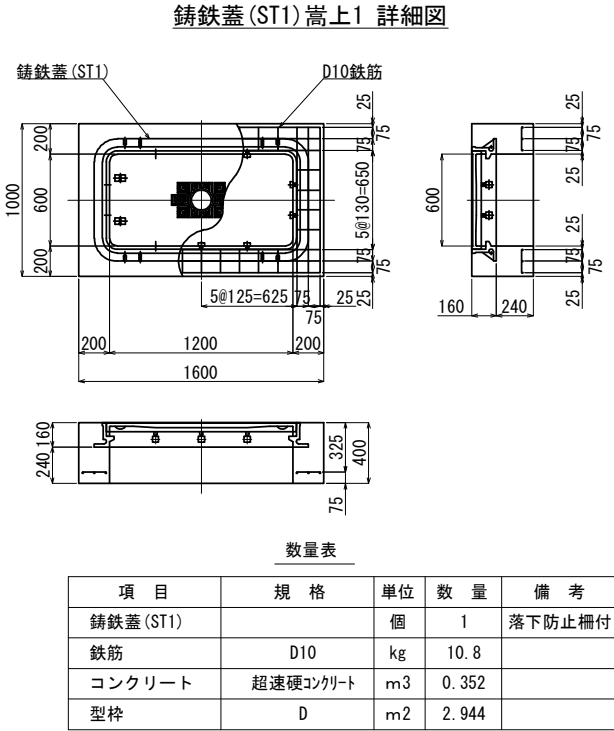
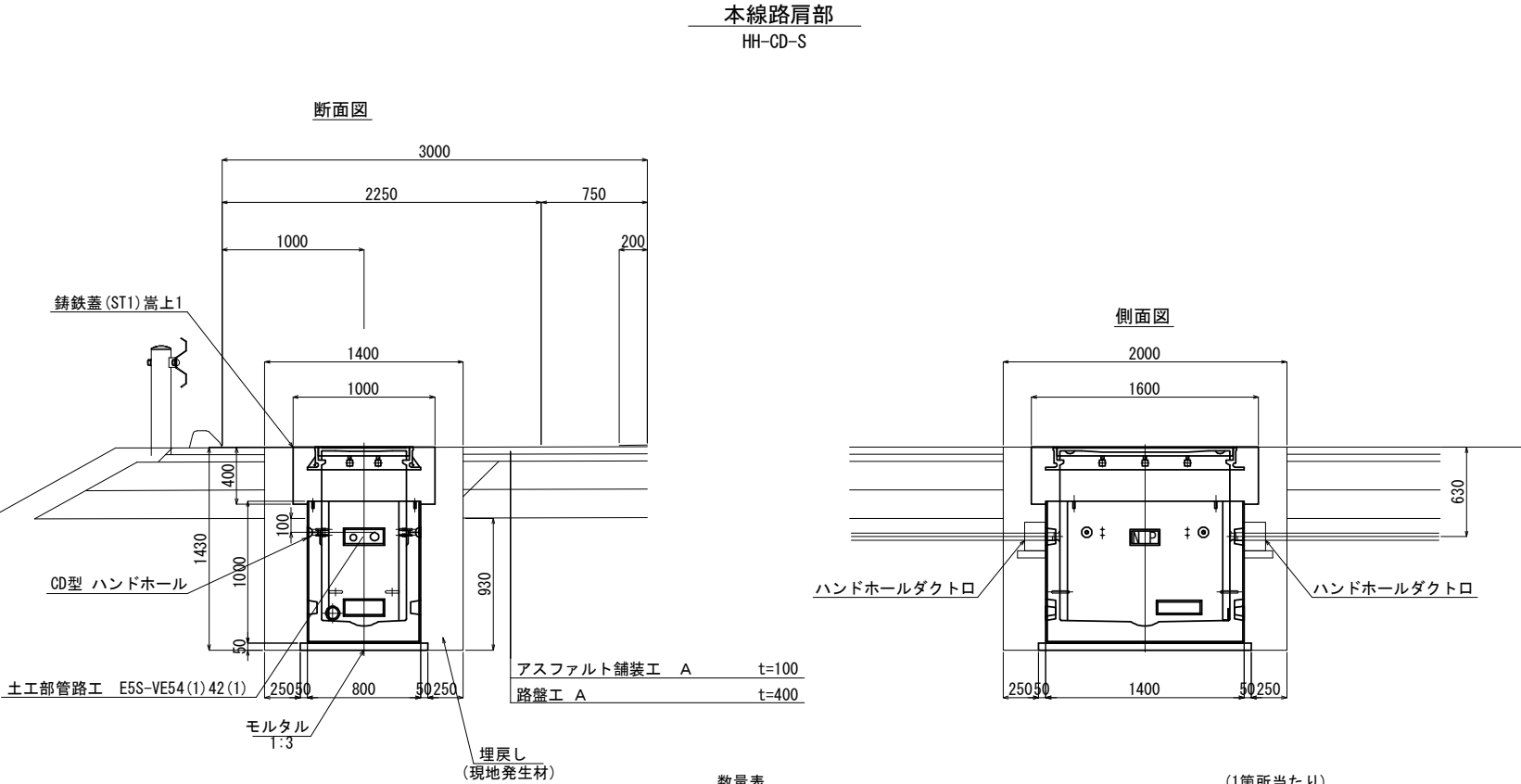


道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 配管詳細図（4）		
縮尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

通信管路工 路肩土工部配管詳細図 (5)

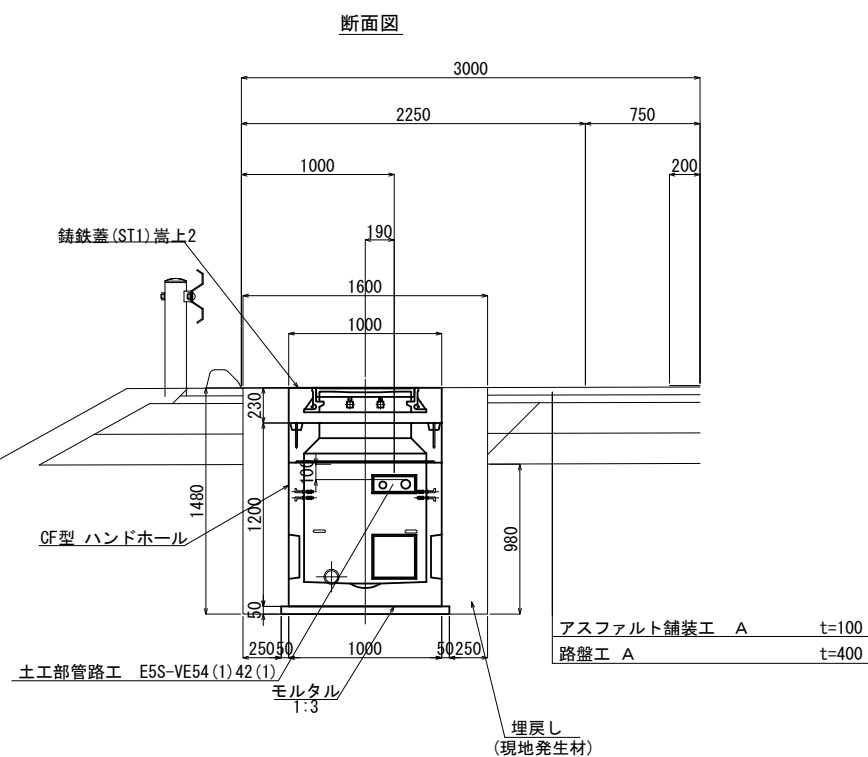


道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 配管詳細図 (5)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

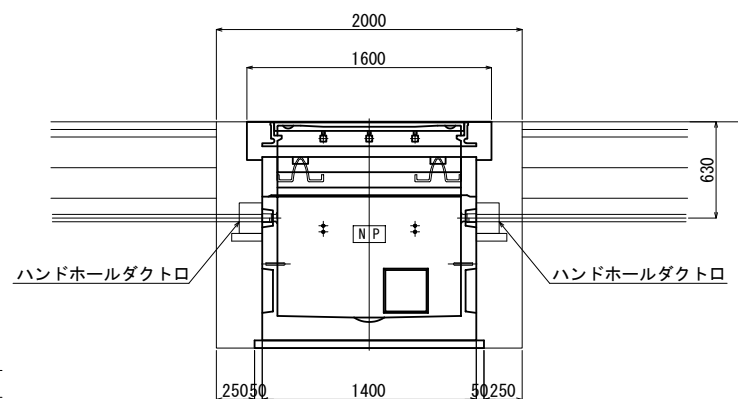


道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 ハンドホール詳細図 (1)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

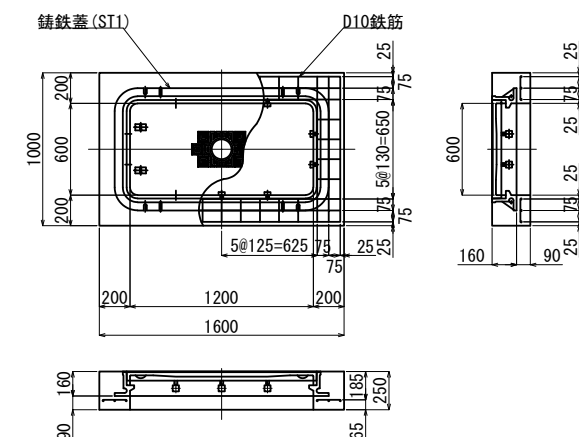
本線路肩部
HH-CF-S



側面図



鑄鉄蓋(ST1)嵩上2 詳細図



数量表

項 目	規 格	単位	数 量	備 考
鍍鉄蓋(ST1)		個	1	落下防止柵
鉄筋	D10	kg	10.8	
コンクリート	超速硬コンクリート	m3	0.220	
型枠	D	m2	1.624	

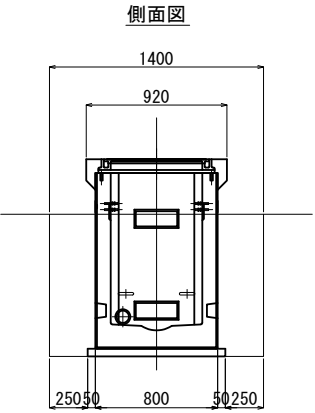
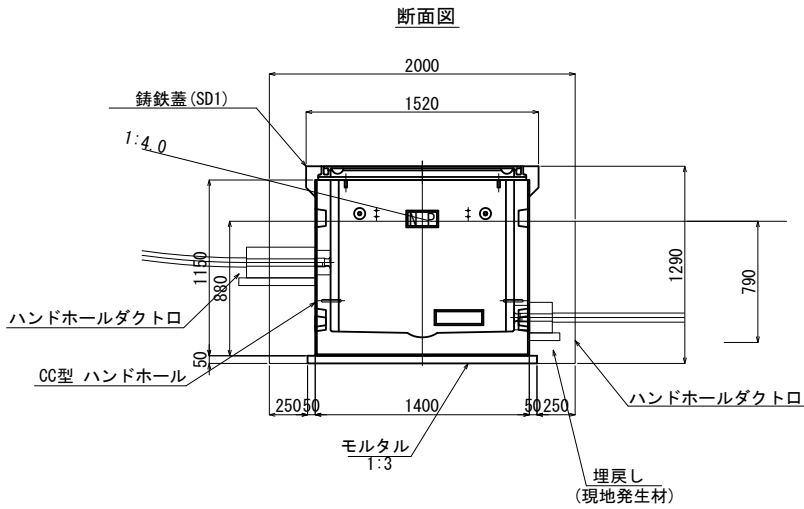
数量表 (1箇所当たり)

数量表	単価項目	単位	数量	摘 要
	アスファルト舗装工 A t=100	t	0.386	
	構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m ²	3.200	
	路盤工 A t=400	m ²	0.694	
	掘 削	m ³	4.416	ハンドホール工にて計上
	モルタル 1:3	m ²	0.083	ハンドホール工にて計上
	埋戻し(現地発生材)	m ³	1.751	ハンドホール工にて計上
	残土処理	m ³	2.664	ハンドホール工にて計上
	铸铁蓋 (STI) 嵩上2	個	1.000	ハンドホール工にて計上
	CF型 ハンドホール	個	1.000	ハンドホール工にて計上

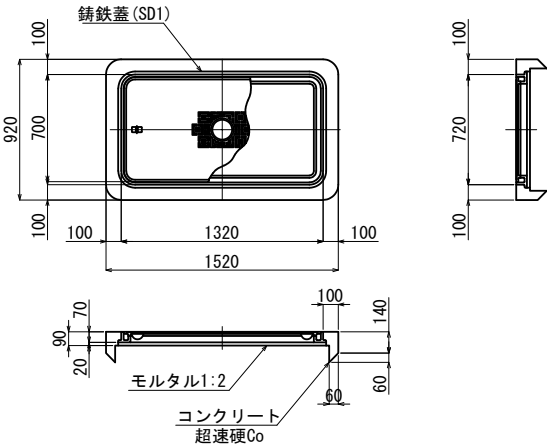
道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工 ハンドホール詳細図(2)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

通信管路工 路肩土工部ハンドホール詳細図 (3)

一般土工部
HH-CC



鑄鉄蓋 (SD1) 詳細図



数量表

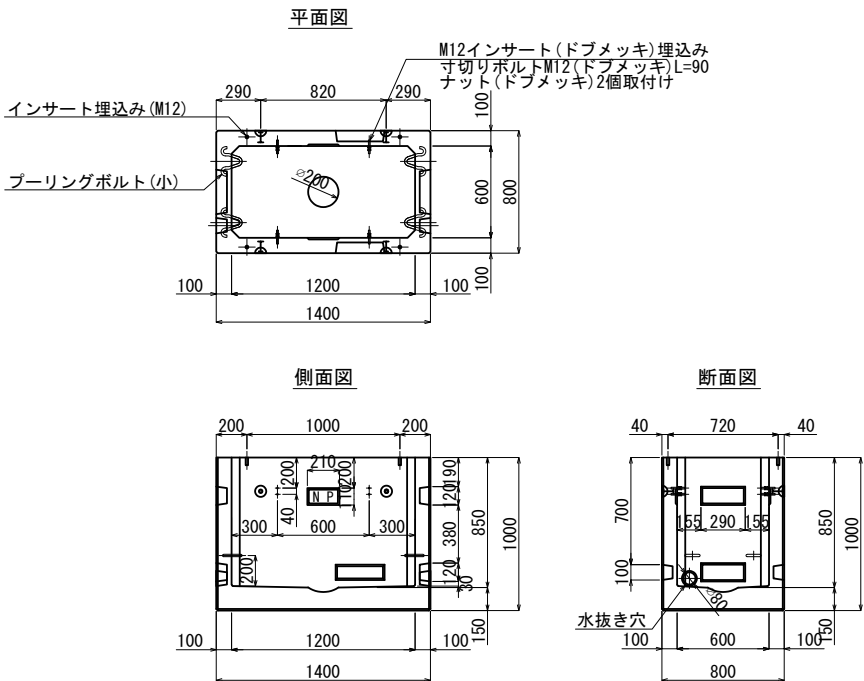
項 目	規 格	単位	数 量	備 考
鑄鉄蓋 (SD1)		個	1	落下防止柵付
モルタル	1 : 2	m3	0.006	
コンクリート	超速硬コンクリート	m3	0.059	
型枠	D	m2	1.098	

数量表 (1箇所当たり)				
掘 削	単価項目	単位	数量	摘 要
掘 削		m ³	2.800	ハンドホール工にて計上
モルタル 1:3		m ³	0.068	ハンドホール工にて計上
埋戻し (現地発生材)		m ³	1.747	ハンドホール工にて計上
残土処理		m ³	1.053	ハンドホール工にて計上
鑄鉄蓋 (SD1)		個	1.000	ハンドホール工にて計上
CC型 ハンドホール		個	1.000	ハンドホール工にて計上

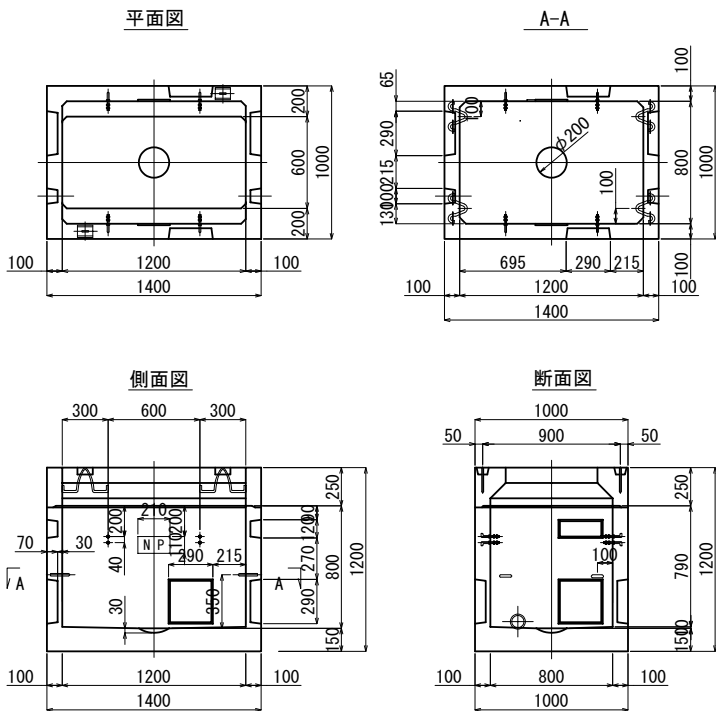
道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 ハンドホール詳細図 (3)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

通信管路工 路肩土工部ハンドホール詳細図 (4)

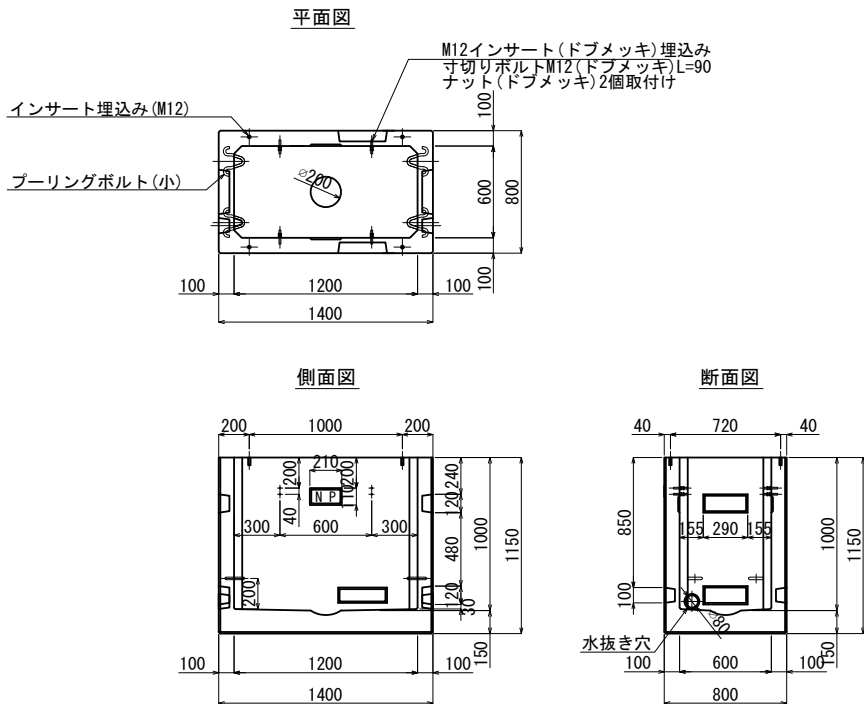
CD型 ハンドホール



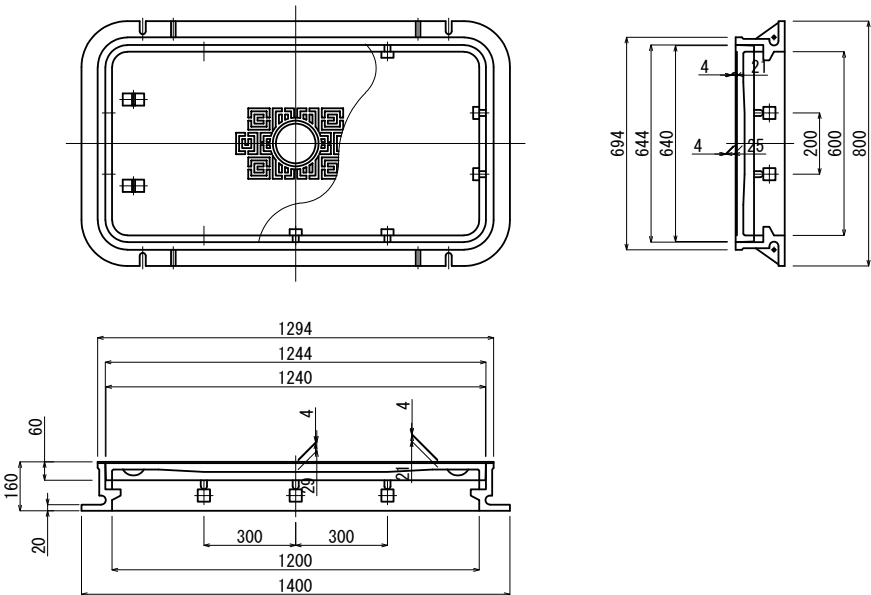
CF型 ハンドホール



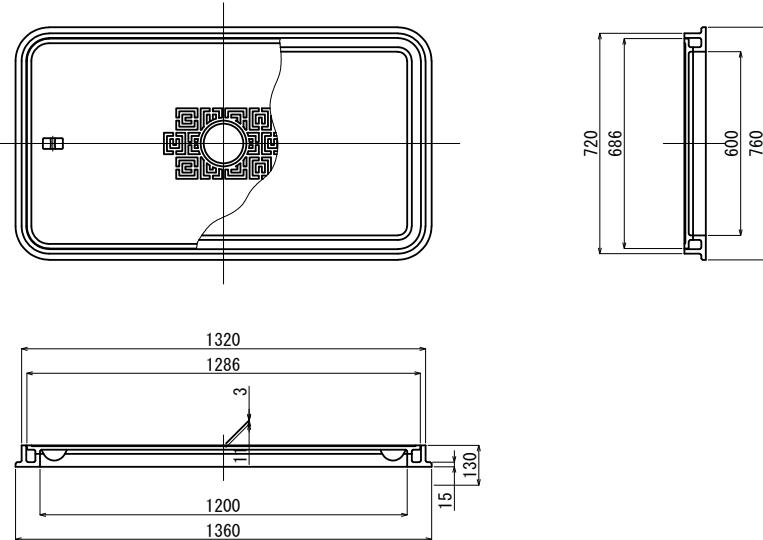
CG型 ハンドホール



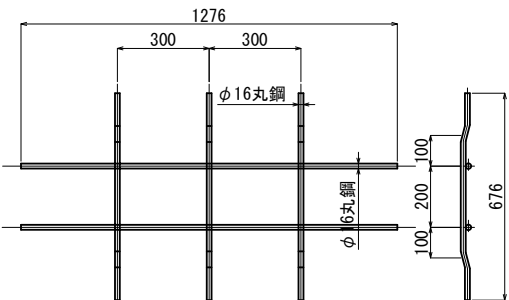
鋳鉄蓋(ST1)詳細図



鋳鉄蓋(SD1)詳細図



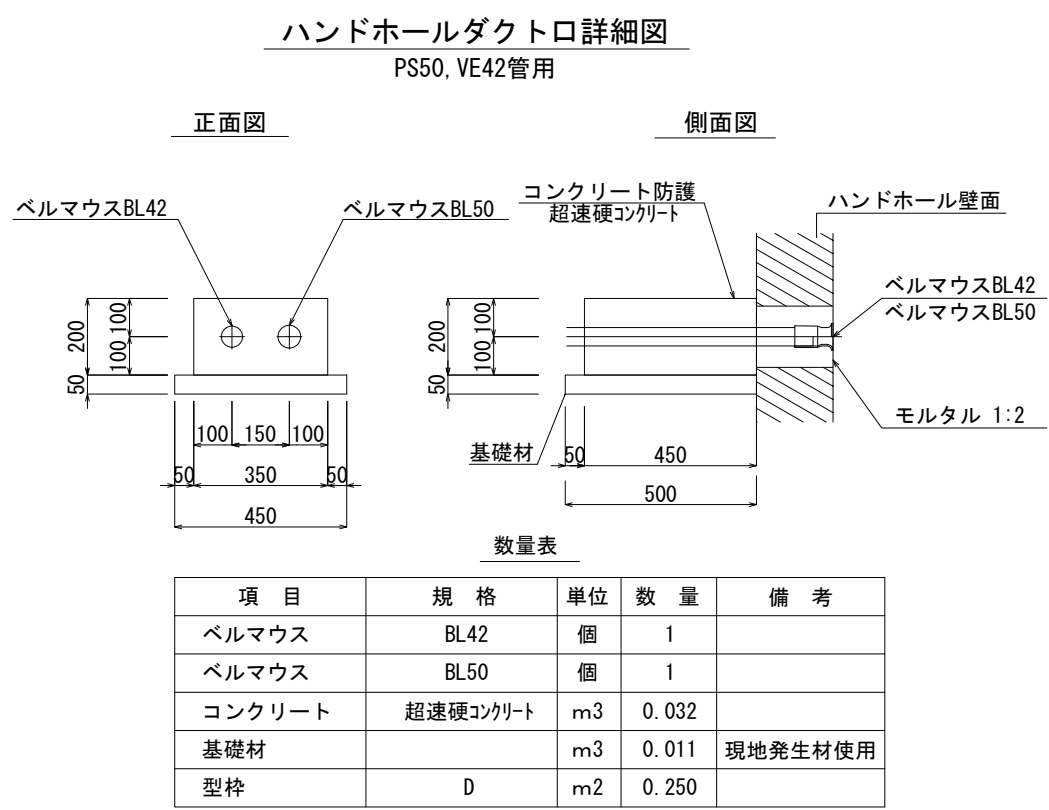
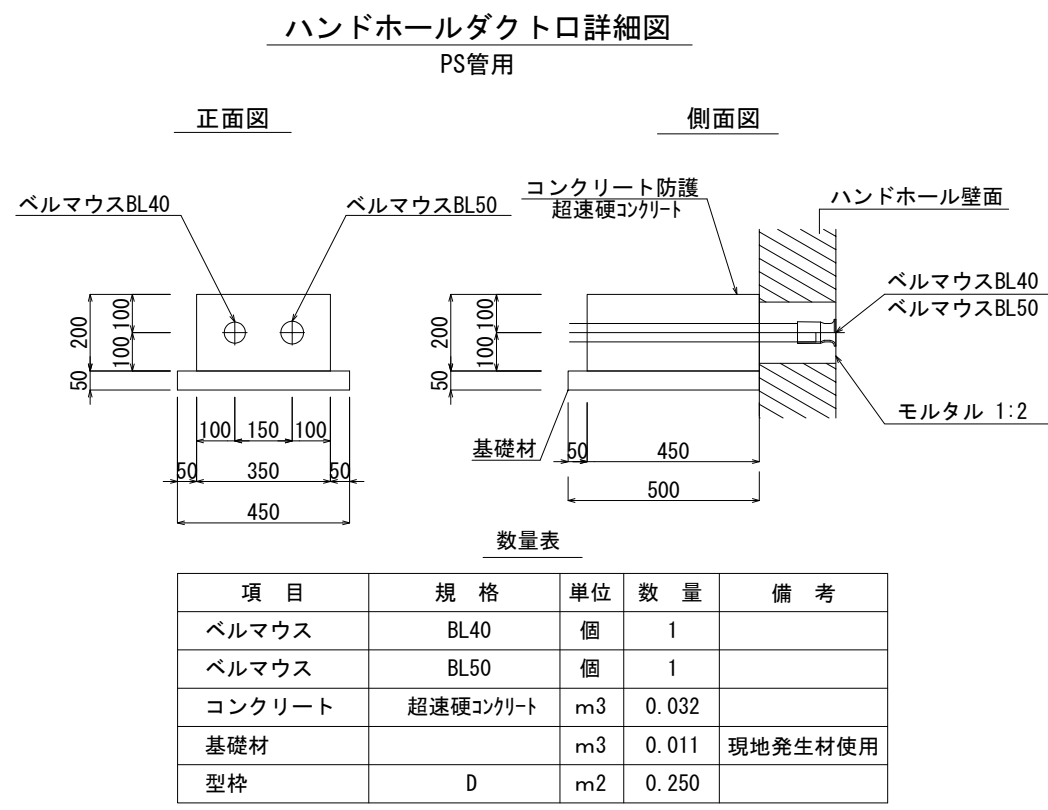
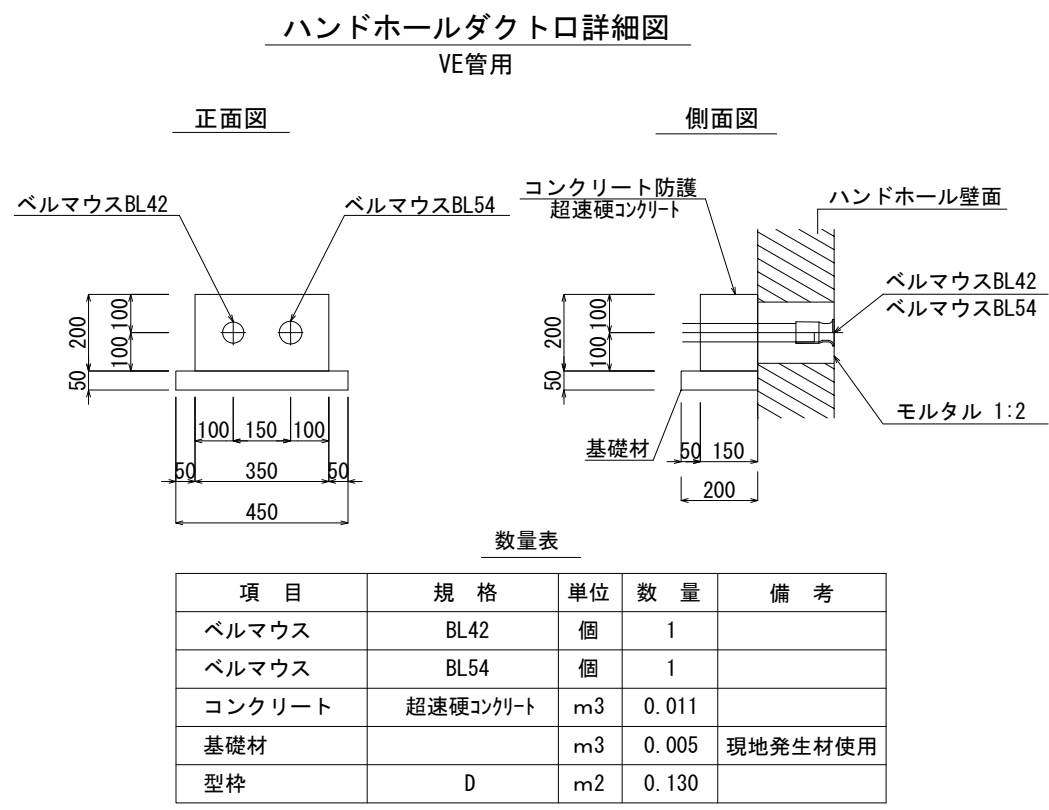
落下防止柵詳細図



注) 1. 各部の寸法差は JIS B0407 (鋳鉄品普通許容差)による並級規格とする。
2. 材質は JIS G5502 球状黒鉛鋳鉄品3種 (FCD500)とする。
3. 表面処理は蓋及び受枠内外面を清掃して、黒色のエポキシ樹脂系塗料にて塗装する。
塗装面は、あわ、膨れ、はがれ、塗り残しその他著しい塗りだまり、他物の付着、粘着がないこと。
4. 蓋裏面及び受枠平面部に製造業者名又は、その略号及び製造年を表示すること。

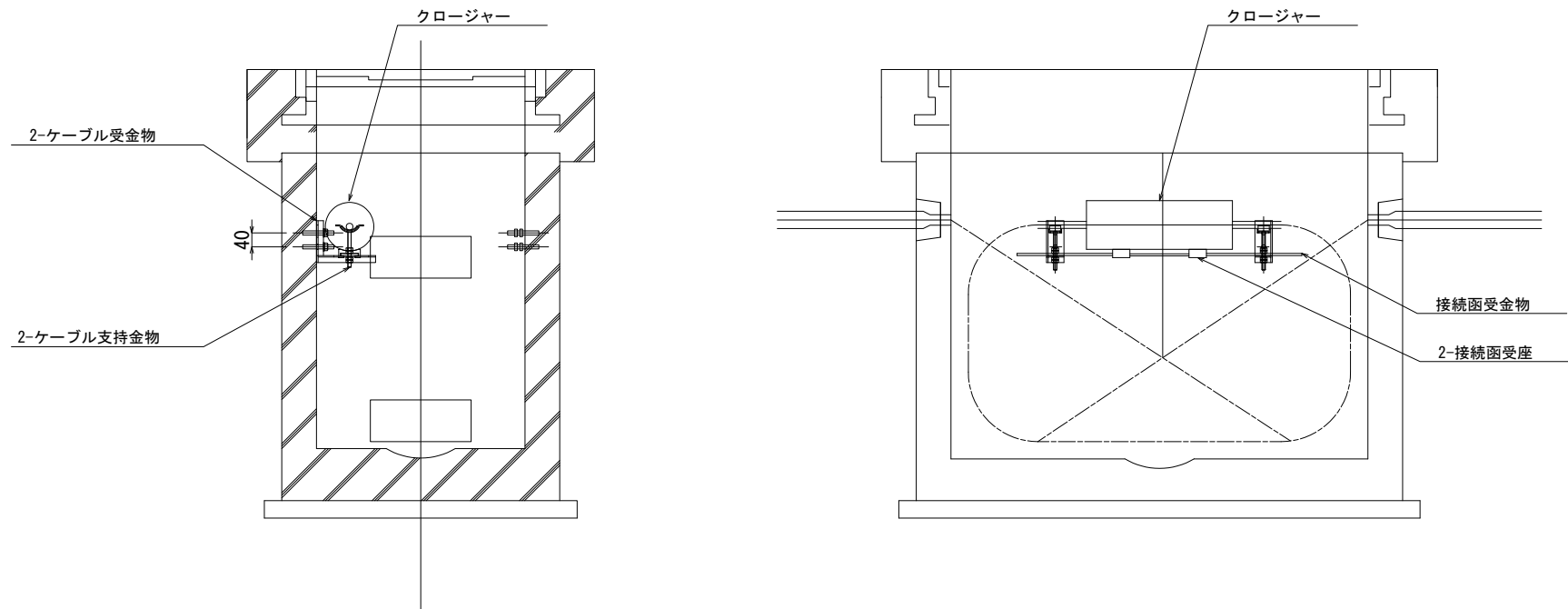
注) 1. 各部の寸法差は JIS B0407 (鋳鉄品普通許容差)による並級規格とする。
2. 材質は JIS G5502 球状黒鉛鋳鉄品3種 (FCD500)とする。
3. 表面処理は蓋及び受枠内外面を清掃して、黒色のエポキシ樹脂系塗料にて塗装する。
塗装面は、あわ、膨れ、はがれ、塗り残しその他著しい塗りだまり、他物の付着、粘着がないこと。
4. 蓋裏面及び受枠平面部に製造業者名又は、その略号及び製造年を表示すること。

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 ハンドホール詳細図 (4)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

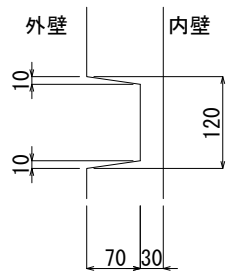


道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 ハンドホール詳細図 (5)		
縮 尺	1 : 10	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

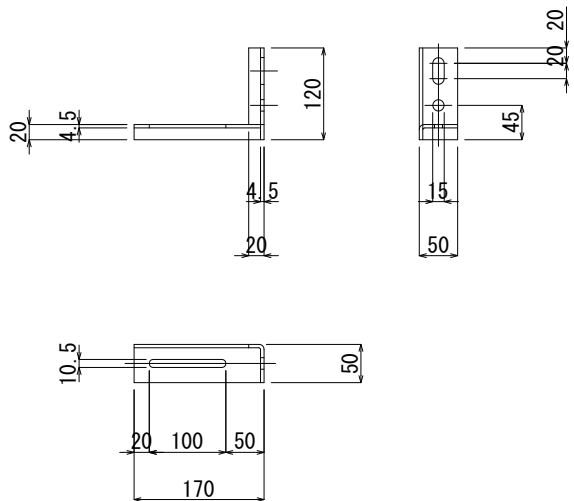
接続ハンドホール 詳細図



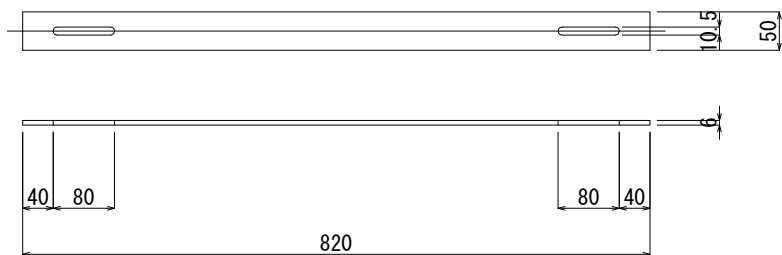
ノックアウト部詳細



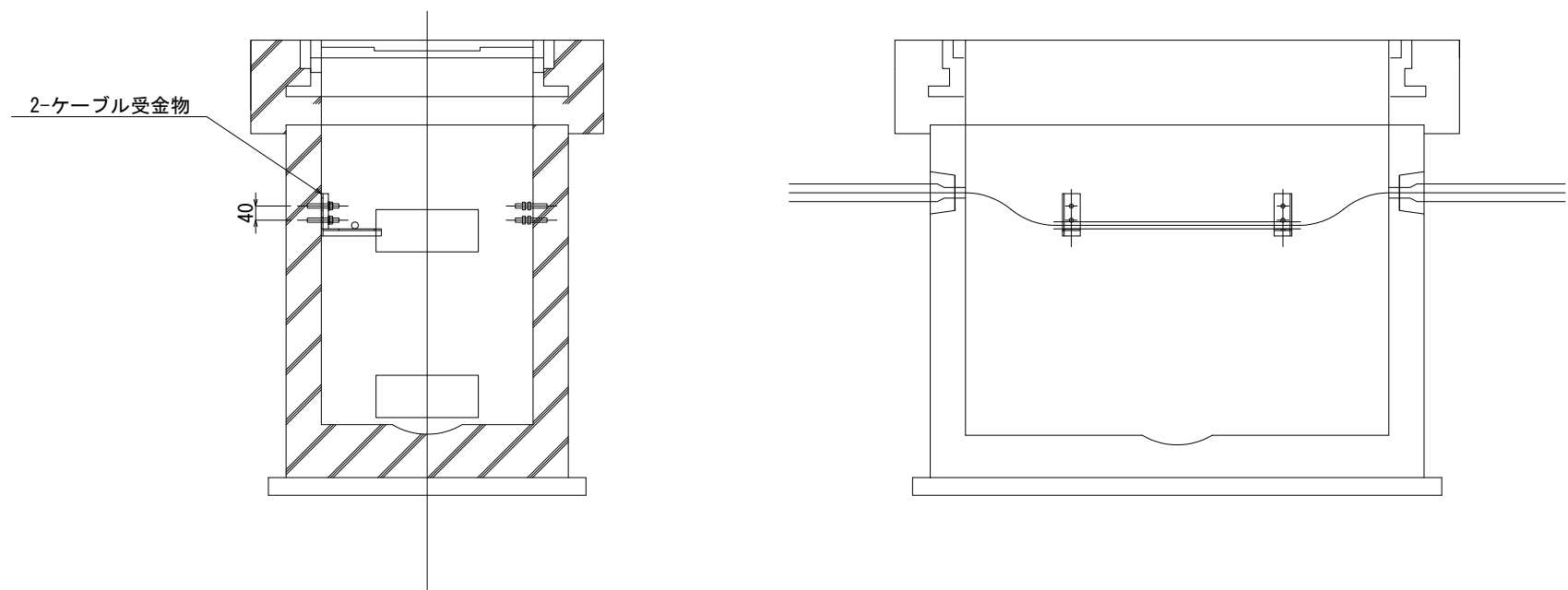
ケーブル受金物



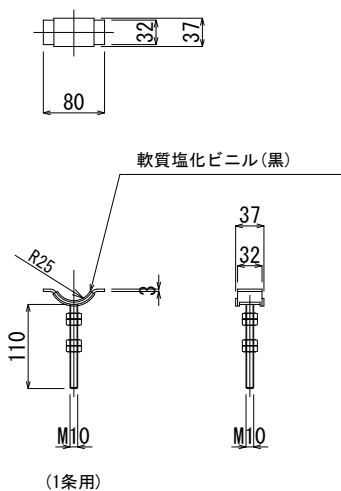
接続函受金物



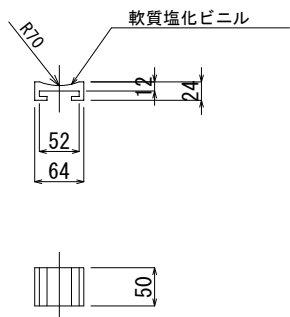
通過ハンドホール 詳細図



ケーブル支持金物



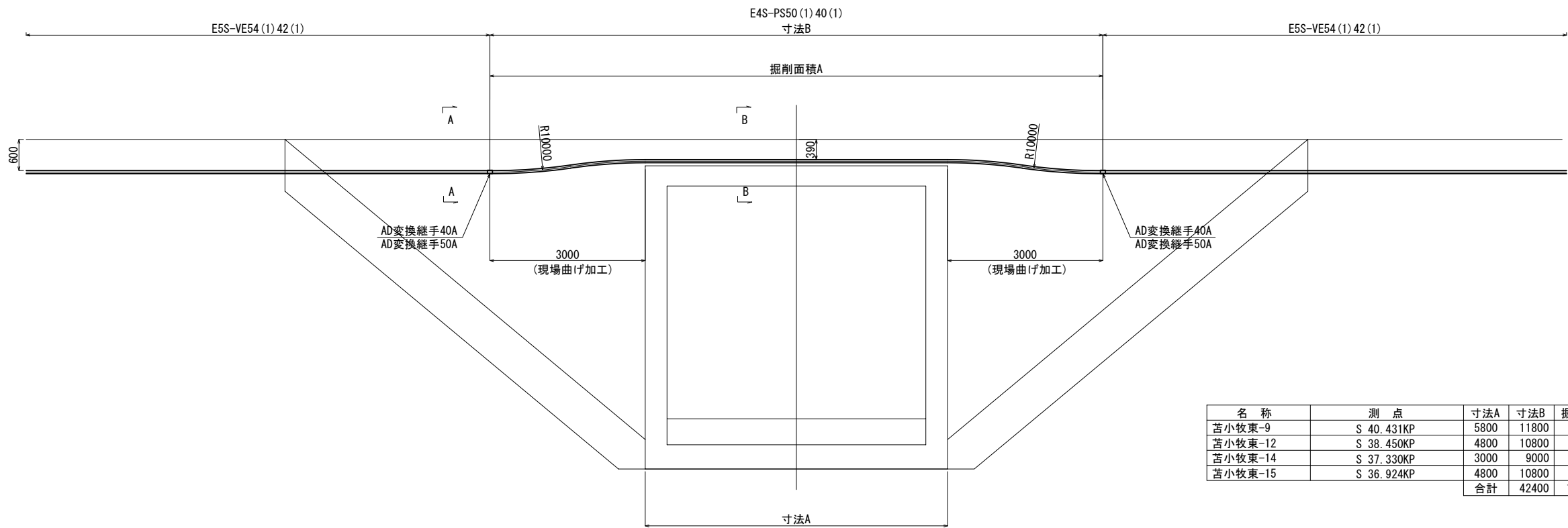
接続函受座



道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 路肩土工部 ハンドホール詳細図 (6)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

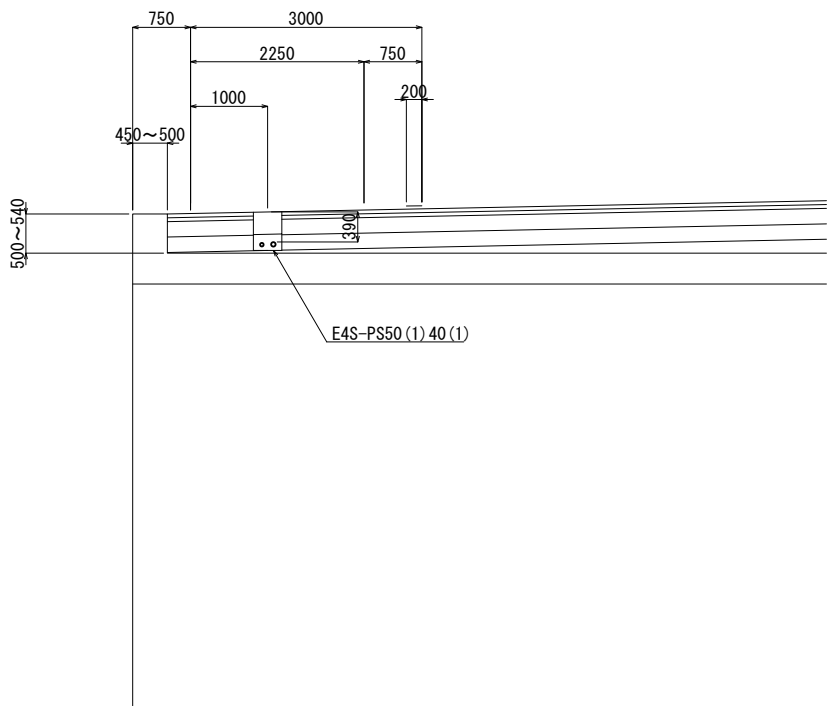
通信管路工 ボックスカルバート部配管詳細図

側面図



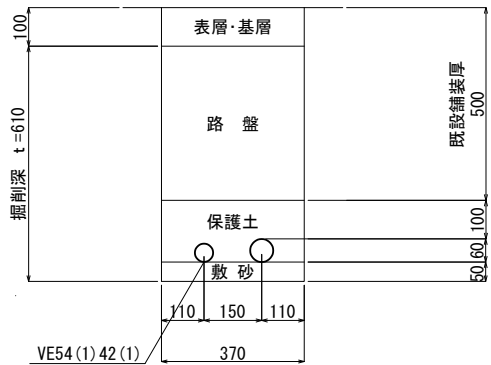
名 称	測 点	寸法A	寸法B	掘削面積A	摘 要
苫小牧東-9	S 40. 431KP	5800	11800	5. 272	
苫小牧東-12	S 38. 450KP	4800	10800	4. 859	
苫小牧東-14	S 37. 330KP	3000	9000	4. 165	
苫小牧東-15	S 36. 924KP	4800	10800	4. 859	(平均土被り)
合計		42400	19. 155	19. 155/42. 400=0. 452m	

断面図

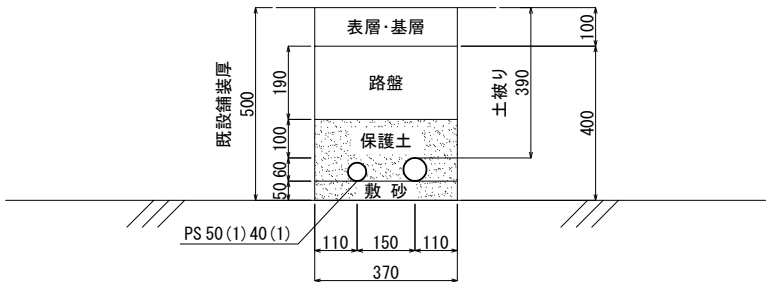


数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0. 089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m ²	0. 370		
路盤工 A t=400	m ²	0. 148		
掘 削	m ²	0. 226	土工部管路工にて計上	
保 護 土	m ²	0. 059	土工部管路工にて計上	
敷 砂	m ²	0. 019	土工部管路工にて計上	
残土処理	m ²	0. 226	土工部管路工にて計上	
VE54 (1)	m	1. 000	土工部管路工にて計上	
VE42 (1)	m	1. 000	土工部管路工にて計上	

E5S-VE54 (1) 42 (1)
A-A



E4S-PS50 (1) 40 (1)
B-B



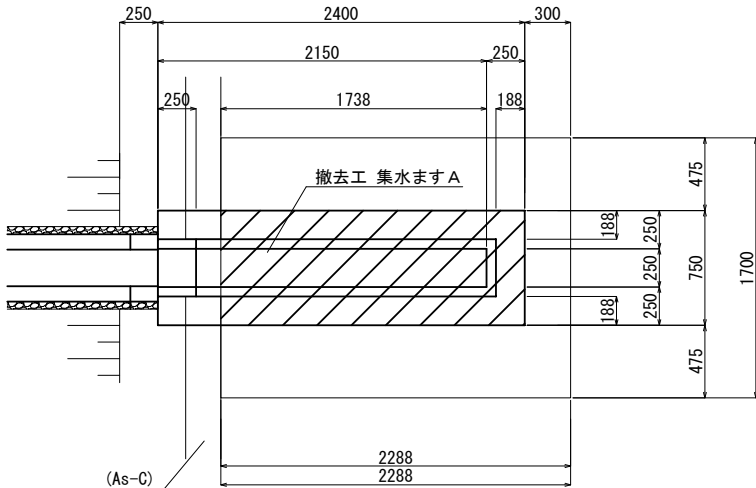
数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0. 089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m ²	0. 370		
路盤工 A t=190	m ²	0. 070		
掘 削	m ²	0. 148	土工部管路工にて計上	
保 護 土	m ²	0. 059	土工部管路工にて計上	
敷 砂	m ²	0. 019	土工部管路工にて計上	
残土処理	m ²	0. 078	土工部管路工にて計上	
PS50 (1)	m	1. 000	土工部管路工にて計上	
PS40 (1)	m	1. 000	土工部管路工にて計上	

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	通信管路工 ボックスカルバート部 配管詳細図		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

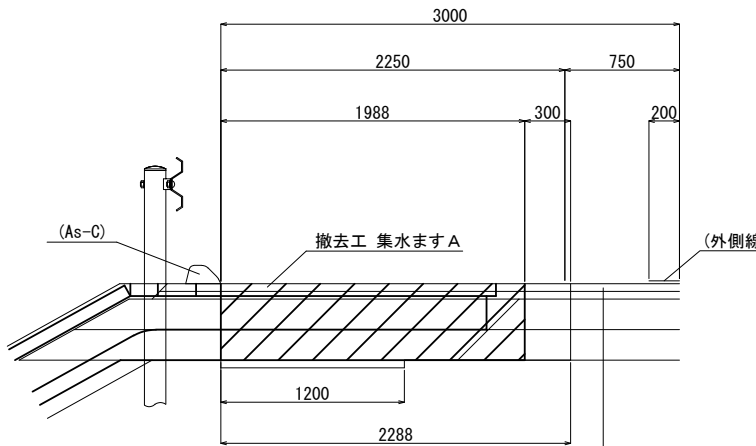
集水ます及び撤去工詳細図

撤去工 集水ますA

平面図



断面図

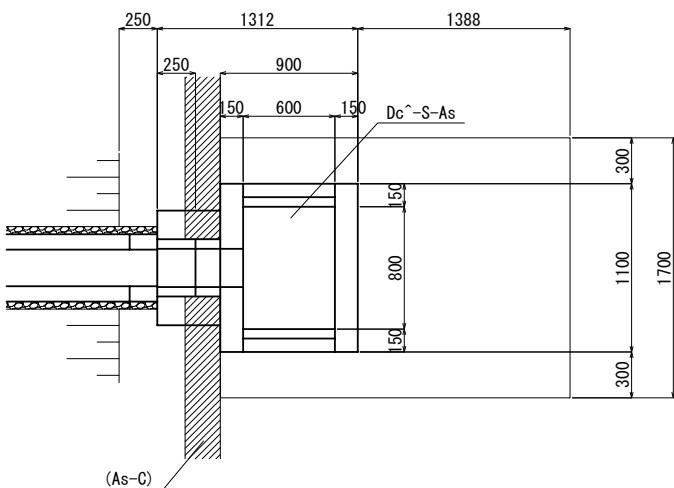


(アスファルト表層工 t= 50)
(アスファルト基層工 t= 50)
(アスファルト安定処理路盤 t=200)
(粒状路盤工 下層路盤 t=200)

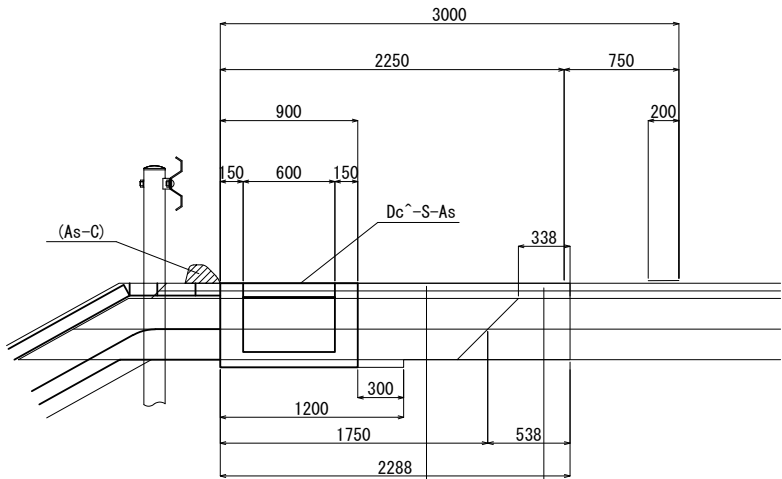
数量表(撤去)		(1箇所当たり)		
単価項目	単位	数量	摘 要	
舗装切断 t=100~300	m	7.976	撤去工にて計上	
アスファルト舗装版取壊し t=100~300	m ²	2.399	撤去工にて計上	
掘 削	m ³	0.913	撤去工にて計上	
既設集水ます撤去	個	1.000	撤去工にて計上	
既設グレーチング撤去	枚	2.000	撤去工にて計上	

集水ます Dc~S-As

平面図



断面図

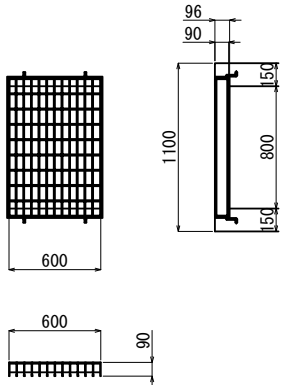


アスファルト舗装工 A t=100
路盤工 A t=400

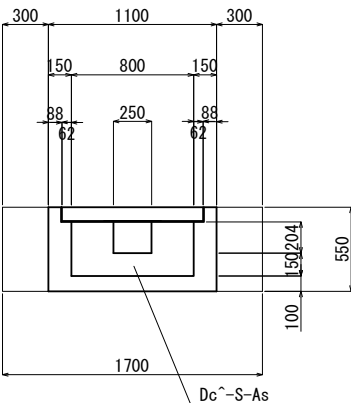
アスファルト舗装工 A t=100
アスファルト舗装工 B t=200
路盤工 A t=200

グレーチング

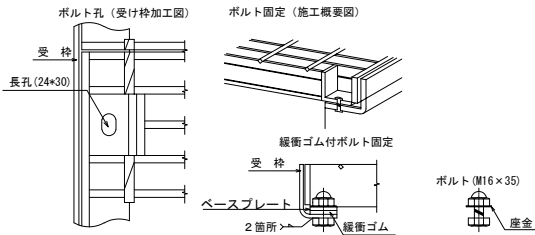
T-25
(ボルト固定タイプ)



側面図



グレーチングボルト固定図



材 料 表

名 称	規格・寸法	単位	数 量	備 考
ボルト・ナット	SS400(M16×35)	個	4	
緩衝ゴム	合成ゴム(t=5.0 b×L)	枚	2	bは幅、Lはグレーチング延長

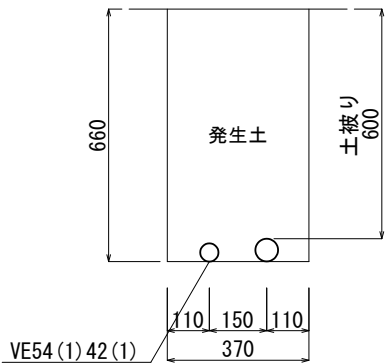
注記) 1. ボルト固定に用いるグレーチングと受枠はJIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の 2 種の規格に適合したもので、溶融亜鉛めっきを施したものとする。グレーチングの亜鉛めっき付着量はJIS H8641のHDZT77Iに適合したものを用いるものとする。
2. ボルト・ナット及び座金はJIS H1186の 2 種を用いて、溶融亜鉛めっき (めっき付着量HDZT49) または電気亜鉛めっき (JIS H8610) 2 種 3 級によるものとする。なお、あらかじめグレーチングや受枠に溶接加工しているベースプレートは上記 1. に準じるものとする。
3. ボルト固定に用いる緩衝ゴムは、油、水、凍結防水材に耐久性のあるものを適用すること。

数量表(新設)		(1箇所当たり)		
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0.699		
アスファルト舗装工 B t=200	t	0.351		
路盤工 A t=200~400	m ²	1.011		
埋戻し(現地発生材)	m ³	0.053	集水ますにて計上	
集水ます Dc~S-As (プレキャスト)	個	1.000	集水ますにて計上	
グレーチング T-25 (ボルト固定)	個	1.000	集水ますにて計上	

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	集水ます及び撤去工詳細図		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

一般土工部

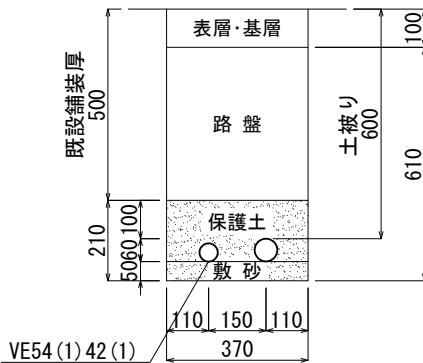
E1-VE54(1)42(1)



数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
掘 削	m ³	0.244		
埋 戻	m ³	0.244		
VE54(1)	m	1.000		
VE42(1)	m	1.000		

路肩路床内縦断部

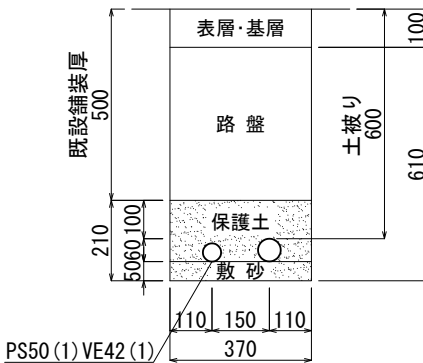
E5S-VE54(1)42(1)
(本線路肩部)



数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m ²	0.370		
路盤工 A t=400	m ²	0.148		
掘 削	m ³	0.226		
保 護 土	m ³	0.059		
敷 砂	m ³	0.019		
残土処理	m ³	0.078		
VE54(1)	m	1.000		
VE42(1)	m	1.000		

路肩路床内縦断部(誘導対策区間)

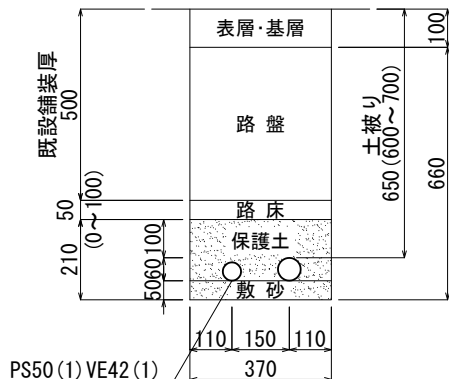
E5S-PS50(1)VE42(1)



数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m ²	0.370		
路盤工 A t=400	m ²	0.148		
掘 削	m ³	0.226		
保 護 土	m ³	0.059		
敷 砂	m ³	0.019		
残土処理	m ³	0.078		
PS50(1)	m	1.000		
VE42(1)	m	1.000		

路肩路床内縦断部

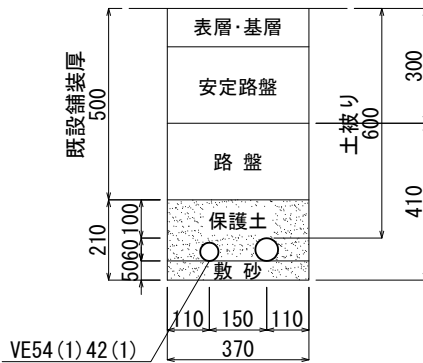
E5S-PS50(1)VE42(1)
(土被り変化範囲)



数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m ²	0.370		
路盤工 A t=400	m ²	0.148		
掘 削	m ³	0.244		
保 護 土	m ³	0.059		
敷 砂	m ³	0.019		
残土処理	m ³	0.078		
埋 戻	m ³	0.019		
PS50(1)	m	1.000		
VE42(1)	m	1.000		

路肩路床内縦断部

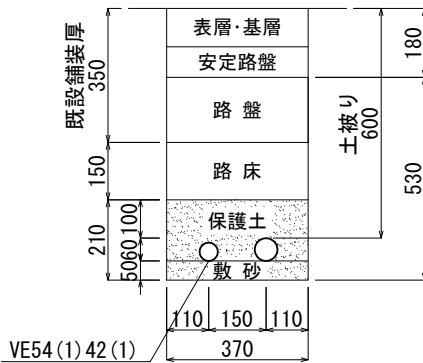
E5S-VE54(1)42(1)
(本線車線部)



数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeC)	m ²	0.370		
アスファルト舗装工 B t=200	t	0.175		
路盤工 A t=200	m ²	0.074		
掘 削	m ³	0.152		
保 護 土	m ³	0.059		
敷 砂	m ³	0.019		
残土処理	m ³	0.078		
VE54(1)	m	1.000		
VE42(1)	m	1.000		

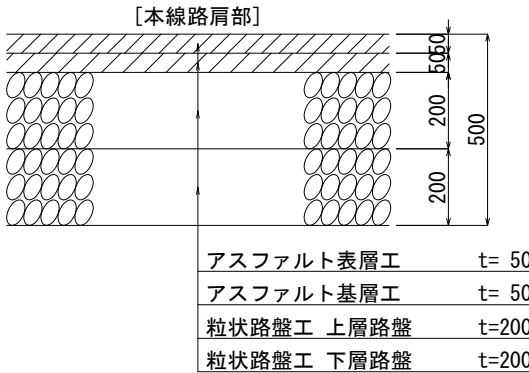
路肩路床内縦断部

E5S-VE54(1)42(1)
(本線車線部(新千歳空港IC加減速車線部))

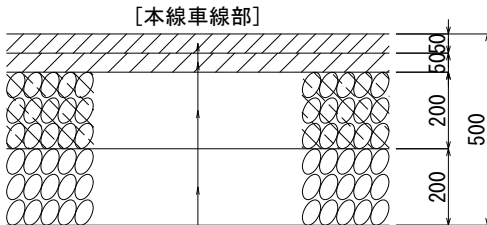


数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A t=100	t	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeB)	m ²	0.370		
アスファルト舗装工 B t= 80	t	0.070		
路盤工 A t=170	m ²	0.063		
掘 削	m ³	0.196		
保 護 土	m ³	0.059		
敷 砂	m ³	0.019		
残土処理	m ³	0.078		
埋 戻	m ³	0.056		
VE54(1)	m	1.000		
VE42(1)	m	1.000		

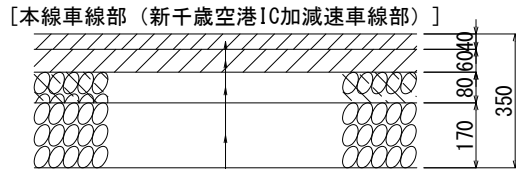
既設舗装構成



アスファルト表層工	t= 50
アスファルト基層工	t= 50
粒状路盤工 上層路盤	t=200
粒状路盤工 下層路盤	t=200



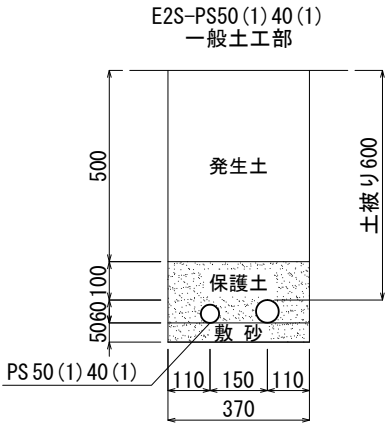
アスファルト表層工	t= 50
アスファルト基層工	t= 50
アスファルト安定処理路盤	t=200
粒状路盤工 下層路盤	t=200



アスファルト表層工	t= 40
アスファルト基層工	t= 60
アスファルト安定処理路盤	t= 80
粒状路盤工 下層路盤	t=170

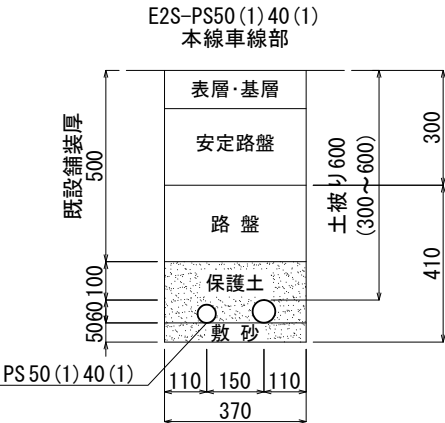
道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	管路部標準断面図 (1)		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

道路横断面部



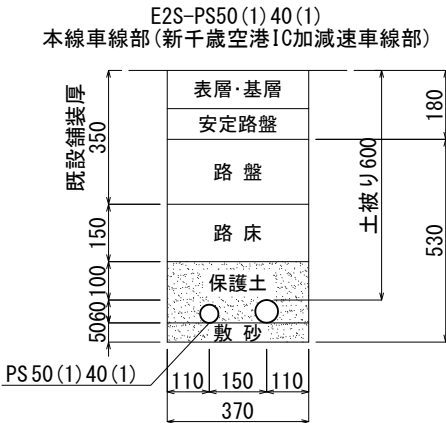
数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
掘 削	m	0.263		
埋 戻	m	0.185		
保 護 土	m	0.059		
敷 砂	m	0.019		
残土処理	m	0.078		
PS50(1)	m	1.000		
PS40(1)	m	1.000		

道路横断面部



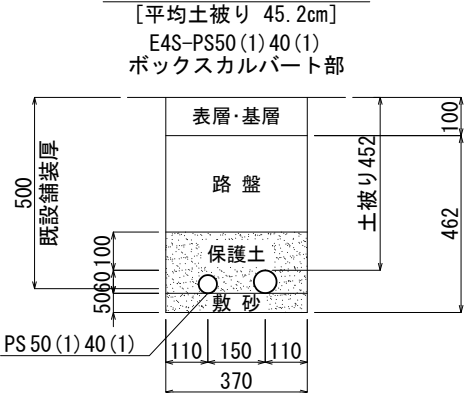
数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A	t=100			
アスファルト舗装工 A 1	t=100	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeC)	m	0.370		
アスファルト舗装工 B	t=200			
アスファルト舗装工 B 1	t=200	0.175		
路盤工 A	t=200	0.074		
掘 削	m	0.152		
保 護 土	m	0.059		
敷 砂	m	0.019		
残土処理	m	0.078		
PS50(1)	m	1.000		
PS40(1)	m	1.000		

道路横断面部



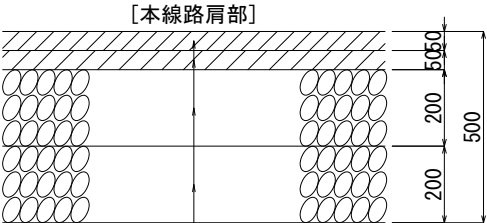
数量表 (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A 2	t=100	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeB)	m	0.370		
アスファルト舗装工 B 2	t= 80	0.070		
路盤工 A	t=170	0.063		
掘 削	m	0.196		
保 護 土	m	0.059		
敷 砂	m	0.019		
残土処理	m	0.078		
埋 戻	m	0.056		
PS50(1)	m	1.000		
PS40(1)	m	1.000		

路肩舗装内縦断面部

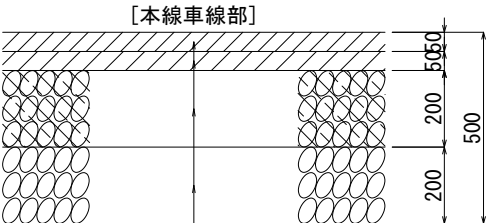


数量表 (平均土被り452) (1m当たり)				
単価項目	単位	数量	摘 要	
アスファルト舗装工 A	t=100	0.089		
構造物等取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeA)	m	0.370		
路盤工 A	t=252	0.093		
掘 削	m	0.170		
保 護 土	m	0.059		
敷 砂	m	0.019		
残土処理	m	0.078		
PS50(1)	m	1.000		
PS40(1)	m	1.000		

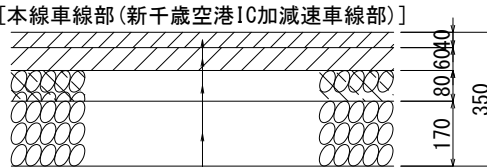
既 設 舗 装 構 成



アスファルト表層工	t= 50
アスファルト基層工	t= 50
粒状路盤工 上層路盤	t=200
粒状路盤工 下層路盤	t=200

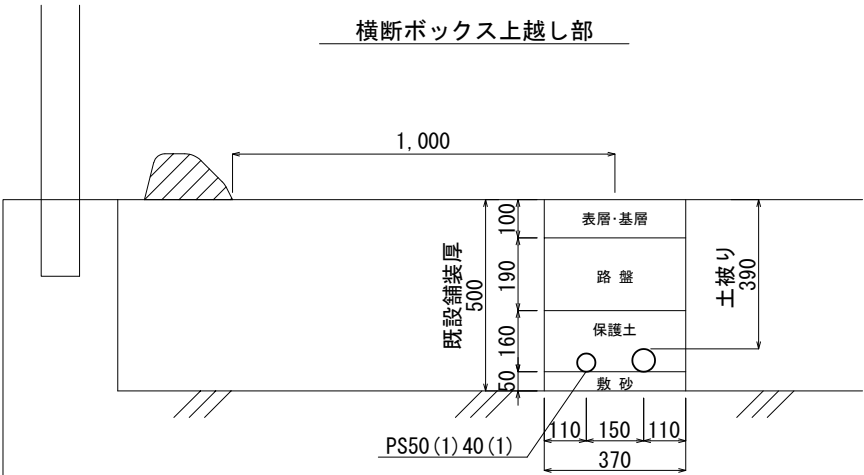


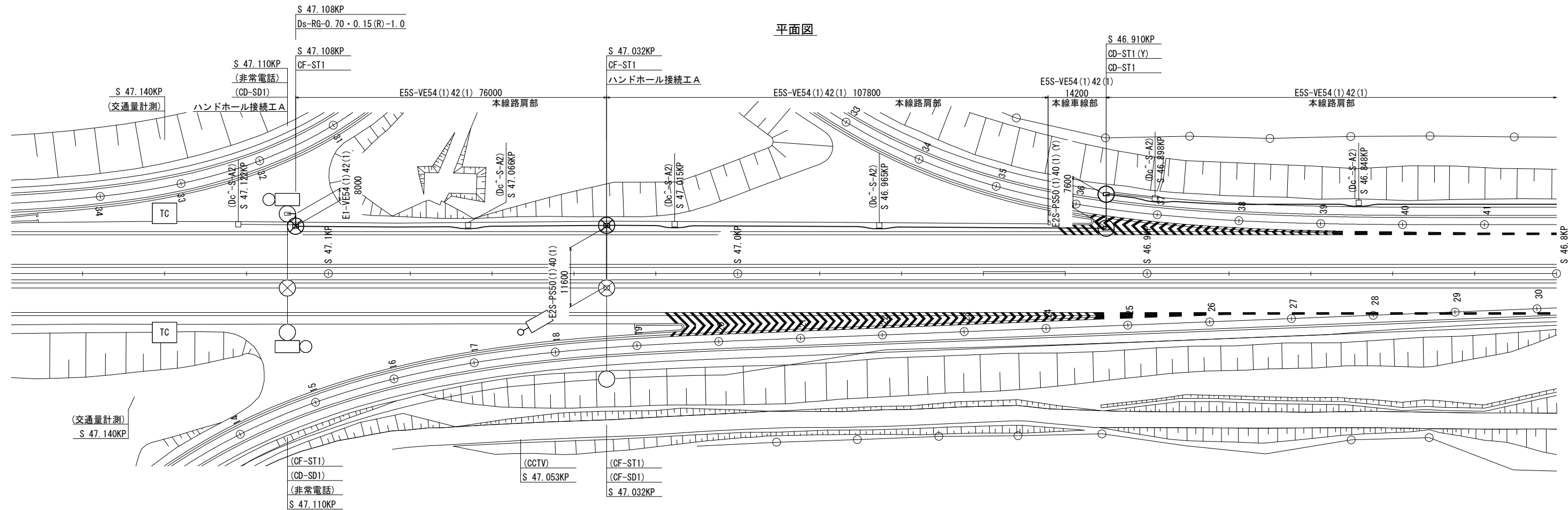
アスファルト表層工	t= 50
アスファルト基層工	t= 50
アスファルト安定処理路盤	t=200
粒状路盤工 下層路盤	t=200



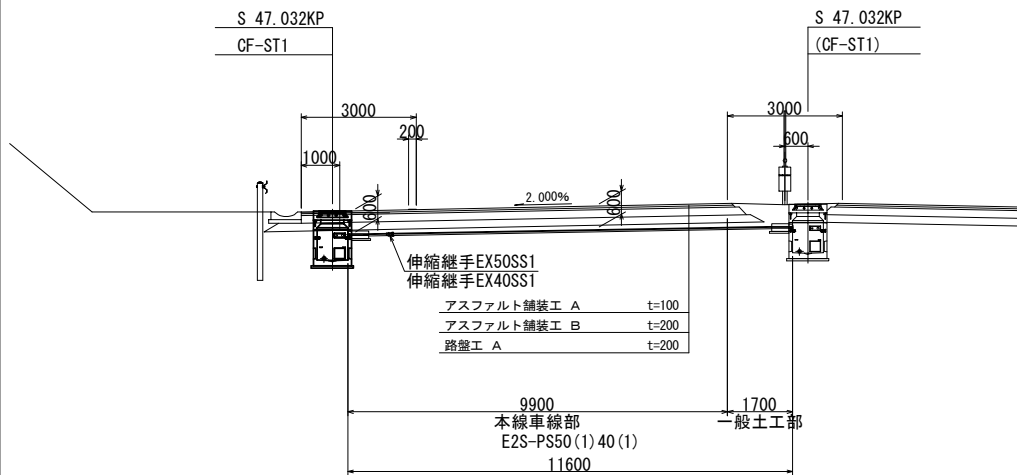
アスファルト表層工	t= 40
アスファルト基層工	t= 60
アスファルト安定処理路盤	t= 80
粒状路盤工 下層路盤	t=170

横断ボックス上越し部

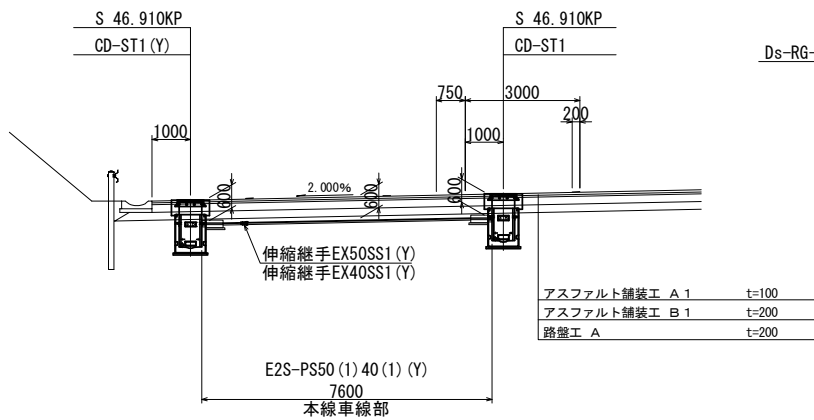




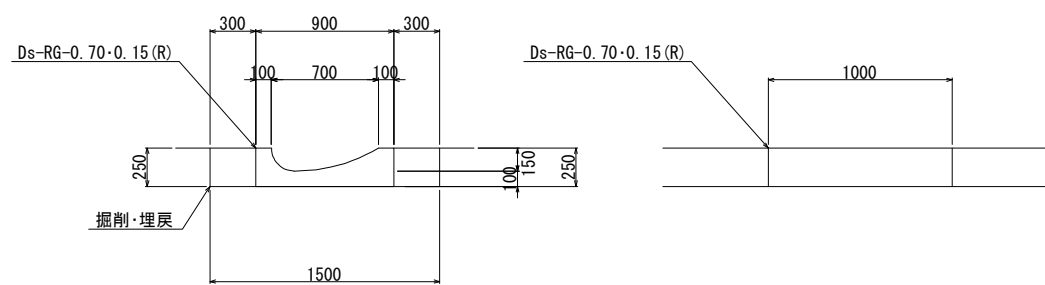
横断面
S 47.032KP



横断面
S 46.910KP



用・排水溝 詳細図

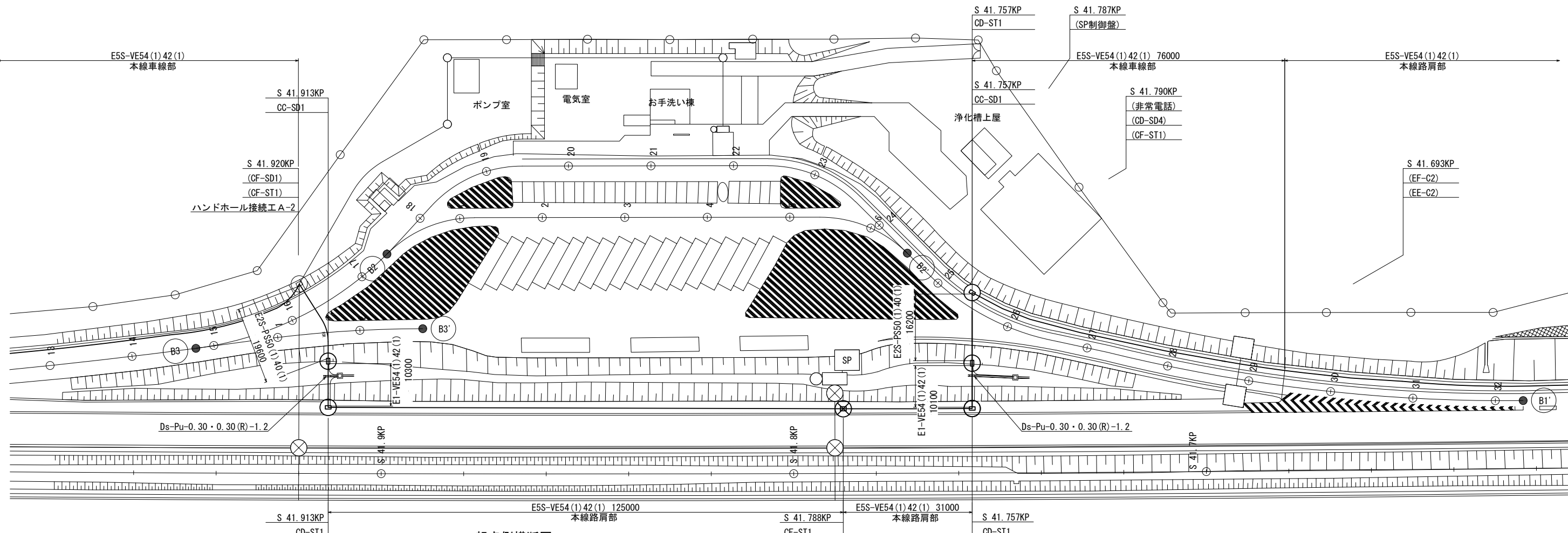


数量表

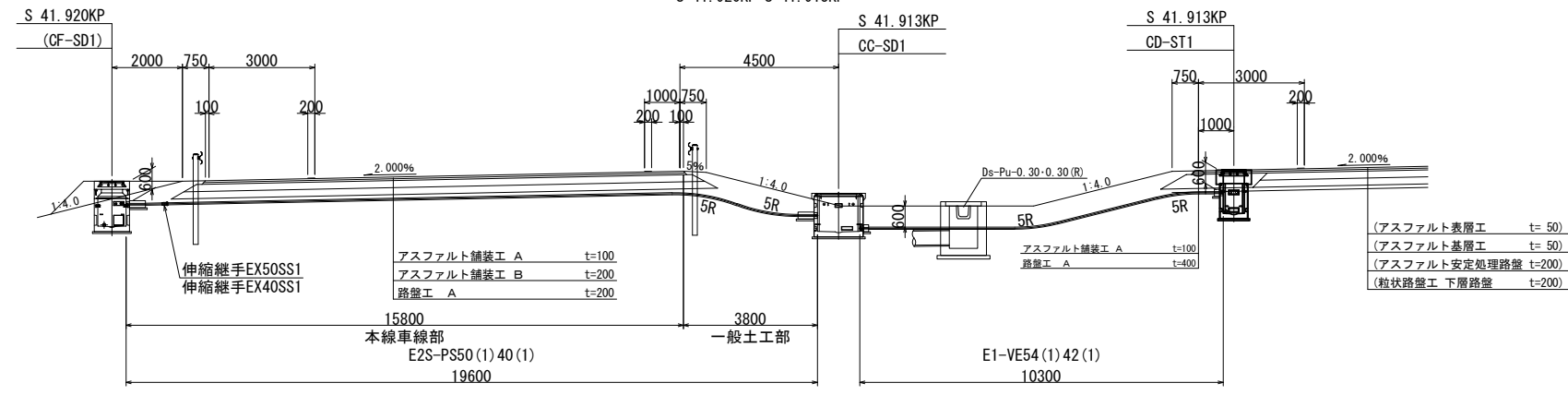
項目	規格	単位	数量	備考
Ds-RG-0.70-0.15(R)	0.70-0.15	m	1.0	
掘削		m ³	0.150	
埋戻		m ³	0.150	

道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	苫小牧東IC 配管詳細図		
縮尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

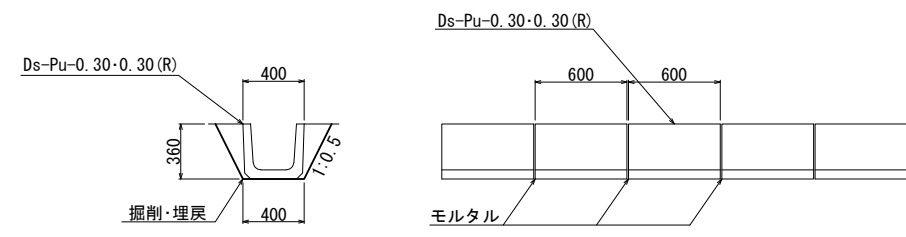
平面図



起点側横断面図
S 41.920KP-S 41.913KP



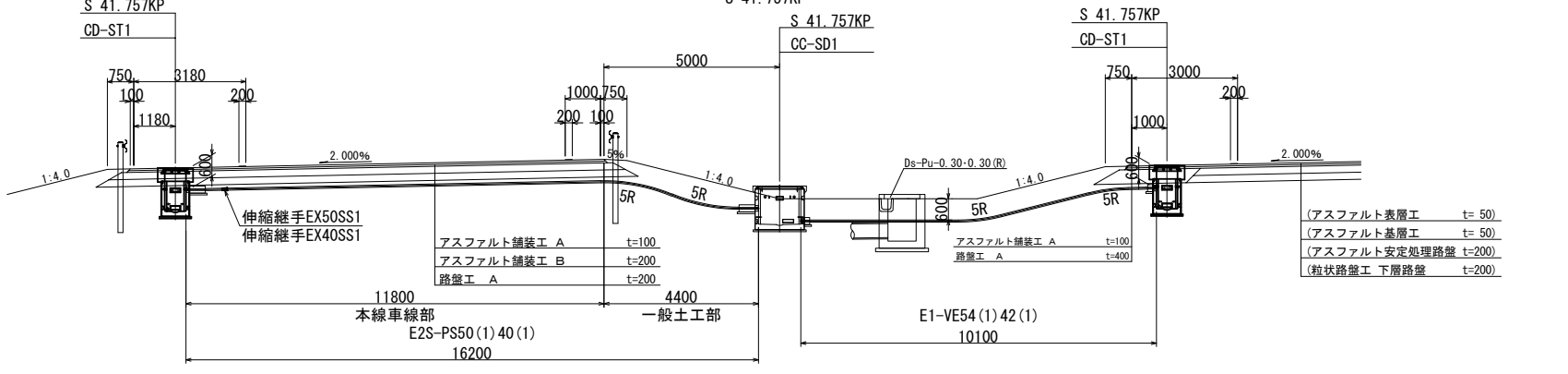
用・排水溝 詳細図



数量表 (1箇所当たり)

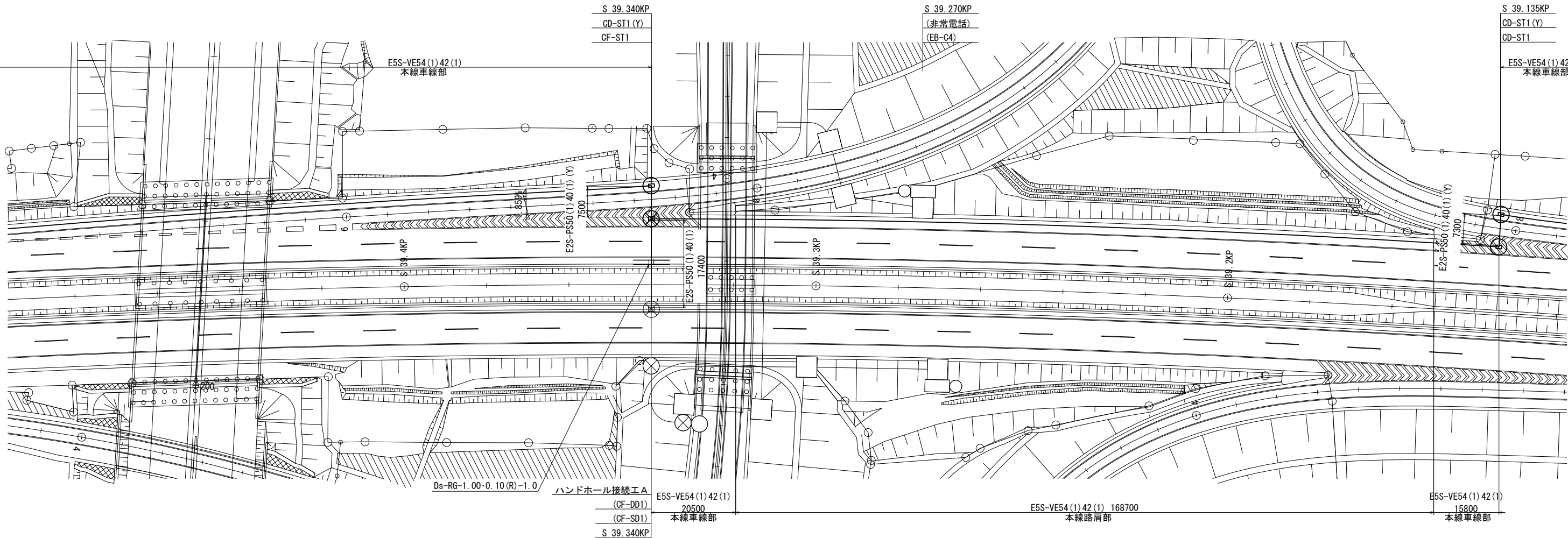
項目	規格	単位	数量	備考
Ds-Pu-0.30・0.30(R)	0.30・0.30	個	2	
掘削		m3	0.085	
埋戻		m3	0.085	

終点側横断面図
S 41.757KP

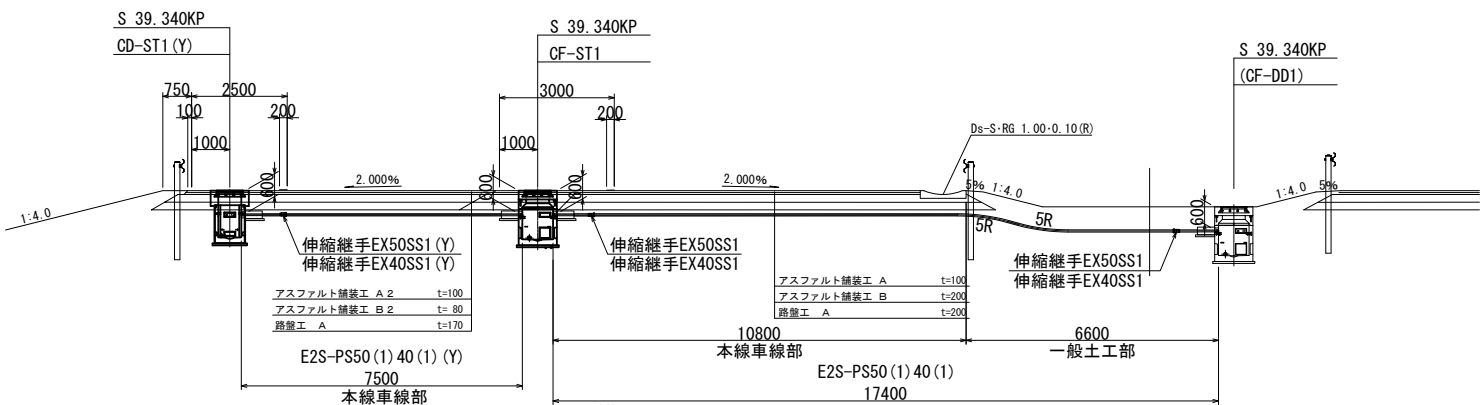


道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	美沢PA 配管詳細図		
縮尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

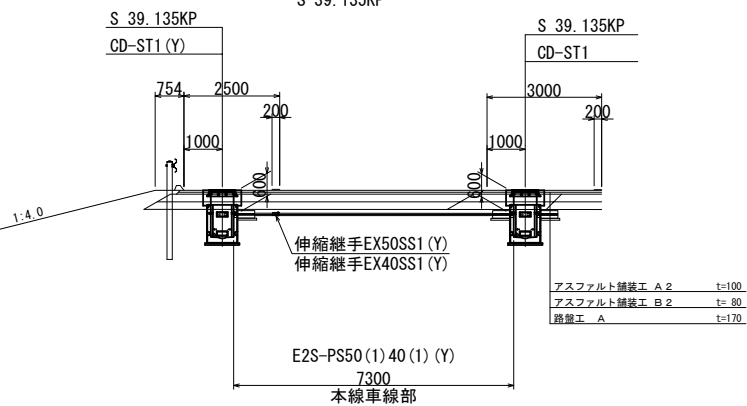
平面図



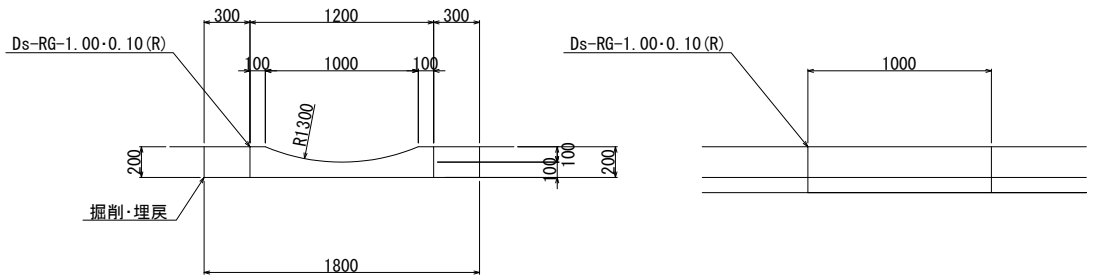
横断面
S 39.340KP



横断面
S 39.135KP



用・排水溝 詳細図



数量表

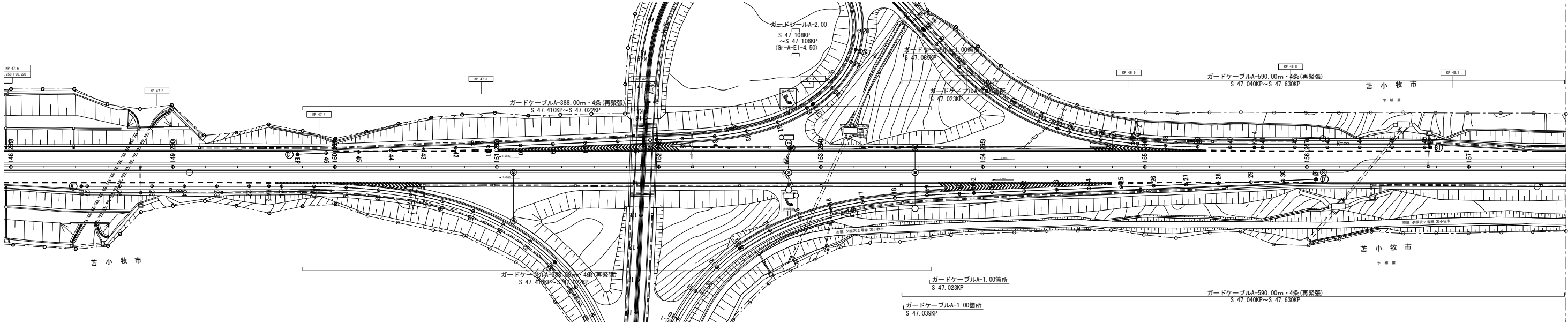
項目	規格	単位	数量	備考
Ds-RG-1.00-0.10(R)		m	1.0	
掘削		m3	0.120	
埋戻		m3	0.120	

道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	新千歳空港IC 配管詳細図		
縮尺	—	図面番号	/
作成会社名	株式会社 近代設計		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

防護柵撤去設置工 詳細図（１）

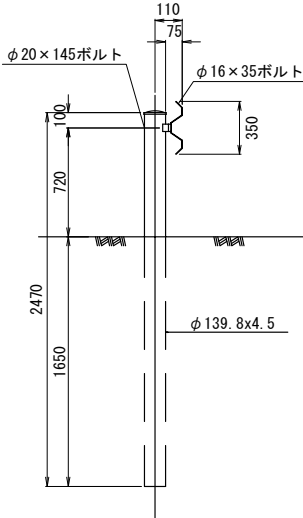
【苫小牧東IC】

平面図

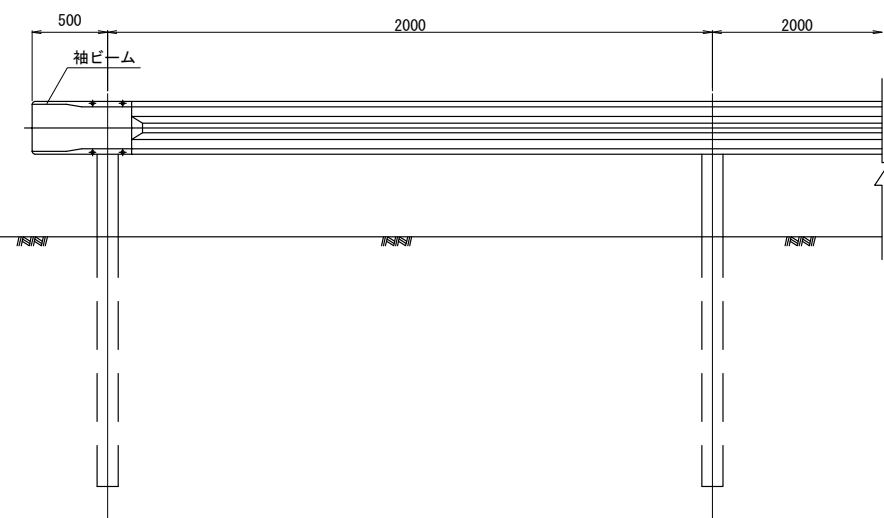


ガードレールA詳細図

側面図

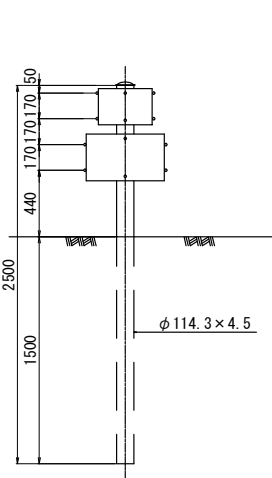


正面図

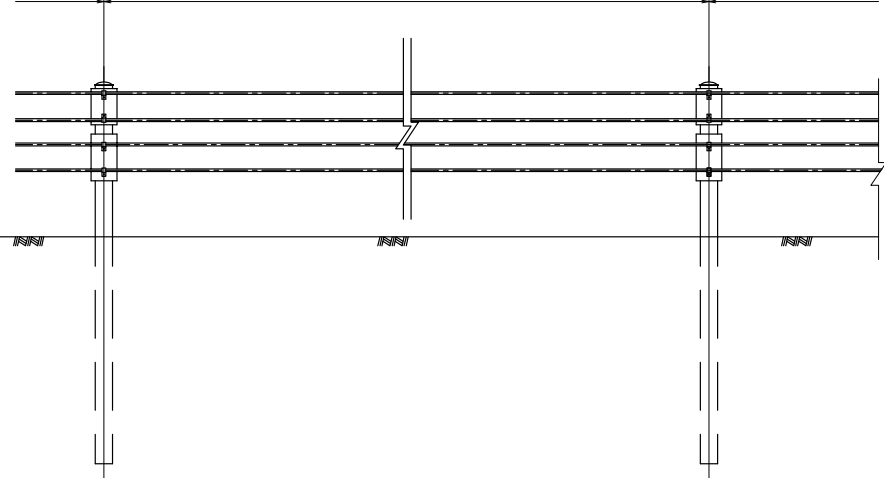


ガードケーブルA詳細図

側面図

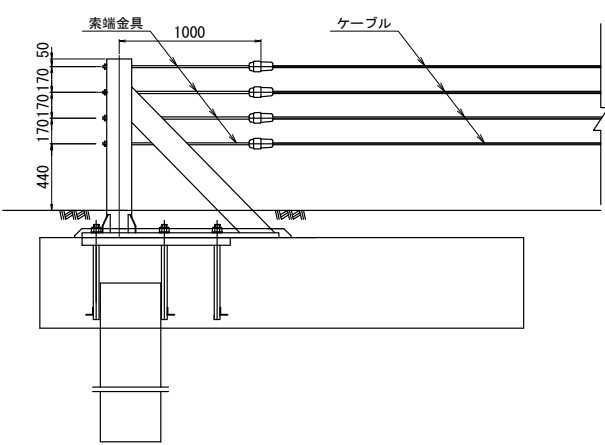


正面図

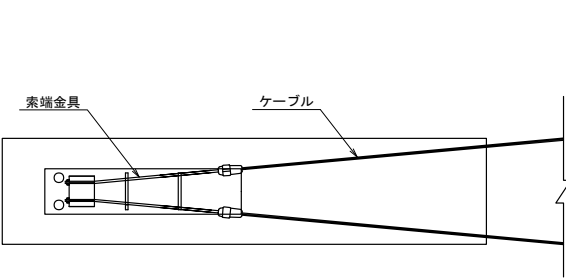


ガードケーブル端末詳細図

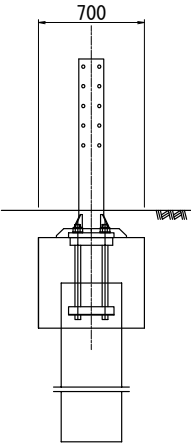
側面図



平面図



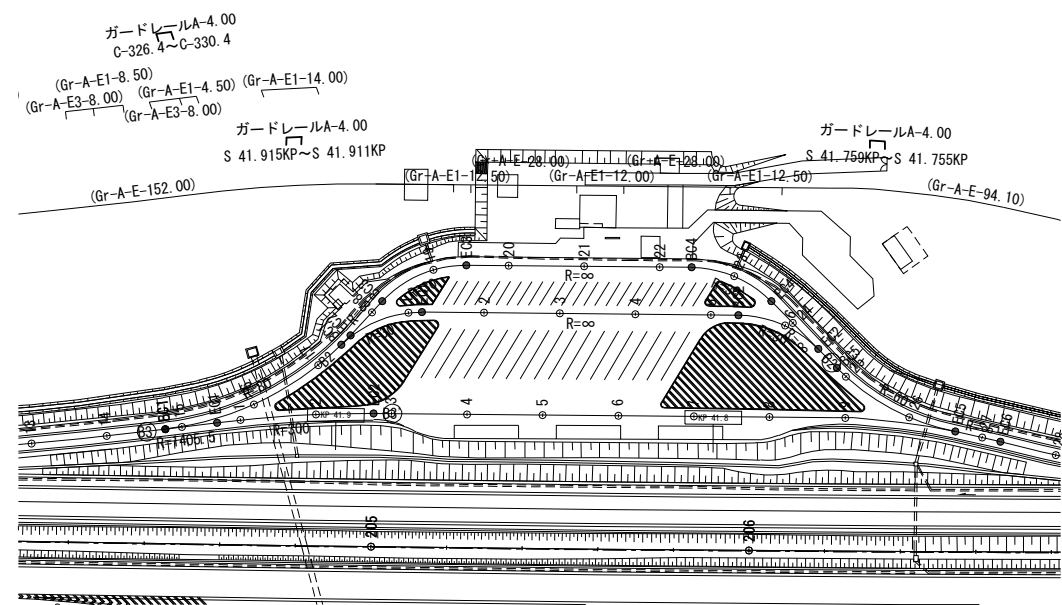
正面図



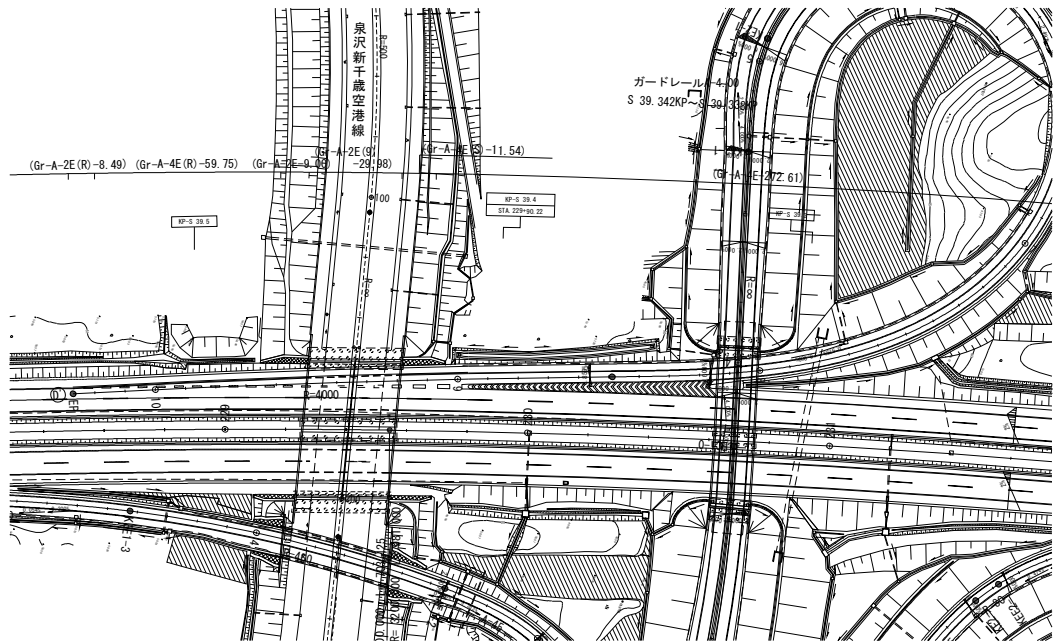
道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	防護柵撤去設置工 詳細図（１）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

防護柵撤去設置工 詳細図（2）

【美沢PA】
平面図

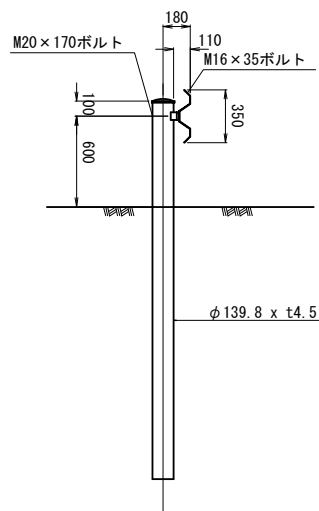


【新千歳空港IC】
平面図

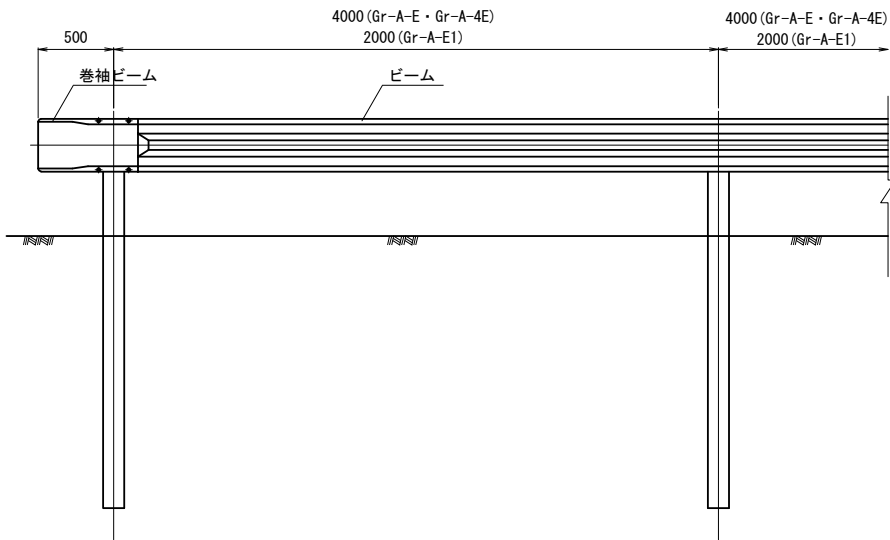


ガードレールA詳細図
Gr-A-E・Gr-A-E1・Gr-A-4E

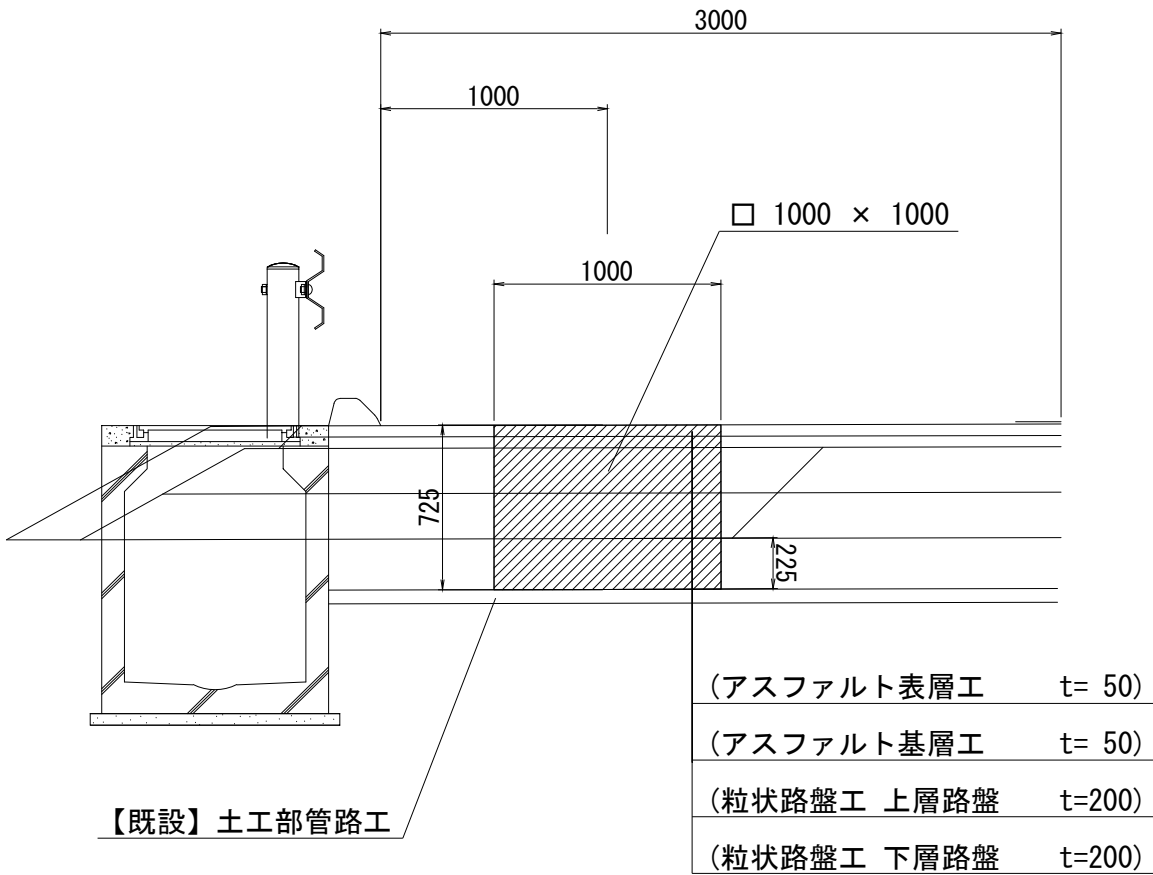
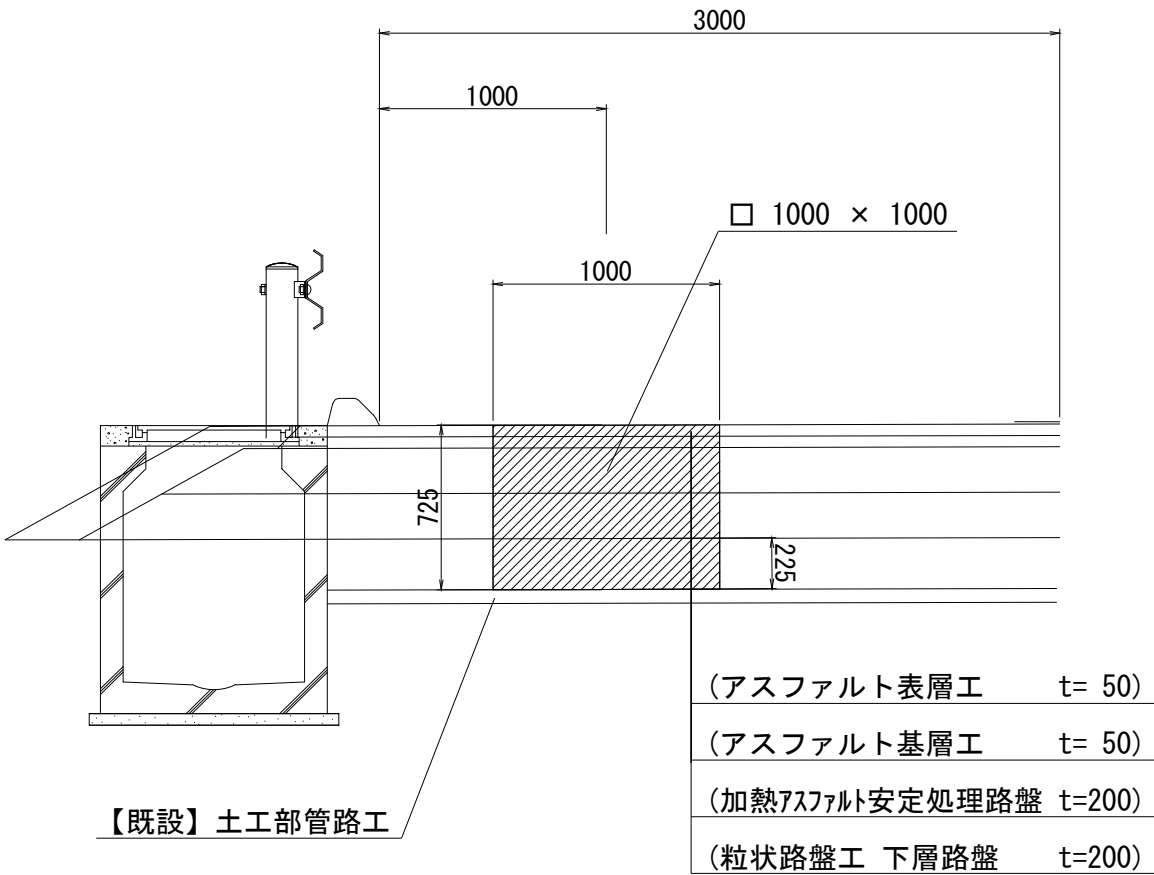
側面図



正面図



道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	防護柵撤去設置工 詳細図（2）		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		



数量表 (1箇所当たり)

単価項目	単位	数量	摘 要
アスファルト舗装版切断工 t =300mm	m	4.000	試掘工にて計上
アスファルト舗装版取壊し t =300mm	m ²	1.000	試掘工にて計上
粒状路盤人力掘削	m ³	0.200	試掘工にて計上
路床人力掘削	m ³	0.225	試掘工にて計上
仮復旧 (現地発生材)	m ³	0.425	試掘工にて計上
仮復旧 (舗装_密粒度アスコン(F 13)) t =300mm	m ²	1.000	試掘工にて計上

数量表 (1箇所当たり)

単価項目	単位	数量	摘 要
アスファルト舗装版切断工 t =100mm	m	4.000	試掘工にて計上
アスファルト舗装版取壊し t =100mm	m ²	1.000	試掘工にて計上
粒状路盤人力掘削	m ³	0.400	試掘工にて計上
路床人力掘削	m ³	0.225	試掘工にて計上
仮復旧 (現地発生材)	m ³	0.625	試掘工にて計上
仮復旧 (舗装_密粒度アスコン(F 13)) t =100mm	m ²	1.000	試掘工にて計上

試掘工 A 数量表

道路名	I C間	上下線	K P	既設舗装厚 (mm)	箇所数	備考
道央自動車道	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	46.530	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	46.280	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	45.530	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	44.780	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	43.780	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	42.820	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	42.015	300	1	美沢PA内
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	41.920	300	1	美沢PA内
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	41.790	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	41.693	300	1	美沢PA内
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	40.820	100	1	
	苫小牧東 ~ 新千歳空港	下り線	39.820	100	1	
	新千歳空港 ~ 千歳	下り線	38.820	100	1	
	新千歳空港 ~ 千歳	下り線	37.930	100	1	
計	新千歳空港 ~ 千歳	下り線	36.950	100	1	
	新千歳空港 ~ 千歳	下り線	36.370	100	1	

道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	試掘工詳細図		
縮 尺	—	図面番号	/
作成会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制

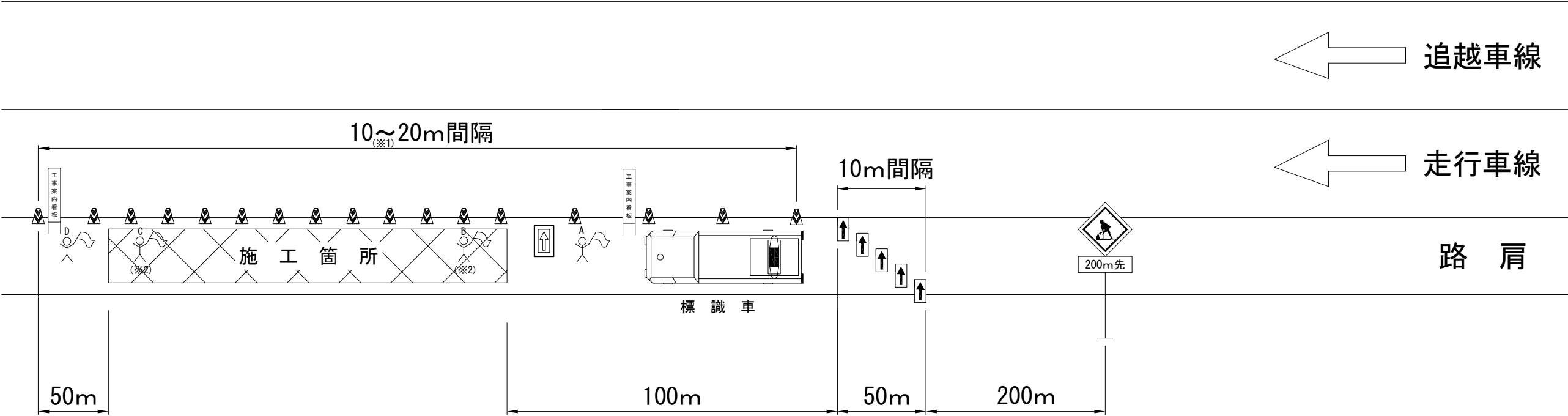
目 次

番号	図 面 名 称	図面番号
1	交通規制図（１）～（８）	1 ～ 8

交通規制図（１）

交通規制工 路肩規制

路肩規制



交通監視員の交代要員については、特記仕様書によるものとする。

昼夜連続規制中の夜間時は、点滅灯付ラバコーンを２個に１個設置するものとする。

交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。

※１：施工箇所は、10m間隔に設置する。

※２：連続路肩規制の際は、昼間の工事稼働時に配置するものとする。

交通保安要員	配置	備考
A	テーパー部	
B	工事用車両出入口	※2
C	施工箇所	※2
D	規制内巡回等	

記号説明事項

交通監視員

矢印板（自発光式又は高輝度反射式）

ラバコーン（反射帯付）

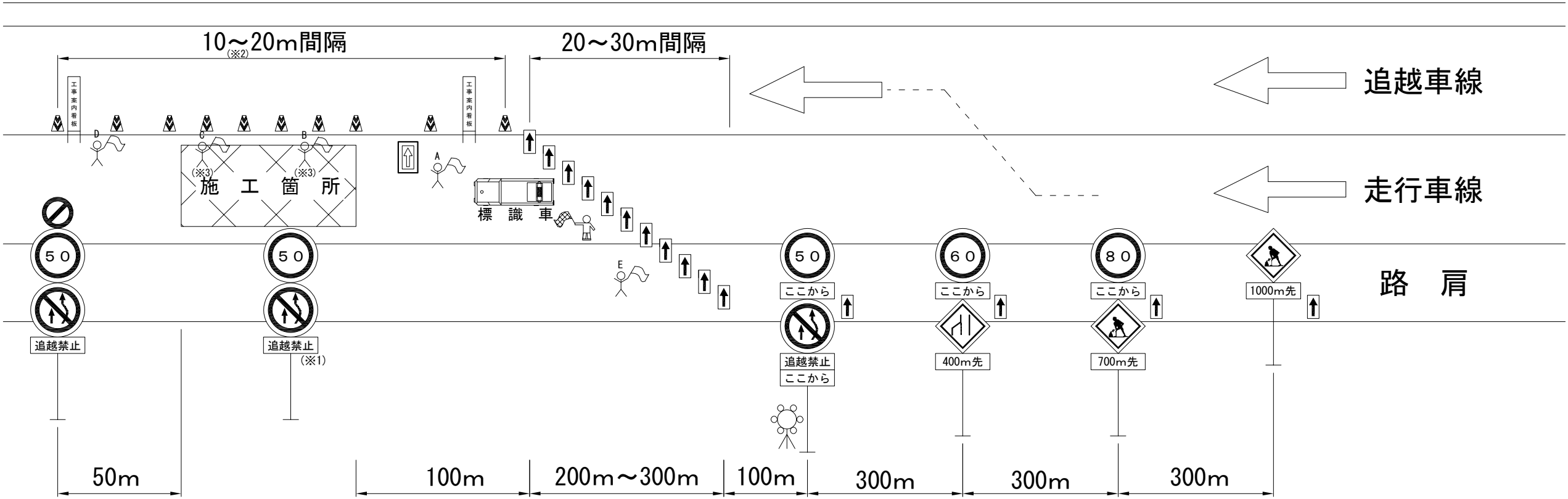
進入車両強制停止装置又は防護車両の設置

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（１）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	／
設計会社名	－		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制図（２）

交通規制工 車線規制（１）

走行車線



交通監視員の交代要員については、特記仕様書によるものとする。

昼夜連続規制中の夜間時は、点滅灯付ラバコーンを２個に１個設置するものとする。

交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。

※1: 規制延長が1kmを超える場合、中間に設置する。

※2: 施工箇所は、10m間隔に設置する。

※3: 連続車線規制の際は、昼間の工事稼働時に配置するものとする。

交通保安要員	配置	備考
A	テーパー部	
B	工事用車両出入口	※3
C	施工箇所	※3
D	規制内巡回等	
E	規制内巡回等	

記号説明事項

交通監視員

ロボット誘導員

矢印板（高輝度反射式）

ラバコーン（反射帯付）

自発光式回転灯

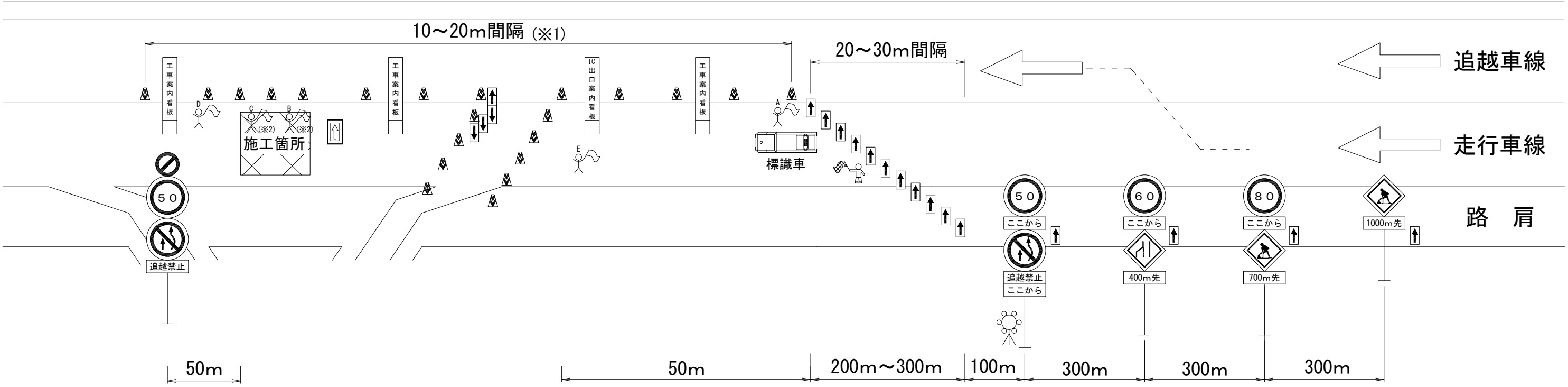
進入車両強制停止装置又は防護車両の設置

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（２）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	/
設計会社名	-		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制図（3）

交通規制工 車線規制（2）

走行車線（下り線_苫小牧東ＩＣ・新千歳空港ＩＣ）



交通監視員の交代要員については、特記仕様書によるものとする。
昼夜連続規制中の夜間時は、点滅灯付ラバコーンを２個に１個設置するものとする。
交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。

※１：施工箇所は、10m間隔に設置する。
※２：連続車線規制の際は、昼間の工事稼働時に配置するものとする。

交通保安要員	配置	備考
A	テーパー部	
B	工事用車両出入口	※2
C	施工箇所	※2
D	規制内巡回等	
E	規制内巡回等	

記号説明事項

交通監視員

ロボット誘導員

矢印板(高輝度反射式)

ラバコーン(反射帯付)

自発光式回転灯

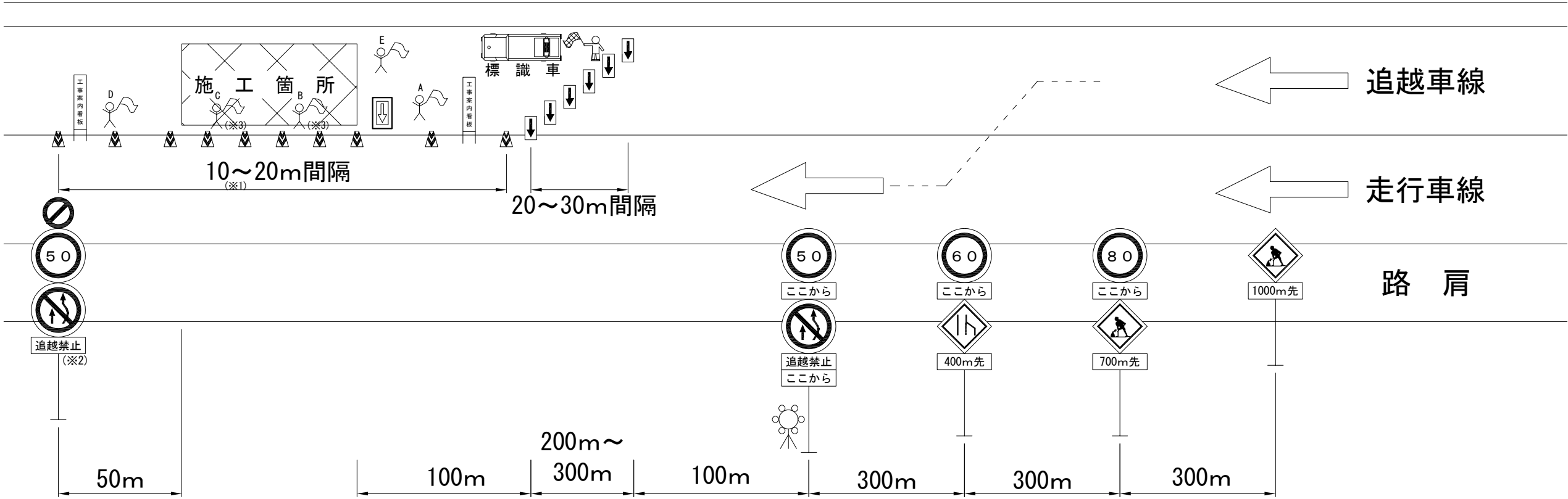
進入車両強制停止装置又は防護車両の設置

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（3）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	/
設計会社名	-		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制図 (4)

交通規制工 車線規制 (3)

追越車線



交通規制工に含む交通監視員の交代要員については、特記仕様書によるものとする。

昼夜連続規制中の夜間時は、点滅灯付ラバコーンを2個に1個設置するものとする。

交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。







※1:施工箇所は、10m間隔に設置する。

※2: 追越車線規制であっても、左路肩に設置する。

※3:連続車線規制の際は、昼間の工事稼働時に配置するものとする。

交通保安要員	配置	備考
A	テーパー部	
B	工事用車両出入口	※3
C	施工箇所	※3
D	規制内巡回等	
E	規制内巡回等	

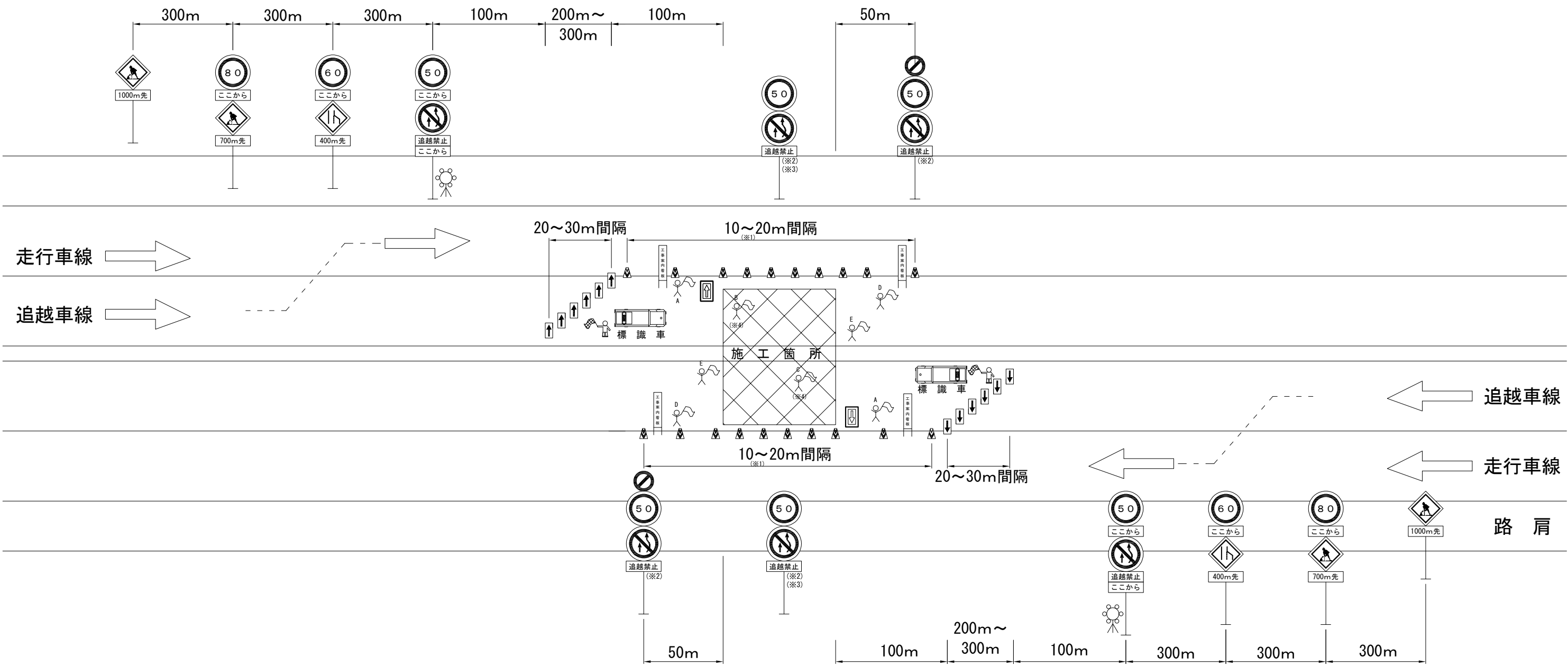
記号説明事項

- | | |
|---|---------------------|
|  | 交通監視員 |
|  | ロボット誘導員 |
|  | 矢印板 (高輝度反射式) |
|  | ラバコーン (反射帯付) |
|  | 自発光式回転灯 |
|  | 進入車両強制停止装置又は防護車両の設置 |

道 交 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（４）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	／
設計会社名	—		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制図（５）

交通規制工 中央分離帯規制



記号説明事項

- 交通監視員
- ロボット誘導員
- 矢印板（高輝度反射式）
- ラパコーン（反射帯付）
- 自発光式回転灯
- 進入車両強制停止装置又は防護車両の設置

交通規制工に含む交通監視員の交代要員については、特記仕様書によるものとする。
昼夜連続規制中の夜間時は、点滅灯付ラパコーンを２個に１個設置するものとする。
交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。

交通保安要員	配置	備考
A	テーパー部	
B	工事用車両出入口	※4
C	施工箇所	※4
D	規制内巡回等	
E	規制内巡回等	

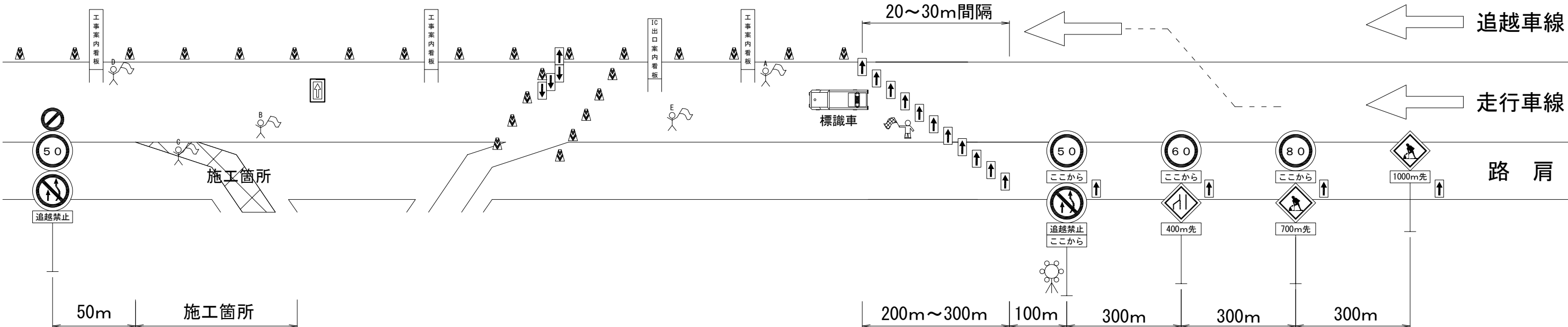
※1: 施工箇所は、10m間隔に設置する。
※2: 追越車線規制であっても、左路肩に設置する。
※3: 規制延長が1kmを超える場合、中間に設置する。
※4: 工事稼働時に配置するものとする。

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（５）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	/
設計会社名	—		
施工会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制図 (6)

交通規制工 ランプ閉鎖規制 $A(Y) \cdot B(Y)$

走行車線（下り線_苫小牧東IC・下り線_新千歳空港IC）



上記規制図は、苫小牧東IC下り線オンランプ及び新千歳空港IC下り線オンランプ施工時の配置図とする。

夜間閉鎖規制時は、点滅灯付ラバコーンを2個に1個設置するものとする。

ランプ閉鎖時は、閉鎖開始時間前に交通規制図（３）と同様にオン・オフランプを利用できる形状にし、監督員の閉鎖指示後上図のとおり締め切りを行う。

ランプ施工時の材料搬入出車両の出入りは、本線より行うものとする。苫小牧東IC Cランプの閉鎖は他工事により実施するものとする。







新千歳空港 I C Cランプの閉鎖は、交通規制図（８）のとおり実施するものとする。

交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。

苦小牧東 I C・新千歳空港 I C 下り線オフランプ閉鎖時
本線部交通保安要員配置表

交通保安要員	配置	備考
A	テーパー部	
B	工事用車両出入口	
C	施工箇所	
D	規制内巡回等	
E	規制内巡回等	

記号説明事項

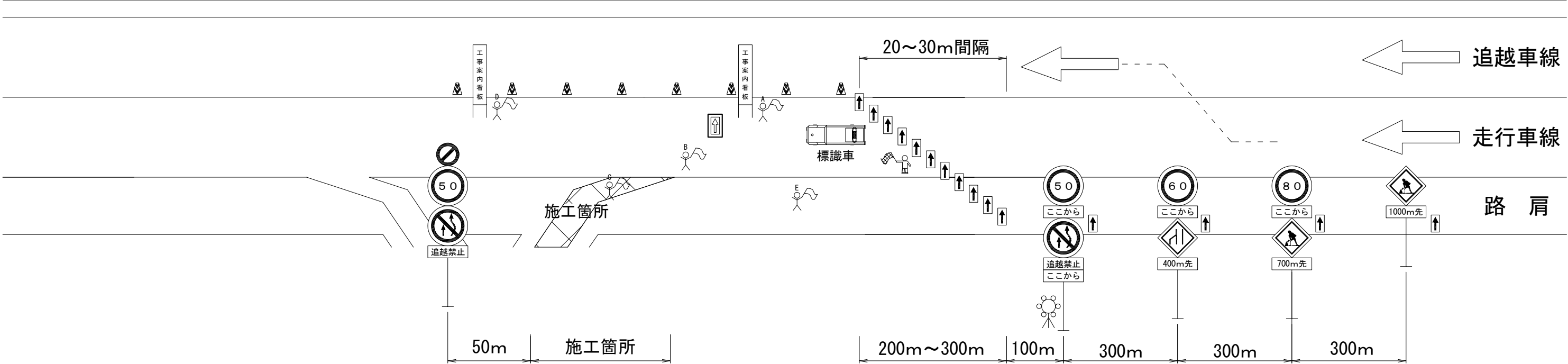
- | | |
|---|---------------------|
|  | 交通監視員 |
|  | ロボット誘導員 |
|  | 矢印板(高輝度反射式) |
|  | ラバコーン(反射帯付) |
|  | 自発光式回転灯 |
|  | 進入車両強制停止装置又は防護車両の設備 |

道央自動車道 北広島管内通信管路設置工事			
図面の種類	交通規制図（６）		
縮尺	NON SCALE	図面番号	／
設計会社名	—		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北広島管理事務所		

交通規制図（ 7 ）

交通規制工 ランプ閉鎖規制B（Y）

走行車線（下り線_新千歳空港 I C_オフランプ）



上記規制図は、新千歳空港 I C下り線オフランプ施工時の配置図とする。
夜間閉鎖規制時は、点滅灯付ラバコーンを2個に1個設置するものとする。
ランプ閉鎖時は、閉鎖開始時間前に交通規制図（3）と同様にオン・オフランプを利用できる形状にし、監督員の閉鎖指示後上図のとおり締め切りを行う。
ランプ施工時の材料搬入出車両の出入りは、本線より行うものとする。
交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。

記号説明事項

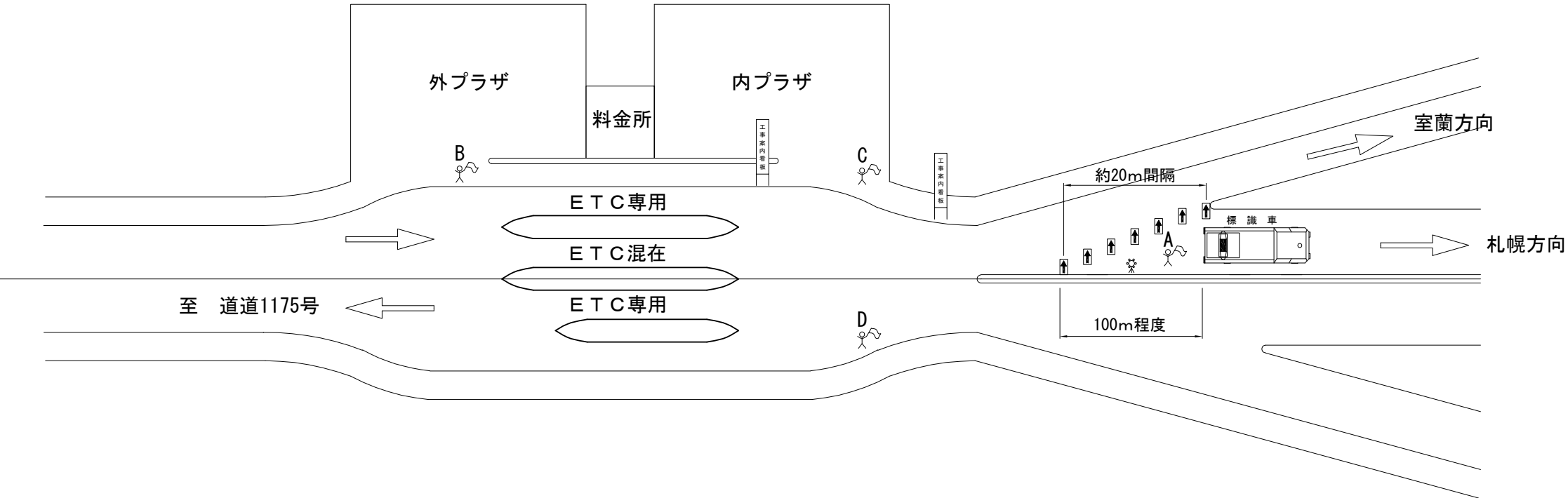
- 交通監視員
- ロボット誘導員
- 矢印板（高輝度反射式）
- ラバコーン（反射帯付）
- 自発光式回転灯
- 進入車両強制停止装置又は防護車両の設置

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（ 7 ）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	／
設計会社名	－		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		

交通規制図（８）

交通規制工 ランプ閉鎖規制Ｃ（Ｙ）

新千歳空港ＩＣＣランプ



ランプ閉鎖規制Ｃ（Ｙ）については、ランプ閉鎖約３０分前に新千歳空港ＩＣ内プラザ内で待機し、監督員の閉鎖指示後に速やかにランプの締め切りを行う。閉鎖解除後は速やかに撤去を行うものとする。


新千歳空港ＩＣ下り線本線部の規制については、交通規制図（６）のとおりとし、各ランプ閉鎖規制時の交通保安要員の配置は、下表のとおりとする。


交通規制（回）における、準備（規制材の積込等）及び後片付け（規制材の荷卸し）は必要とし、各々所要時間を要するものとする。


新千歳空港ＩＣ 下り線オンランプ 施工時配置 交通保安要員数量表				
単価項目	規制材設置撤去	規制材保守等	施工箇所	備 考
ランプ閉鎖規制Ｂ（Ｙ）	【５名】	【３名】	【２名】	
ランプ閉鎖規制Ｃ（Ｙ）	【４名】	【４名】※２	－	

※１： 【 】 は交通規制工に含まれる交通監視員とする。
※２： 交通保安要員の役割は、下表のとおりとする。

記号説明事項

 交通監視員

 矢印板（自発光式又は高輝度反射式）

 自発光式回転灯

下り線オフランプ閉鎖時
ランプ部交通保安要員配置表

交通保安要員	配置	備考
A	規制材保守	
B	振分要員	
C	振分要員	
D	車両誘導	

道 央 自 動 車 道 北 広 島 管 内 通 信 管 路 設 置 工 事			
図面の種類	交通規制図（８）		
縮 尺	NON SCALE	図面番号	／
設計会社名	－		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 北 広 島 管 理 事 務 所		